

令和4年度

第2期加須市子ども・子育て支援計画実施状況報告書

加 須 市

目 次

◎第2期加須市子ども・子育て支援計画の状況報告について	1
◎令和4年度 第2期加須市子ども・子育て支援計画の進捗状況について	1
第2編 子ども・子育て支援計画実施状況	2
令和4年度 第2期加須市子ども・子育て支援計画の施策の進捗状況評価一覧表	3
令和4年度 第2期加須市子ども・子育て支援計画 進行管理調書（実施状況報告書）	4
基本目標1 子育て家庭への人的・経済的支援	4
基本目標2 親と子の健康づくり	44
基本目標3 ワーク・ライフ・バランスの子育て支援	57
基本目標4 教育環境の充実	73
基本目標5 安全で安心な生活環境の充実	100
基本目標6 子どもの貧困対策の推進【加須市子どもの貧困対策推進計画】	113
第3編 子ども・子育て支援事業計画実施状況	129
令和4年度 加須市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について	130
幼稚園教育・保育所保育の充実	130
地域子ども・子育て支援事業の充実	131

◎第2期加須市子ども・子育て支援計画の状況報告について

「第2期加須市子ども・子育て支援計画」（令和2年度～令和6年度）は、本市の子ども・子育て支援施策を総合的に取りまとめた計画として、第1期計画（平成27年度～令和元年度）に引き続き策定したものです。なお、国のこども大綱を勘案した「第3期加須市子ども・子育て支援計画」（令和7年度～令和11年度）を定めるため、令和5年度に基礎調査（ニーズ調査）等を行い、第2次加須市総合振興計画との整合性を図りながら、令和6年度に策定します。

次世代育成支援対策推進法は、令和7年3月31日まで10年間の延長となり、市町村行動計画の策定は任意となりましたが、本市では、本計画「第2編子ども・子育て支援計画」に継承しました。

さらに、国が、保育所の待機児童の早期解消を図るための「待機児童解消加速化プラン」を2年前倒した「子育て安心プラン」と、放課後児童クラブの待機児童の早期解消等のための「放課後子ども総合プラン」を1年前倒した「新・放課後子ども総合プラン」を盛り込むとともに、子どもの貧困対策推進計画も、本計画「第2編子ども・子育て支援計画」に盛り込みました。

また、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援事業計画（保育所・幼稚園・放課後児童クラブ等のニーズ量と確保方策）の内容を、本計画「第3編子ども・子育て支援事業計画」として引き続き策定しました。

本計画を総合的・計画的に推進するためには、計画の進行状況について、定期的に調査・把握し、その達成状況をチェックしていく必要があります。そのため、計画策定時に設定した目標値などをもとに、各年度においてその実施状況を把握・点検し、着実な推進を目指していきます。

なお、この報告は、本計画「第2編第3章計画の推進体制」に基づき公表するものです。

◎令和4年度 第2期加須市子ども・子育て支援計画の進捗状況について

加須市子ども・子育て支援計画は、少子化対策をはじめ、本市が直面する課題等を踏まえ、子育て家庭への経済的支援、要保護児童への対応など、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援による具体的な施策を展開し、各項目に目標値を設定し事業の推進を図っています。

令和4年度は、目標を達成した事業及び概ね達成した事業は80%の達成率となり、令和3年度の達成率である83%から3ポイント減少した結果となりました。

令和5年度に取り組む事業は、第2期加須市子ども・子育て支援計画の指標達成に向け、市民や委員の皆さんから広く意見等を伺いながら、更なる事業の推進を図ってまいります。

第 2 編

子ども・子育て支援計画実施状況

令和4年度 第2期加須市子ども・子育て支援計画の施策の進捗状況評価一覧表

(上段は再掲を含む取組数)

基本目標	取組数	取組に対する評価数 (%)					
		1	2	3	4	5	6
1 子育て家庭への人的・経済的支援	115 (うち再掲47)	57 (50%) (うち再掲26)	32 (28%) (うち再掲14)	20 (17%) (うち再掲7)	6 (5%)	—	—
2 親と子の健康づくり	33 (うち再掲13)	14 (43%) (うち再掲3)	12 (36%) (うち再掲8)	5 (15%) (うち再掲2)	2 (6%)	—	—
3 ワーク・ライフ・バランスの 子育て支援	45 (うち再掲20)	26 (58%) (うち再掲12)	13 (29%) (うち再掲5)	6 (13%) (うち再掲3)	0 (-%)	—	—
4 教育環境の充実	68 (うち再掲20)	24 (35%) (うち再掲10)	26 (38%) (うち再掲8)	12 (18%)	6 (9%) (うち再掲2)	—	—
5 安全で安心な生活環境の充実	33 (うち再掲7)	18 (55%) (うち再掲1)	6 (18%) (うち再掲2)	3 (9%) (うち再掲2)	6 (18%) (うち再掲2)	—	—
6 子どもの貧困対策の推進	45 (うち再掲41)	33 (73%) (うち再掲31)	8 (18%) (うち再掲6)	3 (7%) (うち再掲3)	1 (2%) (うち再掲1)	—	—
合計	339 (前年度実績) 341	172 (51%) 147 (51%)	97 (29%) 93 (32%)	49 (14%) 44 (15%)	21 (6%) 5 (2%)	— 0 (-%)	— 52
再掲を除く合計	191 (前年度実績) 192	89 (47%) 77 (51%)	54 (28%) 50 (33%)	32 (17%) 20 (13%)	16 (8%) 4 (3%)	— 0 (-%)	— 41

※【令和3年度】各基本目標の総取組数から評価6の取組数を差し引いた上で、評価数 (%) を算出した。

令和4年度評価基準

- 1 目標を達成 (令和4年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。【実績値が100%以上】)
 - 2 概ね達成 (令和4年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。【実績値が80%以上】)
 - 3 やや遅れている (令和4年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。【実績値が80%未満】)
 - 4 大幅に遅れている (何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。【実績値が50%未満】)
- 【令和3年度】5 未着手 (何らかの理由により、事業の着手が出来なかった。)
- 【令和3年度】6 コロナによる影響 (上記3～5までの評価をした事業であって、コロナの影響を受けた。)

令和4年度 第2期加須市子ども・子育て支援計画 進行管理調書（実施状況報告書）

基本目標1 子育て家庭への人的・経済的支援

(1) 地域での子育て家庭への支援

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等																								
①子育て情報提供体制の充実																														
1	子育てワクワク 情報提供事業	【目的】 各事業情報を集約して、市ホームページ 等を活用し、情報提供し、子育てを支援 する。	<ul style="list-style-type: none"> 子育てメール配信 子育て関連団体の事業チラシの配布 子育てガイドブックの作成 子育て支援に関するパネルを関連イベントに おいて掲示し周知を図るとともにパネルの追加 及び更新を行う 埼玉県 結婚・妊娠・出産・子育て応援公式 サイトへ関連団体情報を掲載し、各種イベント についても随時掲載していく。 	3 ・ や 遅 れ て い る	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">年間子育てメール配信回数 (回)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>450</td> <td>450</td> <td>450</td> <td>450</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>121</td> <td>161</td> <td>281</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	年間子育てメール配信回数 (回)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	450	450	450	450	480	実績	121	161	281	—	—	<p>今後もホームページや メール配信、情報誌の配 布、各種子育てイベント においてパネル展示を行 う。</p>
	指標 (単位)	年間子育てメール配信回数 (回)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	450	450	450	450	480																									
実績	121	161	281	—	—																									
すくすく子育て相 談室 (令和4年度：子 育て支援課)	【概要】 ・市ホームページの子育てイベントカレ ンダー、ホットメール配信サービス、窓 口でのわかりやすい各種パンフレットの 配置等を活用した事業の周知 ・子育てガイドブックを配布し子育て情 報を広く周知 ・子育て支援に関するパネル展示	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 パネル展示を開催し、子育て関連情報の周知、チラシの配布を行った。新型コ ロナウィルスの影響で配信数が減ってしまっていたが、子育て関連事業の開始 とともに、子育て配信メールの活用が増加しタイムリーな情報発信が行えた。																												
2	子育て総合相談事 業 (再掲)	【目的】 安心して子どもを産み育てられるよう、 保護者の身近な場所で、子育ての相談や 助言、情報提供、関係機関との連携によ り、妊娠・出産・子育ての切れ目のない 支援を行う。	相談体制等の適切な管理運営	1 ・ 目 標 を 達 成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">年間延べ相談件数 (子育て世代包括支援センター) (件)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>2,100</td> <td>2,100</td> <td>2,100</td> <td>2,100</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2,174</td> <td>2,069</td> <td>2,757</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	年間延べ相談件数 (子育て世代包括支援センター) (件)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	実績	2,174	2,069	2,757	—	—	<p>・児童福祉法の改正に伴 うことも家庭センター機 能の充実を図り、一人ひ とりに寄り添った支援を 実施する。</p>
	指標 (単位)	年間延べ相談件数 (子育て世代包括支援センター) (件)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100																									
実績	2,174	2,069	2,757	—	—																									
すくすく子育て相 談室 (令和4年度：子 育て支援課)	【概要】 すくすく子育て相談室において、妊産婦 と乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・ 子育てに関する各種相談に応じ、必要に 応じて支援プランの策定や関係機関との 連絡調整を行い、母子保健と子育て支援 との一体的な提供を通じて包括的な支援 を行う。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・すくすく子育て相談室の機能向上に努め、妊娠期から切れ目のない一人ひと りに寄り添った相談・育児支援を行った。																												

②男女共同参画の推進

3	男女共同参画推進事業	<p>【目的】 男女共同参画社会の実現を図るため、積極的な啓発活動や各種相談事業等を充実させ、男女共同参画社会の形成を図る。</p>	<p>・男女共同参画に関するアンケートを実施（平成国際大学地方公務員論、みんなでフォーラムinかぞ、男女共同参画セミナー） ・男女共同参画情報紙「ばれっと」の発行（R4.9.1、R5.3.31） ・女性のための相談室（面接相談）の実施</p>	3・やや遅れている	指標（単位）	男女の地位（家庭・教育・職場・政治・社会通念・地域活動・法律制度）が平等と感じている市民の割合（％）					<p>・今後も目標達成に向け、男女共同参画について、普及、啓発に努めていく。（第2次加須市総合振興計画においては、計画目標を実態に即した数値に変更している。）</p>	
	人権・男女共同参画課	<p>【概要】 積極的な啓発活動や相談事業を充実することで、男女共同参画意識や支援体制を高め、地域をはじめ、家庭・教育・職場等での男女を取り巻く諸問題の解決を図り、男女共同参画社会の実現を目指します。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）		
					目標	40	40	40	40	40		
					実績	29.4	31.3	28.7	—	—		
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市民企画委員との協働により、十分な感染症対策を講じた上でセミナーやフォーラムを実施し、男女共同参画について啓発を行うなどの市民の理解を深めたが、前年より割合も減となり、目標値に達しなかったため「やや遅れている」と評価した。</p>							
4	ひととき託児事業	<p>【目的】 子育て中の女性など、市民の社会参加促進を図るとともに、市民のボランティア意識の高揚を図る。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ボランティア活動を休止していたが、感染状況を注視しながら実施した。</p>	4・大幅に遅れている	指標（単位）	ひととき託児の実施件数（件）					<p>・ボランティア養成講座の開催及び募集を行い、託児ボランティアの確保に努めるほか、関係機関と連携・協力を図り事業を実施していく。</p>	
	すくすく子育て相談室（令和4年度：子育て支援課）	<p>【概要】 市が主催する講演会・セミナー等に、子育て中の市民が参加する間、事前登録された市民ボランティアが託児を行います。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）		
					目標	245	245	245	245	245		
					実績	0	0	1	—	—		
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、感染状況を注視しながら実施した。</p>							
5	ファミリーサポートセンター事業	<p>【目的】 子どもの健やかな成長と女性の社会参画を支援するため、きめ細かい育児サポートを行い、仕事と育児を両立できる環境を整備する。同時にコミュニティー活動等への積極的な参加を促進する。</p>	<p>・制度の周知及び新規会員の募集 ・相互援助活動実施のための調整 ・保育知識の向上を図る養成講習会の開催</p>	3・やや遅れている	指標（単位）	ファミリーサポートセンター事業の利用件数（件）					<p>・会員の高齢化に伴い、協力できる会員数が減少しているため、協力会員養成講座を開催及び募集を行い、新規会員の増加に努める。</p>	
	すくすく子育て相談室（令和4年度：子育て支援課）	<p>【概要】 育児支援が行える市民とそれを必要とする市民が会員となり、仕事と育児の両立ができる環境を整備することで、特に女性の負担となりがちな子育て支援を行います。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）		
					目標	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500		
					実績	3,763	4,358	4,106	—	—		
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・協力会員数が伸び悩み、新たなサポート依頼への対応が難しくなりつつあるが、コーディネーターが現状の協力会員で賄えるよう調整している。</p>							

③相談機能の充実

6	家庭児童相談事業	【目的】 家庭での子供に関するさまざまな問題に、専門の相談員を配置し、児童の福祉の向上を図る。	・家庭における児童の福祉に関する相談、助言、指導 ・3総合支所担当との連携による家庭訪問 ・虐待通告に対しての家庭訪問 ・熊谷児童相談所職員との家庭訪問 ・要保護児童地域対策協議会の実務者会議に出席し関係各機関との連携	1・目標を達成	指標(単位)	要見守り世帯のうち定期的な見守りの必要なくなった世帯の割合(%)					・ケース課題が多岐に渡り、課題の解決が困難化してきている。引き続き関係機関との連携を強化し、児童虐待に対するきめ細かな支援、対応を行っていく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 ・家庭における児童の福祉に関する相談指導業務 ・すくすく子育て相談室で3名の児童相談員が、家庭における児童の養育に関し、相談指導業務を行い、家庭における児童の福祉の向上を図る。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
7	育児健康相談事業	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、養育者の育児不安の軽減を図り、乳幼児の健全な発育発達を促す。	・乳幼児健康相談:年27回 ・訪問・面接・電話:随時	3・やや遅れている	指標(単位)	3~4か月児健診後のフォロー者の割合(%)					・すくすく子育て相談室として、育児支援・虐待予防の強化を図る。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 乳幼児健康相談、訪問、面接、電話などにより、育児や発育・発達に関する相談を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
8	幼児発達支援事業	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、幼児期の発達、または養育者の育児の不安などにより、育児支援が必要な養育者と子に対して支援を行う	・加須親子教室 年12回 ・加須育児教室 年12回 (加須地域は概ね3歳4か月までは親子教室、概ね3歳4か月以降は育児教室として実施) ・騎西親子教室 年12回 ・北川辺親子教室 年12回 ・大利根親子教室 年12回 (騎西、北川辺、大利根地域は年齢に関わらず、親子教室として実施)	2・概ね達成	指標(単位)	幼児健診等から紹介された人が教室に参加した割合(%)					引き続き、相談・支援を継続する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 ことばの遅れや発達、行動面や対人関係等に心配のある幼児や、子どもとの関わりに不安をもっている養育者に対し、遊びを通して発達を促し、養育者の育児不安や育児負担の軽減を図る。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	

9	障害者相談支援事業 (再掲)	【目的】 在宅の障がい者等に対し、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用及び社会生活を高めるための支援、ピアカウンセリング、介護相談、情報の提供等を総合的に行うことにより、障がい者及びその家族の地域における生活を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> 北埼玉障がい者生活支援センター（加須市・行田市・羽生市共同設置）にて福祉サービスや障がい・病気等、様々な相談支援に対応 社会資源活用支援 専門機関等の紹介 訪問による継続的な支援 	2・概ね達成	指標 (単位)	相談件数（児・者含む）（件）					<ul style="list-style-type: none"> 委託先の支援センターとの連携を密にし、障がい者の相談に的確に対応する。 基幹型相談支援センターの設置（令和5年度） 							
	障がい者福祉課	【概要】 障がい者等の日常生活への支援や自立を促進し、身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者や障がい児の保護者又は障がい者等の介護を行う者に対してさまざまな支援、カウンセリング等を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		実績	1,870	1,870	1,870	1,870	1,870	—
10	民生委員・児童委員活動推進事業 (再掲)	【目的】 民生委員・児童委員活動により、地域福祉の充実を図ります。	子どもに関する相談支援活動を実施。 相談内容 <ul style="list-style-type: none"> 子育て・母子保健（35件） 子どもの地域生活（71件） 子どもの教育・学校生活（81件） その他（0件） 	3・やや遅れている	指標 (単位)	子どもに関する相談・支援件数（件）					民生委員・児童委員の日頃の活動が円滑に行えるよう、関係各課からの情報やお知らせを、会議等において積極的に伝える。 また、民生委員・児童委員の活動が年々増加（難題化）しているため、職務に関して必要な知識及び技術を習得するため研修会等への参加を促す。 欠員がある地区に対して、候補者の推薦を継続して依頼する。							
	地域福祉課	【概要】 民生委員・児童委員の行う調査、要援護者等への相談支援活動が円滑に行えるよう支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		実績	350	350	350	350	350	161
11	子育て総合相談事業	【目的】 安心して子どもを産み育てられるよう、保護者の身近な場所で、子育ての相談や助言、情報提供、関係機関との連携により、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 相談体制等の適切な管理運営 	1・目標を達成	指標 (単位)	年間延べ相談件数（子育て世代包括支援センター）（件）					<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉法の改正に伴うことも家庭センター機能の充実を図り、一人ひとりに寄り添った支援を実施する。 							
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 すくすく子育て相談室において、妊産婦と乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、必要に応じて支援プランの策定や関係機関との連絡調整を行い、母子保健と子育て支援との一体的な提供を通じて包括的な支援を行う。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		実績	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,174
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 感染対策に取り組みながら適切に相談・支援活動を実施した。 引き続き、「地域の方の身近な相談相手」としての委員活動をPRするとともに、地域の絆づくりを進めるとともに、研修を通して委員の資質向上を図り、地域住民が相談しやすい環境づくりに努める。					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・すくすく子育て相談室の機能向上に努め、妊娠期から切れ目のない一人ひとりに寄り添った相談・育児支援を行った。								

④子育て支援のネットワークづくり

12	子育て支援ネットワーク事業	【目的】 子育て支援関係団体の連携を強化して、子育て環境の充実を図り、地域での子育て支援を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーター会議 ・過去の講座参加者の交流会を実施 ・親支援プログラムを開催 	2・概ね達成	指標(単位)	親支援講座ファシリテーター数(人)					<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し、親支援プログラムの周知し、多くの方の参加を図る。 	
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援団体の情報交換会、研修 ・ファシリテーターの養成 ・親支援プログラムの開催 ・チラシ、メール配信等によるイベント案内 			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)		
					目標	22	22	22	22	22		
					実績	19	19	19	—	—		
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響の中、親支援講座及び研修会、情報交換会を実施することができた。また、ファシリテーター研修に3名参加した。 							
13	子育てサロン事業	【目的】 各地域で活動する子育て支援団体の連携により、子育てに関する情報の共有化を図るとともに、子育て家庭の現状と課題を把握し、地域ぐるみで子育てを支援する体制づくりと意識の醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサロン運営 ・親子交流イベント ・季節イベント ・子育て支援情報提供ほか 	3・やや遅れている	指標(単位)	子育てサロン利用者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> ・サロン運営を支えるボランティア間の情報共有を図る。 ・引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、事業を実施する。 	
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 子育て中の親子を対象に子育て相談や情報交換等の場の提供及び子育てサークル等子育てボランティアへの活動の場の提供と支援を図る。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)		
					目標	39,500	39,500	39,500	39,500	39,500		
					実績	0	17,042	22,295	—	—		
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を講じ、状況に応じて一部実施した。 							
14	児童虐待防止等ネットワーク事業 (再掲)	【目的】 保護者からの虐待等で、保護が必要な児童に対して適切な対応を図り、児童の健全育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回の要保護児童対策地域協議会代表者会議での情報共有 ・毎月の実務者会議での情報共有と対応協議と実践 ・個別ケース検討会議を随時に開催し対応協議と実践 ・11月の児童虐待防止推進月間に啓発用品の配布 	1・目標を達成	指標(単位)	要見守り世帯のうち、定期的な見守りの必要がなくなった世帯の割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、すくすく子育て相談室を中心として関係機関と連携しながら、児童の福祉に関する相談、助言、指導を実施する。 	
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 虐待防止等ネットワークを構成している期間(要保護児童対策地域協議会)の代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議を開催し、虐待等の予防から早期発見・早期対応、保護・支援・アフターケアまで総合的な支援を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)		
					目標	30	30	30	30	30		
					実績	33.3	23.4	39.6	—	—		
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関が連携して継続的に家庭訪問、相談・助言・指導を行い、家庭の安定化に向けて支援した。また、他自治体への転出家庭については、支援が途切れることのないよう、転出先の自治体へのケース移管、情報提供を行った。 							

⑤地域活動の充実

15	子ども・子育て支援計画進行管理事業	【目的】 子ども・子育て支援事業を総合的かつ計画的に行うことができるよう計画進行管理を行う。「子育てするなら加須」と言えるような子育て支援のまちを実現する。	・加須市子ども・子育て支援計画の進行管理 ・子育て支援の取り組み	2・概ね達成	指標 (単位)	施策の進捗状況 (%)					・第2期子ども・子育て支援計画の中で、指標達成に向け引き続き事業を推進する。
	子育て支援課	【概要】 母子保健、小児医療、児童福祉、教育やその他子育て支援における環境整備等、子育てに関わる施策を推進し、地域での子育てを支援します。 総合的、計画的に子育てを支援するため、加須市子ども・子育て支援計画の進行管理を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和3年度達成度の83%より3ポイント減少したが、概ね80%以上の達成率であったため。
					実績	92	83	80	—	—	
16	あいさつふれあい推進事業 (再掲)	【目的】 心のふれあいまちづくりのために、あいさつを通して、児童生徒の心の教育の推進や地域の防犯意識の高揚を目指します。	・年間を通じた継続的な取組と強化期間を設定しての重点的な取組の実施 ・市民協働推進課主管の「家族・地域の絆推進運動」の計画を基にした、実働的なあいさつ運動の展開 ・学校や行政機関へのPRグッズの配布	2・概ね達成	指標 (単位)	地域の方にあいさつをしている児童生徒の割合 (%)					新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、駅での街頭キャンペーンは控えていたが、令和5年度はコロナ禍前の取組を実施し、効果について検証する。また、各学校においても、引き続き工夫してあいさつ運動を展開してもらう。
	学校教育課	【概要】 教育機関、地域、行政機関が一体となった市をあげた「加須市あいさつ運動～あいさつ さわやか かそのまち」を推進します。 年間を通じた継続的な取組及び5月と10月に強化月間を設定しての取組を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	95	95	95	95	100	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 本指標の根拠となる「絆アンケート」が、これまでの事業の検証と今後の在り方を見直すとともに、新たな事業展開の手法等を検討するために、令和4年度は実施しなかった。
					実績	77	76	—	—	—	
17	子育て支援センター事業	【目的】 地域における子育て支援拠点としてのセンターの充実を図り、子育て支援を推進する。	・育児不安等についての相談指導 ・子育てサークル等の育成・支援 ・地域の保育資源の情報提供 ・埼玉県主催による子育て支援センタースタッフ研修に参加	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	地域子育て支援センター利用者数 (人)					・引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、安心安全な施設運営を実施する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 子育て中の方を対象に親子の交流の場を提供し、親子交流会、育児相談の開催、子育てサークルの育成、子育て情報の提供等を行う。 ・地域子育て支援センター：20か所 一般型：7か所 (うち公立2か所) 公立幼稚園：13か所			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	61,000	61,000	61,000	61,000	61,000	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ開所した。
					実績	8,813	12,590	15,505	—	—	

18	かそ子ども大学事業	【目的】 地域で子どもを育てるしくみをつくり、地域の教育力向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 子ども大学かそ実行委員会を3回、子ども実行委員会を1回開催し、大学や団体、中学生との話し合いの場を設けた。 3年ぶりに5回の講義と1回の修学旅行を開催し、大学キャンパス等で学ぶ喜びを体験してもらうことで、児童の知的好奇心を刺激するきっかけを創った。 	2・概ね達成	指標 (単位)	子ども大学かそ参加者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> 平成国際大学、加須青年会議所及び加須げんきプラザと協働し、コロナ禍においても安全に楽しめるような講義を企画する。 教育委員会等への後援依頼をはじめ、積極的に広報活動を行う。 								
	子育て支援課	【概要】 大学の学生ボランティアや地域ボランティアの協力を得て、入学・修了式のほかに年間5回程度の講義を行います。また、県内の子ども大学が一堂に会し、事業の成果を発表する「発表・交流会」に参加します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	50	50	50	50	50	実績	29
19	訪問支援ホームスタート事業	【目的】 6歳以下の未就学児がいる家庭へボランティアが訪問し、子育ての孤立感を解消し、元気に子育てできるように支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアによる訪問支援型子育て支援の実施 公開講座については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 	1・目標を達成	指標 (単位)	申請に対する訪問率(%)					<ul style="list-style-type: none"> 訪問支援を実施している愛の泉ふれあいホームとの連携を密にし、窓口に来課している妊婦や子育てに悩みを抱える方々に周知を行い、利用を促す。 								
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 6歳以下の未就学児がいる家庭へボランティアが無料で訪問する ・週に1回、2時間程度(全6回程度の訪問、達成状況を把握しながら、延長について確認する。) ・地域子育て支援拠点事業補助金の「機能強化型分」を活用し、ホームスタートを実施する関係機関へ助成する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	100	100	100	100	100	実績	100
20	青少年健全育成事業	【目的】 青少年の健全な発達を促し、自主性・社会性や正義感・倫理観を持った豊かな人間性を育てるため、地域と一体となった青少年関係団体の活動の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 青少年団体への活動支援を行う 少年の主張大会の開催 非行防止キャンペーンの継続的な展開 	2・概ね達成	指標 (単位)	非行防止に取り組む地域活動実施延べ回数(回)					<ul style="list-style-type: none"> 事業規模や事業内容に基づく適正な助成の検討を行う。 青少年団体との事業連携・協働により、一体的かつ効率的な活動を検討していく。 								
	生涯学習課	【概要】 青少年の健全な発達及び地域の教育力の向上のため、青少年関係団体の活動を支援したり、青少年関係団体と連携し協働して事業を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	8,100	8,200	8,300	8,400	8,500	実績	6,512
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須市少年の主張大会の開催、非行防止キャンペーンや街頭バトロールの実施等、青少年の健全育成を図るため事業を行ったが、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、事業を実施した。														

21	家族・地域の絆推進運動事業	<p>【目的】</p> <p>市民一人ひとりが家族や地域のつながりを深め、市民相互の信頼関係やコミュニティ意識を高めることにより、地域力の向上を図るとともに、「協働」のまちづくりをさらに深化させる。</p>	<p>・推進本部会の実施</p>	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	絆マークを見たり、活用したりした市民の割合 (%)					<p>これまでの事業の検証と今後の在り方を見直すとともに、新たな事業展開の手法等を検討する。</p>	
	市民協働推進課	<p>【概要】</p> <p>絆運動の6つの柱（夢・安心・安全・快適・活力・いきいき）の部会において、それぞれの視点から運動の推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本運動：あいさつ運動、えがお運動、おもいやり運動を励行する。 ・基本行動：加須市に関わりのあるすべての団体が、「絆」マーク、文言、冠を活用し、運動の展開に努める。 										
22	民生委員・児童委員活動推進事業	<p>【目的】</p> <p>民生委員・児童委員活動により、地域福祉の充実を図ります。</p>	<p>子どもに関する相談支援活動を実施。</p> <p>相談内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て・母子保健（35件） ・子どもの地域生活（71件） ・子どもの教育・学校生活（81件） ・その他（0件） 	3・やや遅れている	指標 (単位)	子どもに関する相談・支援件数 (件)						
	地域福祉課	<p>【概要】</p> <p>民生委員・児童委員の行う調査、要援護者等への相談支援活動が円滑に行えるよう支援します。</p>										
23	民間児童館助成事業	<p>【目的】</p> <p>児童の健全な育成を促進するために、地域の子育て支援拠点であるみつまた児童館が実施する総合的な事業に対して助成する。</p>	<p>・運営費補助金を交付（3,189千円）</p> <p>・物価高騰を踏まえ緊急対策として光熱費支援補助金を交付（81千円）</p>	2・概ね達成	指標 (単位)	民間児童館利用者数 (人)						<p>・引き続き民間児童館の運営を支援し、子どもの居場所を確保する。</p>
	子育て支援課	<p>【概要】</p> <p>民間の保育所に併設した児童館において、児童健全育成・児童養育等に関する相談援助活動・各種子育て支援サービスの利用促進等を実施し、乳幼児から児童生徒とその保護者が利用できる児童館として活動を充実します。</p>										
					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
					目標	100	100	100	100	100		
					実績	94.5	91.3	—	—	—		
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】</p> <p>これまでの事業の検証と今後の在り方を見直すとともに、新たな事業展開の手法等を検討するため、令和4年度においては具体的な事業展開を行っていないため。</p>							
					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
					目標	350	350	350	350	350		
					実績	161	174	187	—	—		
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】</p> <p>感染対策に取り組みながら適切に相談・支援活動を実施した。引き続き、「地域の方の身近な相談相手」としての委員活動をPRするとともに、地域の絆づくりを進めるとともに、研修を通して委員の資質向上を図り、地域住民が相談しやすい環境づくりに努める。</p>							
					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
					目標	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000		
					実績	31,608	28,182	27,134	—	—		
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】</p> <p>・みつまた児童館に対し事業運営費を補助することにより、子どもの居場所を確保することができたため。</p>							

24	であいサポート支援事業	【目的】 結婚を希望する市民等に出会いの機会を提供することにより結婚を支援し、少子化対策及び市内定住の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・加須市結婚相談所「であいサポートi」への補助金交付、活動支援 ・チラシの全戸配布、HPにおける事業周知 ・「日曜相談会」の実施 ・「であいふれあいのつどい」の開催、婚活セミナーの開催及び公共施設等におけるチラシの配架、ポスター掲示 	3・やや遅れている	指標 (単位)	お見合い件数(件)					<ul style="list-style-type: none"> ・であいふれあいのつどいの開催方法等、内容について、より一層成果があげられるよう助言・指導する。 ・さくら市と協働し婚活グルメツアーを開催するなど、新たな出会いの場を提供するとともに、登録者数の増加に取り組む。 ・婚活セミナーとパーティーを同日に開催し、成婚率の上昇を図る。
	人権・男女共同参画課	【概要】 少子化対策の一環として、「加須市結婚相談所であいサポートi」に対し、補助金を交付するとともに、円滑な運営を側面から支援(助言・指導)します。また、結婚のきっかけづくりを支援し、結婚に対する機運を高めるため、出会いの場を提供します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
25	消費者教育推進事業	【目的】 若年者を対象とした講座を行い、消費者被害の未然防止・拡大防止及び賢い消費者の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・市立中学校8校のうち7校の3年生を対象に、埼玉県消費生活相談員が講師を務め消費生活講座を実施。 ・小学6年生及び当該保護者に啓発品としてリーフレットを配布。 	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	実施回数(回)					<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、市立中学校8校の3年生を対象とした消費生活講座の開催、また、小学6年生及び当該保護者に啓発品を配布し、消費者問題に対する意識の醸成を図る。
	市民相談室	【概要】 市立中学校3年生を対象に、消費生活相談員等が講師を務め消費生活講座を開催します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
26	子ども食堂・フードパントリー支援事業	【目的】 子ども食堂に関連する活動に対して連携・協力をを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で活動する「子ども食堂」や「子育て応援フードパントリー」を実施している団体と情報共有しながら、ネットワーク構築に向けた情報交換会等の実施 	1・目標を達成	指標 (単位)	情報交換会等開催回数(回)					<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、フードドライブによる市民・団体・企業等からの食品提供について広報活動を行い、ひとり親世帯等へ幅広く食品支援ができる体制づくりに努める。 ・令和5年度から、子ども食堂・フードパントリー団体のネットワーク化を図り、効率的な運営を実施するため、団体連絡会の運営費を補助する。
	子育て支援課	【概要】 市内の子ども食堂に関連する団体と情報交換会等を開催し、活動情報を共有するとともに、利用したい方へ情報が届くよう周知活動を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

27	子育て短期預かり事業 (再掲)	【目的】 育児疲れや仕事、学校等の公的行事への参加のため、一時的に子どもの養育が困難になったときに市が委託した施設で預かり、養育困難時の子育て支援を支援することで子育て支援の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 子どものショートステイ実施 子どものトワイライトステイ実施 子どものホリデーステイ実施 幼稚園・保育所、児童館、子育て支援センター、保健センターへ事業のチラシを配布 	1・ 目標を達成	指標 (単位)	利用希望に対応できた割合 (%)					<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の流行状況をみながら、感染防止対策を施設側と連携を図り事業を実施していく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 保護者の病気、育児疲れ、冠婚葬祭、事故、出張、転勤、看護及び学校等の公的行事への参加等の事由によって、養育が一時的に困難となった児童を児童福祉施設で預かり、養育困難時の子育てを支援します。 ・ショートステイ…0歳～18歳未満、7日間まで、食事有 ・トワイライトステイ (平日夜間)			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
28	産後サポート事業 (再掲)	【目的】 子育てに関する不安や悩みに対して、専門職が不安や悩みを傾聴し、寄り添いの相談支援を行うことにより、産婦が家庭内における孤立感を軽減し、安心して育児に臨めるよう支援する。	・Happyママくらぶ(産後をサポートする教室)の開催	2・ 概ね達成	指標 (単位)	支援プラン対象家庭の最終割合 (3~4か月健診時点) (%)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、一人ひとりに寄り添った支援を実施する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 産後の不安や負担軽減のため、集団来所によるHappyママくらぶ(産後をサポートする教室)を月1回開催します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
29	産後ケア事業 (再掲)	【目的】 子育てに関する不安や悩みに対して、専門職が不安や悩みを傾聴し、寄り添いの相談支援を行うことにより、産婦が家庭内における孤立感を軽減し、安心して育児に臨めるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> デイサービス型産後ケアの実施 委託医療機関(スピカレディースクリニック・山王クリニック)で産後4か月未満の母子が1日を過ごし、母子の健康状況の確認や育児指導・相談を行う。 訪問型産後ケアの実施 委託助産師が、産後1年未満の母子の自宅へ訪問し、健康状況の確認や育児指導・相談を行う。 宿泊型産後ケアの実施 委託医療機関(スピカレディースクリニック・山王クリニック)で産後4か月未満の母子が施設に宿泊し、母子の健康状況の確認や育児指導・相談を行う。 	2・ 概ね達成	指標 (単位)	支援プラン対象家庭の最終割合 (3~4か月健診時点) (%)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、産後の支援を継続する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 産後の不安や負担軽減のため、助産師による家庭訪問や医療機関において、身体的回復のための支援、授乳の指導、乳房ケア等を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

30	産後支援ヘルパー派遣事業 (再掲)	【目的】 核家族化や子育ての孤立化が進行する中、産後支援ヘルパーを派遣し、出産後間もない産婦に対し、安心した環境で子育てができるよう支援する。	・申請を受け、加須市社会福祉協議会へ委託。 ・利用者数の増加を図るため、具体的な内容の子ラシを保健センター、市民課、各総合支所市民福祉健康課へ配布依頼。	2・概ね達成	指標 (単位)	利用者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> ・HPやチラシの配布等各種広報手段を通し、事業周知の広報を継続的に行っていく。 ・社会福祉協議会と連携を図りながら、一人ひとりに寄り添った支援を行っていく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 出産後、家事援助が受けられないものに対し、緊急時を含め社会福祉協議会と調整し、1日1回(30回を限度)、午前9時から午後5時までの2時間の間、食事の世話、衣類の洗濯、住まい等の清掃、買い物、沐浴の解除等の支援をする。			年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	令和6年度 (目標年)	
31	赤ちゃんの駅事業 (再掲)	【目的】 子育て中の親が安心して外出できるよう、子育て支援の環境を整える。	・市民への赤ちゃんの駅の周知 ・備品の修繕	1・目標を達成	指標 (単位)	赤ちゃんの駅整備箇所数(か所)					<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き周知を図り、活用を促進する。 ・経年による備品の損耗に対し、修繕や新しい備品の設置を行う。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 1おむつ交換ができる 2授乳ができる 1、2のどちらかまたは両方の要件を備えた施設を公共的施設を中心に整備し、乳幼児を連れての外出を容易にする。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
32	子どもの居場所づくり事業 (再掲)	【目的】 地域における子育て支援を図るため、放課後や休日の就学児童の居場所を創出する。	・市立児童館等3施設を開設運営 ・北川辺キッズスペースの開設運営 ・放課後子ども教室(学区協議会を含む。)の開催(市内5小学校区)	1・目標を達成	指標 (単位)	小学生の居場所を創出した公共施設の数(箇所)					<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室の取組を促進する。
	子育て支援課	【概要】 放課後児童健全育成事業(学童保育)や放課後子ども教室以外の新たな「子どもの居場所」を、地域の公共施設内に創出し、児童館のない地域でも児童館機能の一部を果たしています。これにより、安全で安心な小学生の放課後の過ごし方の選択肢を広げています。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

33	子どもふれあいの家管理運営事業（再掲）	【目的】 地域の子どもたちの交流施設の充実と経費節減を図るため、効率的な施設管理を行う。	・水深小学校第2健全育成室として施設を活用	3・ やや遅れている	指標 (単位)	年間延べ利用者数（人）					・引き続き水深小学校放課後児童第2健全育成室として活用する。
	子育て支援課	【概要】 地域の子育て支援拠点として、施設の貸し出しやイベントの開催、学童保育の実施など、適切な施設運営・管理に努めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
34	母子自立支援施設入所事業（再掲）	【目的】 保護を必要とする母子家庭に支援を行うことにより、子育て支援体制の充実を図ること、ならびに安全でかつ自立に向けた指導が受けられるよう、生活の場を提供することを目的とする。	・母子からの相談に対する親切丁寧な対応 ・環形機関と連携し、適切な母子生活支援施設への入所の支援と、自立に向けての相談・指導の実施	1・ 目標を達成	指標 (単位)	母子生活支援施設への措置入所回数（回）					・生活の安定が得られない母子家庭に対し、安全な居住の確保と、自立した生活のための指導・支援を行う。
	すくすく子育て相談室（令和4年度：子育て支援課）	【概要】 母子での生活を余儀なくされている家庭で、精神的に不安定になったり、前夫から暴力を受けているなど、生活の安定が得られない母子家庭が、自立の道を歩むことができるよう母子生活支援施設で、さまざまな指導、支援を受けながら自立促進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
35	母子福祉団体助成事業、保育団体助成事業（再掲）	【目的】 地域において児童福祉の向上を推進する団体に対する助成を行い、地域における子育て支援を促進する。	・加須市大和根母子福祉会へ助成。 ・騎西地域人権保育推進委員会へ助成。 ・加須市人権保育推進委員会は加須市立第三保育所が令和2年4月から休止のため、活動無し。 ・加須私立保育園園長会へ助成。	2・ 概ね達成	指標 (単位)	助成団体数（団体）					引き続き3団体へ補助金を交付し、母子の福祉向上及び人権保育の促進、私立保育園の連携を図る。
	すくすく子育て相談室（令和4年度：子育て支援課） こども保育課	【概要】 私立保育園園長会、人権保育推進委員会、母子及び寡婦福祉会の児童福祉の向上に取り組む団体に対して活動費等の支援を行い、児童の健全育成に資するものとしします。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・学童としての年間利用者数が、計画値の75.0%にとどまったため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・生活の安定が必要な母子家庭に対し、母子生活支援施設への入所により安全な居住の確保ができた。早期退所を目標に自立に向け指導・支援を行い、自立につなげることができた。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
休止している1団体を除き、3団体に対して事業費の補助等、団体運営に協力することにより、会員相互の連携を密にして、母子家庭等の福祉の向上が図られたため。

36	母子保健推進員訪問活動事業	【目的】 地域における子育て支援を推進するため、母子愛育会の班員のうち、母子保健推進員として登録した者が、市民の見守り・声掛け訪問活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健推進員数 184人（R4年7月現在） 家庭訪問件数 <ul style="list-style-type: none"> H29年度 1553件 H30年度 942件 R元年度 906件 R2年度 301件 R3年度 372件 R4年度 372件 	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	訪問件数(件)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、市民の見守りや声掛け訪問活動を通じ、地域の健康づくりにつなげていく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 母子保健推進員による市民の見守り・声掛け訪問を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
					実績	301	372	372	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症の流行状況を考慮しながら訪問活動を実施し、保健師と連携を図りながら地域の健康づくりに取り組んだ。						

(2) 幼児教育・保育の無償化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
----	----------------	----------------	------------	----	------------------	-------------------------

① 幼児教育・保育に係る保育料等の軽減

37	子育てのための施設等利用費支給事業	【目的】 幼児期の教育及び保育等を行う施設等の利用費を無償化し、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図る。	無償化に必要な施設等利用給付認定を行い、請求に基づき給付費を支払う。 保育所、幼稚園、認定こども園等の保育料のほか、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等の利用料を無償化する。 無償化の対象は3歳児クラスから5歳児クラスの子ども全員と、0歳児クラスから2歳児クラスの住民税非課税世帯の子どもを対象とする。	1・目標を達成	指標 (単位)	申請に対する認定率(%)					引き続き、適切な認定及び支払いを実施します。
	こども保育課	【概要】 無償化に必要な施設等利用給付認定を行い、請求に基づき給付費を支払います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・認定資格のある申請者を全員認定することができたため。						

38	就学前子ども教育・保育認定事業（再掲）	【目的】 就学前（0～5歳）児童に必要な応じた保育・教育を提供し、保育・教育の適正化と子育て家庭への支援を図ります。	就学前（0～5歳）児童に、必要に応じて教育・保育給付認定決定通知書を交付。認定区分にあわせて適切な保育サービスを提供。支給認定証発行の任意化に対応。	2・概ね達成	指標（単位）	認定区分児童の就学・就園率（％）					教育・保育給付認定現況届（家庭状況調査書）を活用し、保育の必要性や保育標準時間・保育短時間を適切に把握します。
	こども保育課	【概要】 就学前（0～5歳）児童に必要な応じ、認定を行い、認定区分ごとに教育・保育を提供します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	90	89	93	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 子ども子育て新制度に基づき、保育所入所希望者の入所事務を遺漏なく進めることができたため。						
39	幼稚園預かり保育事業（再掲）	【目的】 就労など家庭の事情により、保育の延長が必要な幼児に対して、預かり保育を実施することにより、子育てを支援する。	保護者の就労等により利用希望のあった9園で希望者全員（延べ7,360人）の預かり保育を実施した。	3・やや遅れている	指標（単位）	実施園数（園）					引き続き、必要に応じて預かり保育を実施し、子育て支援につなげる。令和5年度は、定期利用希望者が一人でもいれば開設する。
	こども保育課	【概要】 保護者の就労・入通院や家族の看護・介護等により、通常の保育終了後の午後3時から午後4時30分までの間、保育を必要とする幼児を対象に保育を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）	
					目標	13	13	13	13	13	
					実績	9	8	9	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 保育の延長が必要な幼児に対して、市立幼稚園9園で預かり保育を実施した。また、保護者の就労時間により、預かり保育料の無償化の認定を申請、承認することで、子育て支援をすることができた。						
40	一時保育事業（再掲）	【目的】 家庭保育者の一時的な保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。	家庭において保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を保育所、幼稚園、認定こども園において一時的に預かり、必要な保育を実施。保育所に在籍していない乳幼児を対象に保育所、認定こども園で一時保育を行う一般型では、延べ691人が利用。幼稚園に在籍する満3歳以上の幼児で、教育時間の前後または長期休業日等に当該幼稚園で一時保育を行う幼稚園型では延べ5,337人が利用。	2・概ね達成	指標（単位）	一時保育事業利用児童数（人）					保護者の急病や多様な勤務形態により、一時的に保育を必要とする乳幼児を受け入れる民間保育所等に対して補助を実施します。
	こども保育課	【概要】 保護者の育児疲れ解消、急病や断続的勤務・短時間勤務などの勤務形態の多様化等に伴う一時的な保育に対する需要に対応するため、保育所等が一時的な保育に取り組む場合に助成等を行うことにより、児童福祉の増進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）	
					目標	4,500	7,329	6,775	6,265	5,000	
					実績	4,725	7,466	6,028	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内民間保育所7園（認定こども園を含む）で一時保育を実施した。民間保育所に対し適正に補助金を交付し、保護者の多様なニーズに対応したため。						

41	病後児保育事業 (再掲)	【目的】 保育を必要とする病後児に対する保育サービスの充実を図り、保護者の就労支援を行います。	愛泉乳児園、三俣第一保育園において、病後児回復中の乳幼児の保育を実施。 令和4年度は延べ183人の児童が病後児保育を利用。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	病後児保育実施か所数(箇所)					引き続き、病後児保育事業を提供する市内2施設に対して保育を実施します。
	子ども保育課	【概要】 病気の回復期にある児童を児童福祉施設で預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	2	2	2	2	2	
					実績	2	2	2	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 2施設に対し支援を行い、子育てと就労の両立支援を行ったため。						
42	ファミリーサポートセンター事業 (再掲)	【目的】 子どもの健やかな成長と女性の社会参画を支援するため、きめ細かい育児サポートを行い、仕事と育児を両立できる環境を整備する。同時にコミュニティー活動等への積極的な参加を促進する。	・制度の周知及び新規会員の募集 ・相互援助活動実施のための調整 ・保育知識の向上を図る養成講習会の開催	3・ やや遅れている	指標 (単位)	ファミリーサポートセンター事業の利用件数(件)					・会員の高齢化に伴い、協力できる会員数が減少しているため、協力会員養成講座を開催及び募集を行い、新規会員の増加に努める。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 育児支援が行える市民とそれを必要とする市民が会員となり、仕事と育児の両立ができる環境を整備することで、特に女性の負担となりがちな子育て支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	
					実績	3,763	4,358	4,106	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 施設型給付費・地域型給付費を適正・確実に支払い、幼児教育と保育の振興を図ったため。						
43	障がい児発達支援 (自立支援)事業 (再掲)	【目的】 障がい児が日常生活、又は社会生活を営むことができるよう、必要なサービスに係る給付、その他の支援を行い、障がい児の福祉の増進を図ります。	障がい種別(身体障がい・知的障がい・精神障がい)にかかわらず、障がい児が必要とするサービスを利用できるよう、個々の障がいの程度や社会活動、養育環境など、勘案すべき事項を踏まえ、個別に支給決定を行った。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	障がい児向けサービス利用者数(人)					引き続き、必要な方が必要なサービスを受けられるよう、支給決定を行っていく。
	障がい者福祉課	【概要】 障がい種別(身体障がい・知的障がい・精神障がい)にかかわらず、障がい児が必要とするサービスを利用できるよう、個々の障がいの程度や社会活動、養育環境など、勘案すべき事項を踏まえ、個別に支給決定を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	194	194	194	194	194	
					実績	244	231	302	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 障害児通所支援の利用者数が、計画値を大幅に上回ったため。						

44	公立幼稚園管理運営事業 (再掲)	【目的】 公立幼稚園(13園)の適正な管理運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園の管理運営 新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備 	1・目標を達成	指標 (単位)	公立幼稚園入園待機児童数(人)					<ul style="list-style-type: none"> 産休代員(会計年度任用職員、幼稚園教諭)確保のため、広報やHPを活用する。 園児数、学級数、特別支援が必要な園児数に応じて、会計年度任用職員を配置する。 									
	子ども保育課	【概要】 公立幼稚園13園について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費などを適正に管理し、管理運営を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	0	0	0	0	0	実績	0	0
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立幼稚園において、保育を必要とする幼児の受け入れを行い、待機児童ゼロを維持することができた。															
45	公立保育所管理運営事業 (再掲)	【目的】 公立保育所において、保育を必要とする児童の保育を実施し、子育てと仕事の両立への支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育所の運営管理 人権保育推進保育所(騎西)における家庭支援 新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備 	1・目標を達成	指標 (単位)	公立保育所入所待機児童数(人)					施設設備の補修・更新を行い、入所児童が安心して過ごせるよう保育環境を整備する。 月途中入所に対応するため、引き続き、広報、HP、新聞広告を活用しながら、会計年度任用職員(保育士)の確保に努める。									
	子ども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、公立の保育所において、保育を必要とする0歳児からの児童の保育を実施します。また、安全等に十分配慮して保育を実施し、仕事を持つ保護者に対する子育てを支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	0	0	0	0	0	実績	0	0
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 保育を必要とする児童の保育を行うことにより、仕事を持つ保護者に対する子育て支援が図られた。待機児童ゼロを維持できた。															
46	民間保育所等運営委託事業 (再掲)	【目的】 保育を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するとともに、保育サービスの充実を図ります。	保育を希望する乳幼児の保育を市内外の私立認可保育園等に委託。 令和4年度も待機児童0人を達成しました。	1・目標を達成	指標 (単位)	待機児童数(人)					今後も待機児童数ゼロを維持し、子育て世帯の多様な保育ニーズに対応するため、適正な給付費(委託料)の給付を行います。									
	子ども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図ります。子育て家庭に対する就労支援を図るため、保育を希望する乳幼児の保育を民間保育所等に委託し、市内外の私立認可保育園等において保育を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	0	0	0	0	0	実績	0	0
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年度も待機児童数ゼロを継続することができたため。															

47	民間認定こども園・幼稚園等給付費支給事業（再掲）	【目的】 就学前（0～5歳）児童に必要な応じた保育・教育を提供し、保育・教育の適正化と子育て家庭への支援を図ります。	保育または教育を提供した民間施設（子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園、認定こども園および地域型保育施設）に対して施設型給付を支払った（法定代理受領）。	2・概ね達成	指標（単位）	認定区分児童の就学・就園率（％）					適正な施設型給付費の支給を行い、必要な保育サービスを提供することにより、子育て世帯を支援します。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）			
	こども保育課	【概要】 認定を受けた就学前（0～5歳）児童に、個人給付を行います。教育または保育を提供した民間施設は、預かった児童分の個人給付合計額を市に請求し、市は確認の上、施設に支払います（法定代理受領）。			目標	100	100	100	100	100	
					実績	90	89	93	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 施設型給付費・地域型給付費を適正・確実に支払い、幼児教育と保育の振興を図ったため。						
48	教育・保育に係る教材費等補助事業（再掲）	【目的】 生活保護世帯の幼稚園・保育所等の利用にかかる実費負担を軽減し、これら世帯の幼稚園・保育所等の円滑な利用を図ります。	令和4年度は当該年度対象者分として、未移行幼稚園利用対象者18人、加須市独自制度対象者26人、生活保護受給世帯対象者2人、合計46人に対して補助を実施した。	1・目標を達成	指標（単位）	実費徴収補足給付実施率（％）					引き続き、適切な支払いを実施します。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）			
	こども保育課	【概要】 幼稚園・保育所等を利用する低所得世帯等の副食材料費、教材・行事費等の実費徴収にかかる費用の一部を補助します。			目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 申請者について、対象の有無を審査し、該当者に適切に補助を実施したため。						

②対象施設の質の確保

49	保育所指導監査等事務事業（再掲）	【目的】 良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資するものです。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉施設変更届出の受理 ・特定子ども・子育て支援施設に関する告示 ・指導監査の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○保育施設指導監査 <ul style="list-style-type: none"> 実地指導：民間保育所 2施設 書面監査：民間保育所 12施設 ○特定教育・保育施設確認監査 <ul style="list-style-type: none"> 実地指導：民間保育所 2施設 書面監査：市立幼稚園 6施設 ○特定子ども・子育て支援施設等確認監査 <ul style="list-style-type: none"> 実地指導：認可外保育施設 5施設 一時預かり事業 2施設 病児保育事業 2施設 個別指導：認可外保育事業所（居宅訪問型）1人 書面監査：市立幼稚園（預かり保育事業）6施設 認定こども園（預かり保育事業）2施設 	1・目標を達成	指標（単位）	指導監査の実施率（指導監査実施数/指導監査実施計画数）（％） ※令和3年度まで：指導監査の実施設数（箇所）					適切な保育環境の確保を図るため、引続き指導監査を実施する。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）			
	地域福祉課	【概要】 良好な保育サービスの確保のため、民間保育所の設置認可等、児童福祉法に基づく児童福祉施設指導監査及び子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設、特定子ども・子育て支援施設等の確認監査を行います。			目標	21	21	100	100	100	
					実績	21	20	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 対象施設（民間保育所14施設、市立保育所7施設）等に対する実地監査及び書面監査等を計画通り実施し、適正な保育環境であることを確認した。 ※令和3年度実績は20箇所であるが、市立第三保育所は休園中であるため、指導監査の実施無し。 ※令和4年度より特定子ども・子育て支援施設等確認監査を実施。1施設で保育施設指導監査、特定教育・保育施設、特定子ども・子育て支援施設に該当する施設有り。						

50	認可外保育施設指導監査等事務事業（再掲）	【目的】 良好な児童福祉サービスを提供し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資するものです。	<ul style="list-style-type: none"> 4月1日現在の運営状況報告の受理 設置届の受理 ○埼玉県済生会加須病院かぞっこ保育室 事業内容等変更届の受理 廃止届の受理 ○ベビーシッター：1人 立入調査の実施 ○施設型：事業所内保育所 8施設 集団指導の実施（対象者1名のため個別指導） ○居宅訪問型：ベビーシッター 1人 認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書の交付 	1・目標を達成	指標（単位）	立入調査実施回数（回）					適切な保育環境の確保を図るため、引続き指導監督を実施する。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）			
目標	7	7	7	7	7						
実績	7	7	8	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 年1回の立入調査（居宅訪問型は集団指導）を実施し、適正な保育環境であることを確認した。実績の増は、埼玉県済生会加須病院かぞっこ保育室が開設し、立入調査を実施したため。											

(3) 子育て家庭への経済的支援の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
----	----------------	----------------	------------	----	------------------	-------------------------

①各種支援制度の充実

51	子育て支援医療費支給事業	【目的】 子育てに係る経済的な支援のひとつとして、医療費の一部を支給することにより、保護者の経済的不安を軽減し、児童の保健の向上と福祉の増進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援医療費を適正に支給 現物給付を受けられる医療機関等の範囲を「市内」から「県内」に拡大（令和4年10月診療分から） 子育て支援医療費の支給対象とする児童の年齢を「15歳の年度末まで」から「18歳の年度末まで」に引き上げ（令和5年7月診療分から施行） 	1・目標を達成	指標（単位）	適正に支給できた割合（％）					・住民記録情報との突合等を定期的実施し、引き続き医療費を適正に支給する。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）			
目標	100	100	100	100	100						
実績	100	100	100	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・対象者に子育て支援医療費を適正に支給することにより、子育て世帯における経済的負担の軽減を図ることができたため。 ・審査支払事務の一部委託並びに受給資格及び支給履歴をシステム管理すること等により子育て支援医療費を適正に支給することができたため。											

52	児童手当支給事業	【目的】 家庭等における生活の安定、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として児童手当を支給する。	・制度の周知 ・支払予定通知の発送 ・手当の適正な支給 ・資格消滅対象者への通知発送	2・概ね達成	指標 (単位)	児童手当支給率(%)					・国の制度改革等に適切に対応する。
	子育て支援課	【概要】 対象者は中学校修了までの児童 3歳未満：1万5千円 3歳以上小学校修了前：第1・2子1万円 第3子以降：1万5千円 中学生1万円を6・10・2月に支給する。 平成24年6月より所得制限を導入し、限度額超過者は、一律5,000円を支給する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
53	ひとり親家庭等医療費事業 (再掲)	【目的】 子育て中のひとり親家庭等を経済的に支援し、生活の安定を図ります。	・ひとり親家庭等の対象者に対し、医療費の一部を助成	1・目標を達成	指標 (単位)	適正に支給できた割合(%)					・引き続き医療費を適正に支給する。
	子育て支援課	【概要】 ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、子育て中のひとり親家庭を経済的に支援します。 医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、その家庭の福祉の増進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
54	母子家庭等自立支援事業 (再掲)	【目的】 母子家庭及び父子家庭の生活の安定のため、母及び父の就業を支援し、就業に有利な専門技能が持てるよう補助する。	・高等職業訓練促進給付金の支給 利用者：1年目3人、2年目2人、3年目0人 ・自立支援教育訓練給付金の支給 利用者：3人(取得資格：保育士、介護福祉士実務者、大型自動車運転免許)	1・目標を達成	指標 (単位)	資格取得支援者の就業割合(%)					・今後も事業を継続し、ひとり親家庭等の生活の安定を図る。
	子育て支援課	【概要】 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 1年以上の就学で支給期間は上限4年 市民税非課税世帯 月額10万円、課税世帯 月額7万5千円(最終年度加算有) ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 終了した講座の受講料(1万2千円以上)の60%(上限20万円)、一般教育訓練給付支給対象者の費用の60%(上限20万円)			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

55	児童扶養手当支給事業 (再掲)	【目的】 子育て中のひとり親家庭等に対する経済的な支援を行い、生活の安定と自立に向けた支援を行います。	・令和5年3月31日現在 支給対象者数 688人 母子家庭 654人 父子家庭 32人 養育者家庭 2人	2・概ね達成	指標 (単位)	児童扶養手当支給率 (%)					・引き続き子育て中のひとり親家庭等に対する経済的な支援を適正かつ円滑に行う。
	子育て支援課	【概要】 ・対象者は18歳までの児童（障害の状態にある場合は20歳未満） ・申請者や扶養義務者の所得により、手当の一部又は全部が支給停止にある場合がある ・受給開始から5年等経過した受給者は、自立に向けた活動等を行わないと手当額の2分の1が支給停止となる。 ・支払月は奇数月の年6回のほか、転出者、喪失者等に対し随時払を行う。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
56	母子自立支援施設 入所事業 (再掲)	【目的】 保護を必要とする母子家庭に支援を行うことにより、子育て支援体制の充実を図ること、ならびに安全でかつ自立に向けた指導が受けられるよう、生活の場を提供することを目的とする。	・母子からの相談に対する親切丁寧な対応 ・環形機関と連携し、適切な母子生活支援施設への入所の支援と、自立に向けての相談・指導の実施	1・目標を達成	指標 (単位)	母子生活支援施設への措置入所回数 (回)					・生活の安定が得られない母子家庭に対し、安全な居住の確保と、自立した生活のための指導・支援を行う。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 母子での生活を余儀なくされている家庭で、精神的に不安定になったり、前夫から暴力を受けているなど、生活の安定が得られない母子家庭が、自立の道を歩むことができるよう母子生活支援施設で、さまざまな指導、支援を受けながら自立促進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
57	遺児手当事業 (再掲)	【目的】 遺児の保護者に手当を支給し、子育て中の遺児を経済的に支援し、児童の健全な育成を図る。	・対象者に対し遺児手当を支給 (令和5年3月31日現在) 受給世帯数：42世帯 対象児童数：64人	1・目標を達成	指標 (単位)	適正に支給できた割合 (%)					・適切に対象者を把握し、遺児家庭を経済的に支援する。
	子育て支援課	【概要】 父母の一方又は父母がともに死亡した義務教育修了前の児童を監護・養育している方に児童1人につき月額3,000円の手当を支給します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・現況届による支給率は99%を超え、児童扶養手当を適正に支給することができたため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・生活の安定が必要な母子家庭に対し、母子生活支援施設への入所により安全な居住の確保ができた。早期退所を目標に自立に向け指導・支援を行い、自立につなげることができた。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・来庁者への声かけにより申請漏れの防止に努めた結果、遺児家庭を経済的に支援し、児童の健全な育成を図ることができたため。

58	出産育児一時金支給事業	【目的】 出産育児一時金を支給し、出産に要すべき費用の経済的負担の軽減を図る。	出産育児一時金の支給	1・目標を達成	指標 (単位)	適正に支給できた割合 (%)					<ul style="list-style-type: none"> 支給漏れを防ぐため、出生届を出された方に、一時金の受け取りについて確認するとともに、申請書受領後は速やかに支給を行う。
	国保年金課	【概要】 加須市国民健康保険被保険者が出産した場合、出産育児一時金を支給し、被保険者の経済的負担の軽減を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 出産適齢期の加入者が減少していることから、支給実績は減少傾向であるが、申請者全員に速やかに支給することができたため。 R2=51/51件 R3=70/70件 R4=55/55件						
59	産前産後国民年金保険料免除事業	【目的】 次世代育成支援の観点から国民年金保険料の免除申請を促進する。	国民年金保険料の産前産後期間の免除申請の受付及び日本年金機構への進達	1・目標を達成	指標 (単位)	国民年金保険料の産前産後期間の免除対象者の免除率 (%)					<ul style="list-style-type: none"> パンフレットを配付（母子手帳交付・出生届提出時） 広報紙、ホームページ等への掲載 公共施設に周知ポスターの掲示などにより制度の周知を図る。
	国保年金課	【概要】 国民年金1号被保険者が出産を行った場合、出産前後の一定期間の国民年金保険料を免除し、被保険者の経済的負担の軽減を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 対象者のうち、免除を希望する対象者からの申請は全員申請を受け付け、日本年金機構に進達できたため。 R2=26/26件 R3=25/25件 R4=23/23件						
60	小学校就学援助事業	【目的】 小学校6年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指します。	経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童の保護者に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の必要な援助を行った。保護者に対し、就学援助制度の案内を行い制度の周知に努めた。	1・目標を達成	指標 (単位)	就学援助費の支給割合 (%)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、制度の周知を徹底しながら、迅速で正確な事務処理を努めていく。 令和5年度より支給費目にオンライン学習通信費を追加する。
	学校教育課	【概要】 要保護児童生徒の保護者に対して、修学旅行費及び医療費の援助を行います。準要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童会費等の援助を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 全校児童生徒への案内チラシの配布、当該年度の受給者への個別の案内通知等、制度の周知を図ることにより、援助を必要とする保護者への支援ができた。						

61	中学校就学援助事業	【目的】 中学校3年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指します。	経済的な理由によって、就学が困難と認められる生徒の保護者に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の必要な援助を行った。保護者に対し、就学援助制度の案内を行い制度の周知に努めた。	1・目標を達成	指標 (単位)	就学援助費の支給割合(%)					引き続き、制度の周知を徹底しながら、迅速で正確な事務処理を努めていく。 令和5年度より支給費目にオンライン学習通信費を追加する。
	学校教育課	【概要】 要保護児童生徒の保護者に対して、修学旅行費及び医療費の援助を行います。主要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童会費等の援助を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
62	在宅重度心身障害者手当支給事業 (再掲)	【目的】 重度心身障がい者(児)の経済的・精神的負担の軽減を図ります。	重度心身障がい者(児)に手当を支給することにより、経済的・精神的負担を軽減。	3・やや遅れている	指標 (単位)	手当支給対象者数(20歳未満)(人)					引き続き、新規該当者に対して、9月・3月の支給の際、適正に事務処理を行う。
	障がい者福祉課	【概要】 重度心身障がい者(児)の経済的・精神的負担の軽減を図ります。加須市内に居住する重度心身障がい者(児)に対し、在宅重度心身障害者手当を支給します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
63	重度心身障害者医療費支給事業 (再掲)	【目的】 重度心身障がい者(児)の経済的・精神的負担の軽減を図ります。	重度心身障がい者(児)に医療費の一部負担金等を支給することにより、経済的・精神的負担を軽減。 窓口払廃止(現物給付)について、15歳年度末までとした年齢要件を廃止し全年齢にするとともに、対応医療機関を市内医療機関から県内医療機関へ拡大した。	1・目標を達成	指標 (単位)	対象者への適正な支給割合(%)					・引き続き、重度心身障がい者(児)に医療費の一部負担金等を支給することにより、経済的・精神的負担の軽減を図る。 ・入院時食事療養標準負担額の助成を、令和5年7月から、18歳までに拡大。
	障がい者福祉課	【概要】 重度心身障がい者(児)やその家庭の経済的負担を軽減し、福祉の増進を図ります。重度心身障がい者(児)に医療費の一部負担金等を助成します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

64	不妊治療事業	<p>【目的】 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を充実するため、不妊に悩む夫婦が不妊治療を受けることによる経済的負担を軽減することにより、不妊治療を受けやすい環境を整備する。</p>	申請者に対し、助成をする。	1・目標を達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">不妊治療による妊娠者数(人)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <td>20</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>22</td> </tr> <tr> <th>実績</th> <td>16</td> <td>29</td> <td>25</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 不妊治療による妊娠者数が目標値を達成したため。</p>	指標 (単位)	不妊治療による妊娠者数(人)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	20	21	21	22	22	実績	16	29	25	—	—	施策の目標達成において有効性が高いため、事業を継続していく。
	指標 (単位)	不妊治療による妊娠者数(人)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	20	21	21	22	22																									
実績	16	29	25	—	—																									
すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	<p>【概要】 ①不妊治療費助成事業は、不妊治療を受けた夫婦を対象に、その治療費(保険適用分に限る)に対し、健康保険組合からの給付(高額療養費や付加給付金)を控除した額の2分の1(上限15万円)を助成する。 ②早期不妊検査費助成事業及び不育症検査費助成事業は、夫婦で受けた不妊検査費用や不育症検査費の一部(上限2万</p>																													
65	妊産婦保健事業	<p>【目的】 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を充実するため、母体や胎児の健康の保持増進を図るとともに、妊娠・出産・子育てに関する正しい知識を習得いただき、安心して出産できるよう支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 妊婦健康診査費用の助成 HIV抗体検査、子宮頸がん検診、HTLV-1検査、性器クラミジア検査費用の助成 ババママ学級の開催(実践編6回、知識編4回) 新生児聴覚検査費用の助成 産婦健康診査費用の助成 	2・概ね達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">妊婦健診の受診率(%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <th>実績</th> <td>99.7</td> <td>100.8</td> <td>97.4</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・母子健康手帳の交付時に妊婦健康診査及び関連検査受診券を交付し、定期的な受診の促進と、母体や胎児の健康保持に努めた。</p>	指標 (単位)	妊婦健診の受診率(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	99.7	100.8	97.4	—	—	・引き続き、受診促進と妊娠・出産・子育てに関する支援を継続する。
	指標 (単位)	妊婦健診の受診率(%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	99.7	100.8	97.4	—	—																									
すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	<p>【概要】 妊婦健康診査(14回分のうち1回目14,070円、2回目以降は5,010円、5,710円、8,010円または8,110円を助成)及び関連検査の費用の助成、新生児聴覚検査費用(最大50,000円)の助成、令和4年4月1日以降に受けた産婦健康診査費用(最大50,000円)を助成する。また、ババママ学級を開催し、安心して出産できるよう支援する。</p>																													
66	交通遺児支援事業	<p>【目的】 交通遺児を扶養している方の経済的な支援を行い、交通遺児世帯の生活の安定を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙等による制度の周知 小中学校を通じた交通遺児対象者の把握 交通遺児支援金(図書カード)の支給(小学生1人、中学生1人) 	1・目標を達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">適正に支給できた割合(%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <th>実績</th> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・対象者を把握し、適切に支援金(図書カード)を支給できたため。</p>	指標 (単位)	適正に支給できた割合(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	・制度の周知及び小中学校との連携によって対象者を適切に把握する。
	指標 (単位)	適正に支給できた割合(%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	100	100	100	—	—																									
子育て支援課	<p>【概要】 交通遺児を扶養している方からの申請により、図書カードを支給します。 ・支給時期 12月 ・支給額 小学生 10,000円 中学生 20,000円 ・基準日 9月1日</p>																													

67	河野博士育英事業	<p>【目的】 河野省三文学博士の遺徳をたたえ、渡辺喜之助氏、渡辺国雄氏両氏の寄付希望条件にそつため、加須市に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し学資金を給与し、もつて有用人材の育成を目指します。</p>	<p>市内に住所を有する者で高等学校に在学中の者または新年度に高等学校に入学する予定の中学校3年生を対象に実施した。</p> <p>令和3年度新規認定者数 11人 令和3年度給与者数 27人</p> <p>令和4年度新規認定者数 15人 令和4年度給与者数 34人</p>	1・目標を達成	<p>指標(単位)</p> <p>支給対象者数(人)</p>	<p>引き続き学力が優秀でありながら経済的理由で就学が困難な生徒に、適正に奨学金を給与する。</p>														
	学校教育課	<p>【概要】 高等学校に在籍し、市内に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し、年額12万円を給与します。給与期間は、給与した時から当該校を修了するまでとします。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>34</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 募集要項に基づき、学力優秀で、経済的に就学が困難な生徒に適切に奨学金が給与できている。</p>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	30	30	30	30	30	実績	26
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)															
目標	30	30	30	30	30															
実績	26	27	34	—	—															
68	未熟児養育医療給付事業	<p>【目的】 医師が入院養育を必要と認めた新生児・幼児の保険の向上と、保護者の経済的負担の軽減を図るため、養育医療費を給付する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 未熟児養育医療制度の周知 未熟児養育医療費の適正な給付 	1・目標を達成	<p>指標(単位)</p> <p>未熟児養育医療費支給率(%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 出産後直ちに医療を必要とする未熟児の保護者にかかる医療費負担を公費で支援し、未熟児の保健の向上と保護者の負担軽減を図る。 														
	すくすく子育て相談室(令和4年度：子育て支援課)	<p>【概要】 ・対象児童：医師が入院養育を必要と認めた市内居住の1歳未満の新生児、乳児 ・給付方法：保護者の申請に基づき医療券を交付し、指定医療機関にて受けた養育医療に対して給付を行う。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・申請に基づき、適正な医療費支給を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減に寄与した。</p>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	100
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)															
目標	100	100	100	100	100															
実績	100	100	100	—	—															
69	誕生記念祝事業	<p>【目的】 出産に対して祝意を表するとともに、出産後の経済的不安を軽減し、安心してより良い子育てが行えるよう支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 出生児童1人につき絆サポート券10,000円分を支給(553件) 	2・概ね達成	<p>指標(単位)</p> <p>支給件数(件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き事業の周知及び関係課との連携を図る。 														
	子育て支援課	<p>【概要】 出生児童1人につき10,000円の絆サポート券を支給する。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>572</td> <td>605</td> <td>553</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・出生数が見込みより少なかったが、適正に支給することができたため、「概ね達成」と評価した。</p>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	700	700	700	700	700	実績	572
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)															
目標	700	700	700	700	700															
実績	572	605	553	—	—															

70	にぎやか家庭子育て応援事業	【目的】 少子化で子どもの数が少なくなる中、子どもをたくさん産み育て、市の人口減少の歯止めと活性化に貢献している家庭を励まし、子育てを応援する。	・第3子以降の子どもが誕生した家庭に絆サポート券を支給（106件） ・加須市民の日記念表彰式に対象家庭を招待し、記念品（絆サポート券）を添えて表彰（4家庭）	2・概ね達成	指標 (単位)	表彰家庭数（世帯）					・引き続き事業の周知及び関係課との連携を図る。
	子育て支援課	【概要】 1月1日現在において市内に在住し、0歳から15歳までの児童5人以上を養育している家庭に対し、記念品を添えて表彰するとともに子育てに関する情報提供と支援を行う。また、第3子以降の子どもが誕生した家庭には1万円分の絆サポート券を贈呈する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
71	特別障害者手当等支給事業 (再掲)	【目的】 重度障がい児の介護者等の経済的・精神的負担の軽減を図ります。	在宅の常時介護を要する重度障害児に手当を支給し、経済的・精神的負担の軽減を図った。	1・目標を達成	指標 (単位)	障害児福祉手当支給対象者数（人）					引き続き、請求のあった際には、適正な支給判定を行い、支給対象者に対して2月・5月・8月・11月の支給月に、適格な事務処理を行う。
	障がい者福祉課	【概要】 在宅の常時介護を要する重度障がい児に手当を支給し、経済的・精神的負担の軽減を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
72	多子世帯保育所保育料軽減事業	【目的】 低所得世帯等の保育料を軽減し、子どもを産み育てやすいまちをつくります。	年収約360万円未満の世帯に対する軽減対象者に対して、第2子半額、第3子以降は無料とする手続きを実施した。また、年収約360万円未満のひとり親世帯については、第1子から半額とし、第2子以降は無料とする措置を実施した。	1・目標を達成	指標 (単位)	対象児童の軽減実施率（％）					引き続き低所得世帯等の保育所保育料を軽減し、所得に起因する少子化及び貧困の改善を図ります。
	こども保育課	【概要】 年収約360万円未満の世帯について、兄弟の年齢制限を撤廃し、第2子半額、第3子以降は無料とします。また、年収約360万円未満のひとり親世帯については、第1子から半額とし、第2子以降は無料とします。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

73	多子世帯学童保育料軽減事業	【目的】 放課後児童健全育成室を利用する多子世帯等の保護者に対し、保育料を減額することにより経済的負担を軽減する。	・令和4年度実績 公立：4,782,663円 民間：5,578,746円	1・目標を達成	指標 (単位)	補てん額支給率 (%)					・今後も引き続き対象となる児童の保育料軽減を行い、また、民間放課後児童クラブに保育料減免に係る保育料の補填を適切に行っていきます。
	こども保育課	【概要】 兄弟姉妹が同時に放課後児童健全育成室を利用の場合、2人目の保育料を半額、3人目以降の保育料を無料とする。公立放課後児童健全育成事業では、保育料算定時に保育料を軽減する。民間放課後児童健全育成事業では、公営の保育料軽減額を上限に市が民間放課後児童クラブへ補填する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
74	教育・保育に係る教材費等補助事業	【目的】 生活保護世帯の幼稚園・保育所等の利用にかかる実費負担を軽減し、これら世帯の幼稚園・保育所等の円滑な利用を図ります。	令和4年度は当該年度対象者分として、未移行幼稚園利用対象者18人、加須市独自制度対象者26人、生活保護受給世帯対象者2人、合計46人に対して補助を実施した。	1・目標を達成	指標 (単位)	実費徴収補足給付実施率 (%)					引き続き、適切な支払いを実施します。
	こども保育課	【概要】 幼稚園・保育所等を利用する低所得世帯等の副食材料費、教材・行事費等の実費徴収にかかる費用の一部を補助します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
75	三世代ふれあい家族応援事業	【目的】 三世代同居家族の市内への定住化を促進し、安心した子育てと高齢者が安心して暮らせる環境を推進する。併せて、市内産業の活性化を図ります。	・補助制度の周知（市ホームページ、民間事業者へのチラシ配布、住宅情報誌への掲載等） ・補助金の交付（20件）	1・目標を達成	指標 (単位)	年間申請件数 (件)					・補助制度を周知し、利用者を増やすことにより市内の人口増加と定住化を促進する。
	子育て支援課	【概要】 三世代同居を目的とした住宅の取得やリフォーム等に係る費用の一部を助成します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
公立放課後児童健全育成室に入室している当該事業の対象となるすべての児童の保育料を軽減することができたため。また、公立放課後児童健全育成室と同様の保育料軽減をしている民間放課後児童クラブに対し、その軽減した保育料分を期限内に適切に補填することができたため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
申請者について、対象の有無を審査し、該当者に適切に補助を実施したため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・事業の周知に取り組んだ結果、目標件数の申請を受けることができたため。

76	妊婦応援事業	【目的】 妊婦を祝福するとともに、出産準備に係る経済的な不安を軽減し、安心して出産を迎えられるよう支援する。	・絆サポート券（5,000分）の支給	2・概ね達成	指標 (単位)	絆サポート券を支給した人数（人）					・引き続き、産前産後の支援を継続する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 令和3年度に創設した子育て支援タクシー事業を見直し、妊娠届出による母子手帳を受ける妊婦に対し、胎児1子につき5,000円分の絆サポート券を支給する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	—	—	650	650	650	
					実績	—	—	631	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・出産準備に係る経済的負担の軽減と、併せて出産や産後の育児に対する不安の軽減に努めた。						

(4) 要保護児童への相談体制の強化

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
----	----------------	----------------	------------	----	------------------	-------------------------

①児童虐待の防止

77	児童虐待防止等ネットワーク事業	【目的】 保護者からの虐待等で、保護が必要な児童に対して適切な対応を図り、児童の健全育成を図る。	・年1回の要保護児童対策地域協議会代表者会議での情報共有 ・毎月の実務者会議での情報共有と対応協議と実践 ・個別ケース検討会議を随時に開催し対応協議と実践 ・11月の児童虐待防止推進月間に啓発用品の配布	1・目標を達成	指標 (単位)	要見守り世帯のうち、定期的な見守りの必要がなくなった世帯の割合（%）					・引き続き、すくすく子育て相談室を中心として関係機関と連携しながら、児童の福祉に関する相談、助言、指導を実施する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 虐待防止等ネットワークを構成している期間（要保護児童対策地域協議会）の代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議を開催し、虐待等の予防から早期発見・早期対応、保護・支援・アフターケアまで総合的な支援を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	30	30	30	30	30	
					実績	33.3	23.4	39.6	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・関係機関が連携して継続的に家庭訪問、相談・助言・指導を行い、家庭の安定化に向けて支援した。また、他自治体への転出家庭については、支援が途切れることのないよう、転出先の自治体へのケース移管、情報提供を行った。						

78	乳幼児健診事業	<p>【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、乳幼児の健診を実施し、乳幼児の健康の保持増進及び虐待予防を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3～4か月児健診：年12回 ・9～10か月児健診：年13回 ・3～4か月児健診、9～10か月児合同健診：年18回 ・1歳6か月児健診：年17回 ・2歳児健診：年17回 ・1歳6か月児、2歳児合同健診：年9回 ・3歳児健診：年28回 ・1歳6か月児、2歳児、3歳児合同健診：年6回 ・内容：身体計測、内科診察、歯科診察（1歳6か月児、2歳児、3歳児健診）、保健相談、栄養相談、歯科相談、心理相談 	2・概ね達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">3～4か月健診受診率 (%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>96.2</td> <td>97.3</td> <td>98.3</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 3～4か月児健診の受診対象者598人に対し、受診者588人と受診率は98.3%であり、概ね達成している。</p>	指標 (単位)	3～4か月健診受診率 (%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	96.2	97.3	98.3	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・騎西、北川辺、大和根地域の乳児健診（3～4か月児、9～10か月児）、騎西大和根地域の幼児健診（1歳6か月児健診、2歳児健診）、北川辺地域の1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診を原則合同健診とする。 ・未受診者に対して通知の郵送、電話、訪問等の受診勧奨を行う。
	指標 (単位)	3～4か月健診受診率 (%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	96.2	97.3	98.3	—	—																									
すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	<p>【概要】 乳幼児期の疾患や発育異常、親の育児不安等を早期に発見し、育児や生活習慣等の相談支援を行うことで、健全育成を図ります。</p>																													
79	こんにちは赤ちゃん事業	<p>【目的】 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を充実するため、乳児家庭の孤立化を防ぎ、親子の健全な育成環境の確保を図る。また、産後うつ病を防ぎ、適切な養育の実施を確保する。</p>	<p>対象者に対し、保健師、助産師が訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児の発育発達、養育環境の確認 ・親の心身の状態を確認、心配事などへの相談 ・市のサービスについて紹介 ・未熟児訪問 ・養育支援訪問 ・妊娠期からの虐待予防強化事業に伴う医療機関との連絡調整、報告 	2・概ね達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">生後4か月以内に訪問した割合 (%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>99.4</td> <td>99.3</td> <td>99.8</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 目標値には至らなかったが、訪問した割合が99.8%であり、概ね達成している。訪問し相談にのることで、親の育児不安の軽減及び早期に必要な支援に結びつけることができた。 【99.8%=533人/534人】</p>	指標 (単位)	生後4か月以内に訪問した割合 (%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	99.4	99.3	99.8	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・助産師と連携し、全戸訪問できるよう努める。 ・令和5年度生まれから、子育て応援交付金の条件（面談）としての位置づけになるため、周知を徹底する。
	指標 (単位)	生後4か月以内に訪問した割合 (%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	99.4	99.3	99.8	—	—																									
すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	<p>【概要】 生後4か月までの乳児のいる全ての家庭に助産師、保健師が訪問し、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、母子の心身の状態等の把握及び助言を行います。また、専門的相談指導が必要な家庭に常勤保健師が訪問し、支援を行います。平成25年度から未熟児訪問を実施しています。</p>																													
80	育児健康相談事業 (再掲)	<p>【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、養育者の育児不安の軽減を図り、乳幼児の健全な発育発達を促す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康相談：年27回 ・訪問・面接・電話：随時 	3・やや遅れている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">3～4か月児健診後のフォロー者の割合 (%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>96.3</td> <td>93.4</td> <td>76.9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・計画値には達しなかったが、支援が必要な親子に対し、子供の発育・発達や育児について支援することができた。</p>	指標 (単位)	3～4か月児健診後のフォロー者の割合 (%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	96.3	93.4	76.9	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・すくすく子育て相談室として、育児支援・虐待予防の強化を図る。
	指標 (単位)	3～4か月児健診後のフォロー者の割合 (%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	96.3	93.4	76.9	—	—																									
すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	<p>【概要】 乳幼児健康相談、訪問、面接、電話などにより、育児や発育・発達に関する相談を行います。</p>																													

81	幼児発達支援事業 (再掲)	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、幼児期の発達、または養育者の育児の不安などにより、育児支援が必要な養育者と子に対して支援を行う	・加須親子教室 年12回 ・加須育児教室 年12回 (加須地域は概ね3歳4か月までは親子教室、概ね3歳4か月以降は育児教室として実施) ・騎西親子教室 年12回 ・北川辺親子教室 年12回 ・大利根親子教室 年12回 (騎西、北川辺、大利根地域は年齢に関わらず、親子教室として実施)	2・概ね達成	指標 (単位)	幼児健診等から紹介された人が教室に参加した割合(%)					引き続き、相談・支援を継続する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 ことばの遅れや発達、行動面や対人関係等に心配のある幼児や、子どもとの関わりに不安をもっている養育者に対し、遊びを通して発達を促し、養育者の育児不安や育児負担の軽減を図る。	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
82	DV(ドメスティック・バイオレンス)等相談事業	【目的】 配偶者等男女間の暴力を防止・廃絶するため、男女が共に自立し、対等なパートナーとして生活できる社会を構築する。	・広報等・チラシ等でのDV防止の啓発 ・女性ホットライン(電話相談)の実施 ・DVネットワーク会議の開催 ・関係機関と連携した緊急避難、一時保護の実施 ・DV防止基本計画に沿った被害者保護、自立支援の実施 ・DV防止啓発と女性相談窓口PRに係る出前講座の実施	1・目標を達成	指標 (単位)	DVに関する啓発活動回数(回)					・広報紙への掲載や出前講座など、様々な場面において、DV防止に関する啓発を行っていく。
	人権・男女共同参画課	【概要】 DV防止基本計画に基づき、関係機関とのネットワークの活用等、効果的かつ適切な指導・支援体制で配偶者等への暴力の防止並びに根絶、また、児童虐待の遠因とならないよう支援を行います。	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
83	主任児童委員・児童委員活動支援事業	【目的】 児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委員・児童委員活動に対する支援を行い、地域における子育てに対する支援活動を図る。	・スキルアップのための研修 ・要保護児童家庭の見守り、家庭訪問 ・児童虐待防止啓発用品の配布(中止)	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	研修会開催数(回)					主任児童委員と地域の連携を密にし、主任児童委員の要保護児童宅への家庭訪問に繋げていく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 地域において、児童の福祉に関する相談・支援活動を行う主任児童委員・児童委員に対し、子育て支援に関する情報提供や相談・支援活動を行うための研修、児童福祉関係機関との連携調整等を行い、地域における子育て支援活動の援助を行います。	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		

84	こころの健康づくり事業	【目的】 市民が心身ともにより健康的な生活を送ることができるよう、心の健康づくりを推進し、精神疾患や自殺の予防を図る。	<ul style="list-style-type: none"> こころの健康相談の実施（精神科医師や公認心理師による相談） 市民相談室と連携し、合同相談日に公認心理師による相談の実施 自殺予防に関する啓発（ゲートキーパー研修等） こころの体温計の実施 こころの健康相談等の広報・周知 加須市自殺対策計画の進行管理 	2・概ね達成	指標 (単位)	こころの健康相談利用率 (%)					<ul style="list-style-type: none"> 今後も広報紙等で周知を行い、希望者が相談できる体制を維持する。 								
	いきいき健康長寿課	【概要】 精神科医師や公認心理士へ相談する機会を提供します。 自殺予防に関する啓発を行います。関係機関と連携し訪問指導を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	80	80	80	80	80	実績	61.9
85	家庭児童相談事業 (再掲)	【目的】 家庭での子供に関するさまざまな問題に、専門の相談員を配置し、児童の福祉の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 家庭における児童の福祉に関する相談、助言、指導 3総合支所担当との連携による家庭訪問 虐待通告に対する家庭訪問 熊谷児童相談所職員との家庭訪問 要保護児童地域対策協議会の実務者会議に出席し関係各機関との連携 	1・目標を達成	指標 (単位)	要見守り世帯のうち定期的な見守りの必要なくなった世帯の割合 (%)					<ul style="list-style-type: none"> ケース課題が多岐に渡り、課題の解決が困難化してきている。引き続き関係機関との連携を強化し、児童虐待に対するきめ細かな支援、対応を行っていく。 								
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 ・家庭における児童の福祉に関する相談指導業務 ・すくすく子育て相談室で3名の児童相談員が、家庭における児童の養育に関し、相談指導業務を行い、家庭における児童の福祉の向上を図る。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	30	30	30	30	30	実績	33.3
86	産後サポート事業 (再掲)	【目的】 子育てに関する不安や悩みに対して、専門職が不安や悩みを傾聴し、寄り添いの相談支援を行うことにより、産婦が家庭宇ア地域における孤立感を軽減し、安心して育児に臨めるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> Happyママくらぶ（産後をサポートする教室）の開催 	2・概ね達成	指標 (単位)	支援プラン対象家庭の最終割合（3～4か月健診時点） (%)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、一人ひとりに寄り添った支援を実施する。 								
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 産後の不安や負担軽減のため、集回来所によるHappyママくらぶ（産後をサポートする教室）を月1回開催します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	20	20	20	20	20	実績	23.6
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市のホームページにこころの体温計の掲載を継続し、こころの健康づくりへの意識づけに努めるとともに、こころの健康相談の周知に努めた結果、利用率が目標値の8割以上を達成できた。														
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・児童虐待通告の増加に比例して、要保護児童地域対策協議会で取り扱うケースも増加しており、継続的な見守り家庭が増加しているため、児童担当（社会福祉士）2名体制で対応し、関係機関と連携し児童虐待対応を強化した結果、目標達成につながった。														
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・産後の赤ちゃん訪問での様子やアンケートで、育児不安を抱えた母親を対象に、助産師による教室を開催し育児手技の指導や交流支援に努めた。														

87	産後ケア事業 (再掲)	【目的】 子育てに関する不安や悩みに対して、専門職が不安や悩みを傾聴し、寄り添いの相談支援を行うことにより、産婦が家庭宇ア地域における孤立感を軽減し、安心して育児に臨めるよう支援する。	・デイサービス産後ケアの実施 委託医療機関（スピカレディースクリニック・山王クリニック）で産後4か月未満の母子が1日を過ごし、母子の健康状況の確認や育児指導・相談を行う。 ・訪問型産後ケアの実施 委託助産師が、産後1年未満の母子の自宅へ訪問し、健康状況の確認や育児指導・相談を行う。	2・概ね達成	指標 (単位)	支援プラン対象家庭の最終割合（3～4か月健診時点）（％）					・引き続き、産後の支援を継続する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 産後の不安や負担軽減のため、助産師による家庭訪問や医療機関において、身体的回復のための支援、授乳の指導、乳房ケア等を行います。	・宿泊型産後ケアの実施 委託医療機関（スピカレディースクリニック・山王クリニック）で産後4か月未満の母子が施設に宿泊し、母子の健康状況の確認や育児指導・相談を行う。		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
88	子育て短期預かり事業 (再掲)	【目的】 育児疲れや仕事、学校等の公的行事への参加のため、一時的に子どもの養育が困難になったときに市が委託した施設で預かり、養育困難時の子育てを支援することで子育て支援の充実を図ります。	・子どものショートステイ実施 ・子どものトワイライトステイ実施 ・子どものホリデーステイ実施 ・幼稚園・保育所、児童館、子育て支援センター、保健センターへ事業のチラシを配布	1・目標を達成	指標 (単位)	利用希望に対応できた割合（％）					・新型コロナウイルス感染症の流行状況をみながら、感染防止対策を施設側と連携を図り事業を実施していく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 保護者の病気、育児疲れ、冠婚葬祭、事故、出張、転勤、看護及び学校等の公的行事への参加等の事由によって、養育が一時的に困難となった児童を児童福祉施設で預かり、養育困難時の子育てを支援します。 ・ショートステイ…0歳～18歳未満、7日間まで、食事有 ・トワイライトステイ（平日夜間）	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
89	ファミリーサポートセンター事業 (再掲)	【目的】 子どもの健やかな成長と女性の社会参画を支援するため、きめ細かい育児サポートを行い、仕事と育児を両立できる環境を整備する。同時にコミュニティ活動等への積極的な参加を促進する。	・制度の周知及び新規会員の募集 ・相互援助活動実施のための調整 ・保育知識の向上を図る養成講習会の開催	3・やや遅れている	指標 (単位)	ファミリーサポートセンター事業の利用件数（件）					・会員の高齢化に伴い、協力できる会員数が減少しているため、協力会員養成講座を開催及び募集を行い、新規会員の増加に努める。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 育児支援が行える市民とそれを必要とする市民が会員となり、仕事と育児の両立ができる環境を整備することで、特に女性の負担となりがちな子育て支援を行います。	年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
					実績	3,763	4,358	4,106	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・協力会員数が伸び悩み、新たなサポート依頼への対応が難しくなりつつあるが、コーディネーターが現状の協力会員で賄えるよう調整している。

90	病後児保育事業 (再掲)	【目的】 保育を必要とする病後児に対する保育サービスの充実を図り、保護者の就労支援を行います。	愛泉乳児園、三俣第一保育園において、病後回復中の乳幼児の保育を実施。 令和4年度は延べ183人の児童が病後児保育を利用。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	病後児保育実施所数(箇所)					引き続き、病後児保育事業を提供する市内2施設に対して保育を実施します。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	こども保育課	【概要】 病気の回復期にある児童を児童福祉施設で預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援します。			目標	2	2	2	2	2	
					実績	2	2	2	—	—	
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 2施設に対し支援を行い、子育てと就労の両立支援を行ったため。											

②ひとり親家庭等の自立支援の推進

91	ひとり親家庭等医療費事業	【目的】 子育て中のひとり親家庭等を経済的に支援し、生活の安定を図ります。	・ひとり親家庭等の対象者に対し、医療費の一部を助成	1・ 目標を達成	指標 (単位)	適正に支給できた割合(%)					・引き続き医療費を適正に支給する。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子育て支援課	【概要】 ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、子育て中のひとり親家庭を経済的に支援します。 医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、その家庭の福祉の増進を図ります。			目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・条例・規則等により適正に医療費を支給することができたため。											
92	母子家庭等自立支援事業	【目的】 母子家庭及び父子家庭の生活の安定のため、母及び父の就業を支援し、就業に有利な専門技能が持てるよう補助する。	・高等職業訓練促進給付金の支給 利用者：1年目3人、2年目2人、3年目0人 ・自立支援教育訓練給付金の支給 利用者：3人(取得資格：保育士、介護福祉士実務者、大型自動車運転免許)	1・ 目標を達成	指標 (単位)	資格取得支援者の就業割合(%)					・今後も事業を継続し、ひとり親家庭等の生活の安定を図る。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子育て支援課	【概要】 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 1年以上の就学で支給期間は上限4年 市民税非課税世帯 月額10万円、課税世帯 月額7万5千円(最終年度加算有) ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 終了した講座の受講料(1万2千円以上)の60%(上限20万円)、一般教育訓練給付支給対象者の費用の60%(上限20万円)			目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・児童扶養手当現況届の通知にチラシを同封することによって資格取得への意識高揚を図ることができたため。また、資格取得を支援することにより、受講者が安定した収入が得られる職に就くことができたため。											

93	児童扶養手当支給事業	【目的】 子育て中のひとり親家庭等に対する経済的な支援を行い、生活の安定と自立に向けた支援を行います。	・令和5年3月31日現在 支給対象者数 688人 母子家庭 654人 父子家庭 32人 養育者家庭 2人	2・概ね達成	指標(単位)	児童扶養手当支給率(%)					・引き続き子育て中のひとり親家庭等に対する経済的な支援を適正かつ円滑に行う。
	子育て支援課	【概要】 ・対象者は18歳までの児童(障害の状態にある場合は20歳未満) ・申請者や扶養義務者の所得により、手当の一部又は全部が支給停止にある場合がある ・受給開始から5年等経過した受給者は、自立に向けた活動等を行わないと手当額の2分の1が支給停止となる。 ・支払月は奇数月の年6回のほか、転出者、喪失者等に対し随時払を行う。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
94	母子自立支援施設入所事業	【目的】 保護を必要とする母子家庭に支援を行うことにより、子育て支援体制の充実を図ること、ならびに安全でかつ自立に向けた指導が受けられるよう、生活の場を提供することを目的とする。	・母子からの相談に対する親切丁寧な対応 ・環形機関と連携し、適切な母子生活支援施設への入所の支援と、自立に向けての相談・指導の実施	1・目標を達成	指標(単位)	母子生活支援施設への措置入所回数(回)					・生活の安定が得られない母子家庭に対し、安全な居住の確保と、自立した生活のための指導・支援を行う。
	すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)	【概要】 母子での生活を余儀なくされている家庭で、精神的に不安定になったり、前夫から暴力を受けているなど、生活の安定が得られない母子家庭が、自立の道を歩むことができるよう母子生活支援施設で、さまざまな指導、支援を受けながら自立促進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
95	遺児手当事業	【目的】 遺児の保護者に手当を支給し、子育て中の遺児を経済的に支援し、児童の健全な育成を図る。	・対象者に対し遺児手当を支給(令和5年3月31日現在) 受給世帯数: 42世帯 対象児童数: 64人	1・目標を達成	指標(単位)	適正に支給できた割合(%)					・適切に対象者を把握し、遺児家庭を経済的に支援する。
	子育て支援課	【概要】 父母の一方又は父母がともに死亡した義務教育修了前の児童を監護・養育している方に児童1人につき月額3,000円の手当を支給します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
					実績	100	100	100	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・来庁者への声かけにより申請漏れの防止に努めた結果、遺児家庭を経済的に支援し、児童の健全な育成を図ることができたため。

96	母子福祉団体助成事業、保育団体助成事業 (再掲)	【目的】 地域において児童福祉の向上を推進する団体に対する助成を行い、地域における子育て支援を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・加須市大利根母子福祉会へ助成。 ・騎西地域人権保育推進委員会へ助成。 ・加須市人権保育推進委員会は加須市立第三保育所が令和2年4月から休止のため、活動無し。 ・加須私立保育園園長会へ助成。 	2・概ね達成	指標 (単位)	助成団体数(団体)					引き続き3団体へ補助金を交付し、母子の福祉向上及び人権保育の促進、私立保育園の連携を図る。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課) こども保育課	【概要】 私立保育園園長会、人権保育推進委員会、母子及び寡婦福祉会の児童福祉の向上に取り組む団体に対して活動費等の支援を行い、児童の健全育成に資するものとしてします。			目標	4	4	4	4	4	
					実績	3	3	3	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 休止している1団体を除き、3団体に対して事業費の補助等、団体運営に協力することにより、会員相互の連携を密にして、母子家庭等の福祉の向上が図られたため。						

③障がい児施策の充実

97	民間保育所障害児保育事業	【目的】 障がいがある児童の家庭を支援する保育サービスの充実を図る。	保育士の加配により積極的に障がいを持つ児童を受け入れている保育所等8園に対して補助を実施。 令和4年度は10人の児童が障害児保育対策事業の対象。	3・やや遅れている	指標 (単位)	対象児童数(人)					保育士の加配により、積極的に障がい児を受け入れている民間保育所を支援し、障がいがある児童の家庭が必要とする保育サービスの充実を図ります。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	こども保育課	【概要】 保育士の加配により積極的に障がい児を受け入れている民間保育所等を支援し、障がい児の処遇改善を図ります。			目標	15	15	15	15	22	
					実績	20	21	10	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内6園、市外2園に対し適正な助成を行い、障がい児の処遇改善を行ったが、目標達成には至らなかった。						
98	公立保育所障害児保育事業	【目的】 障がいがある児童の家庭を支援する保育サービスの充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいの種類や程度に応じた保育士の加配 ・配慮、見守りを要する乳幼児の状況確認 ・民間保育所が対応できない児童の積極的受け入れ 	1・目標を達成	指標 (単位)	障がい児保育を実施する公立保育所の数(箇所)					引き続き、個々の障がいに適切に対応できるよう特別支援学校等の巡回相談や研修を通じて、関係機関や庁内関係課との連携・協力関係の強化を図る。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	こども保育課	【概要】 障がいを抱える児童の家庭を支援する保育サービスの充実を図るため、保育士の加配を図り、公立保育所において障がい児保育を行います。			目標	6	6	6	6	7	
					実績	6	6	6	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 公立保育所6園において、保育士の加配を行い、障がい児受け入れ拡大に努めた。						

99	あすなろ園管理運営事業	【目的】 母子通園により障がい児の機能訓練や生活訓練を実施し、子どもの発達に合わせた支援とともに親支援を行い、集団保育や就学につなげる。	・施設の維持管理（各種検査・点検、各種清掃・消毒等） ・会計年度任用職員（保育士）の配置及び管理 ・専門家（言語聴覚士、理学・作業療法士）を活用した訓練の実施 ・保育所等における障がい児保育の支援	2・概ね達成	指標 (単位)	あすなろ園通園者数（人）					・個々の障がいに適切に対応できるよう特別支援学校等の巡回相談や研修を通じて、関係機関や庁内関係課との連携・協力関係の強化を図る。 ・母子通園により機能訓練や生活訓練を実施し、子どもの発達に合わせた支援と親支援を行い、集団保育や就学につなげていく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：こども保育課)	【概要】 障がいのある就学前児童の発達支援と同時に、共に通う保護者に対して、家庭における育児の支援（助言・指導）等を行い、集団保育や就学に向けた訓練を行います。 また、幼稚園・保育所における障がい児保育についても、医師や保健センター、特別支援学校等とも連携して支援を行い、就学に向けた保護者への助言、あるいは児童発達支援事業所等の活用につなげます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
100	在宅重度心身障害者手当支給事業	【目的】 重度心身障がい者（児）の経済的・精神的負担の軽減を図ります。	重度心身障がい者（児）に手当を支給することにより、経済的・精神的負担を軽減。	3・やや遅れている	指標 (単位)	手当支給対象者数（20歳未満）（人）					引き続き、新規該当者に対して、9月・3月の支給の際、適正に事務処理を行う。
	障がい者福祉課	【概要】 重度心身障がい者（児）の経済的・精神的負担の軽減を図ります。加須市内に居住する重度心身障がい者（児）に対し、在宅重度心身障害者手当を支給します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
101	重度心身障害者医療費支給事業	【目的】 重度心身障がい者（児）の経済的・精神的負担の軽減を図ります。	重度心身障がい者（児）に医療費の一部負担金等を支給することにより、経済的・精神的負担を軽減。 窓口払廃止（現物給付）について、15歳年度末までとした年齢要件を廃止し全年齢にするとともに、対応医療機関を市内医療機関から県内医療機関へ拡大した。	1・目標を達成	指標 (単位)	対象者への適正な支給割合（％）					・引き続き、重度心身障がい者（児）に医療費の一部負担金等を支給することにより、経済的・精神的負担の軽減を図る。 ・入院時食事療養標準負担額の助成を、令和5年7月から、18歳までに拡大。
	障がい者福祉課	【概要】 重度心身障がい者（児）やその家庭の経済的負担を軽減し、福祉の増進を図ります。重度心身障がい者（児）に医療費の一部負担金等を助成します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

102	障害(児)者生活サポート事業	【目的】 障がい児(者)の日常生活への支援及び介護者の負担軽減を図ります。	市に登録した団体により、障がい児(者)への一時預かり、派遣介護、外出援助、送迎サービスなどの生活支援サービスが実施され、障がい児(者)の日常生活への支援及び介護者の負担軽減を図った。	3・ やや遅れている	指標 (単位)	利用者数(18歳未満)(人)					引き続き、障がい児(者)への生活支援サービスを実施する、市に登録した団体の運営に要する経費を補助することで、障がい児(者)の日常生活への支援及び介護者の負担軽減を図る。
	障がい者福祉課	【概要】 障がい児(者)及びその家族の介護依頼に対してサービスを提供する民間サービス団体の運営に要する経費を補助します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	173	173	173	173	173	
					実績	81	79	79	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナウイルスの影響により、外出が自粛され利用控えにつながったため。						
103	障害(児)者日常生活用具給付等事業	【目的】 障がい者(児)に対して職業その他日常生活の能率向上を図り、重度障がい者(児)に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付又は貸与を行います。	主に紙おむつ等の支給を実施	1・ 目標を達成	指標 (単位)	利用希望に対応できた割合(18歳未満)(%)					引き続き、日常生活用具の支給を行い、障がい者(児)に対して日常生活の向上のために、滞りなく支給する。
	障がい者福祉課	【概要】 障がい者(児)に対して職業その他日常生活の能率向上を図り、重度障がい者(児)に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付又は貸与を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 主に紙おむつ等の支給を行い、障がい者(児)に対して職業その他日常生活の能率向上を図り、重度障がい者(児)に対して、自立生活支援用具等の日常生活用具を滞りなく給付したため。						
104	公立保育所管理運営事業(再掲)	【目的】 公立保育所において、保育を必要とする児童の保育を実施し、子育てと仕事の両立への支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育所の運営管理 人権保育推進保育所(騎西)における家庭支援 新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備 	1・ 目標を達成	指標 (単位)	公立保育所入所待機児童数(人)					施設設備の補修・更新を行い、入所児童が安心して過ごせるよう保育環境を整備する。 月途中入所に対応するため、引き続き、広報、HP、新聞広告を活用しながら、会計年度任用職員(保育士)の確保に努める。
	こども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、公立の保育所において、保育を必要とする0歳児からの児童の保育を実施します。また、安全等に十分配慮して保育を実施し、仕事を持つ保護者に対する子育てを支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 保育を必要とする児童の保育を行うことにより、仕事を持つ保護者に対する子育て支援が図られた。待機児童ゼロを維持できた。						

105	公立放課後児童健全育成事業 (再掲)	【目的】 放課後の時間帯や長期休業期間中の就労等により家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。	・市内15小学校区で放課後児童健全育成室を実施し、待機児童ゼロ維持のための指導員を確保した。	1・目標を達成	指標 (単位)	待機児童数(人)					公立放課後児童健全育成事業については、引き続き指導員の確保しつつ、児童数が増加する見込みがある施設は計画的に対応していく。
	こども保育課	【概要】 保育の必要性が高い、通年利用希望者及び低学年に配慮の上、長期学校休業日利用希望者へ対応するため、指導員及び施設を確保し、待機児童ゼロの継続を目指します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
106	民間放課後児童健全育成事業 (再掲)	【目的】 放課後の時間帯や長期休業期間中の就労等により家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。	・民間の放課後児童クラブに事業委託等を行い、公設民営、民設民営の合計17事業所21支援単位の運営を支援した。 ・放課後児童支援員の有資格者の処遇改善を実施した。	1・目標を達成	指標 (単位)	待機児童数(人)					市内の児童数や利用需要等の推移を見定め、引き続き、指定管理者や事業委託者と連携し、必要に応じて支援単位を増設するなど、柔軟に事業を実施していく。
	こども保育課	【概要】 保護者が労働等により昼間家庭にいない就学児童に対し、放課後等に安心・安全に過ごせる場を確保し、児童の健やかな成長を促すため、社会福祉法人等に事業を委託します。 また、必要な支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
107	特別支援教育推進事業	【目的】 児童生徒の教育的ニーズに対応するため、介助を必要とする児童生徒の就学支援体制の充実を図る。	令和4年度は障がい児介助員を計画的に任用し、小学校22校中学校8校全校に60名を任用し、児童生徒の障がいの実態に合わせた配置を行うことができた。	1・目標を達成	指標 (単位)	介助を必要とする児童生徒に対する障がい児介助員の割合(%)					障がい児介助員を年度途中から配置できるよう、人員の募集を行い希望者の登録を随時行う必要がある。
	学校教育課	【概要】 特別支援学級や通常学級で学ぶ児童・生徒の教育活動を支援する障がい児介助員を配置します。 難聴・言語障害通級指導教室(ことばの教育)を運営します。 発達障害・情緒障害通級指導教室を運営します。	難聴・言語障害通級指導教室3教室の運営を行い、構音障害の児童83%が正しい音を出すことができるようになった。 発達障害・情緒障害通級指導教室3教室の運営を行い、障がいの程度に合わせた指導を行うことができた。		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

108	補装具費支給事業	【目的】 身体障がい者（児）の失われた身体機能を補完又は代替する用具を支給することで、身体障がい者（児）の社会生活や日常生活の能率向上を図ります。	身体障がい者（児）の社会生活や日常生活の能率向上を図り、身体障がい者（児）の失われた身体機能を補完又は代替する用具を支給した。	1 ・ 目 標 を 達 成	指標 (単位)	利用希望に対応できた割合（18歳未満）（％）					引き続き、障害者総合支援法に基づき、適正に実施していく。
	障がい者福祉課	【概要】 身体障がい者（児）の社会生活や日常生活の能率向上を図り、身体障がい者（児）の失われた身体機能を補完又は代替する用具を支給します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
109	障がい児発達支援 (自立支援)事業	【目的】 障がい児が日常生活、又は社会生活を営むことができるよう、必要なサービスに係る給付、その他の支援を行い、障がい児の福祉の増進を図ります。	障がい種別（身体障がい・知的障がい・精神障がい）にかかわらず、障がい児が必要とするサービスを利用できるよう、個々の障がいの程度や社会活動、養育環境など、勘案すべき事項を踏まえ、個別に支給決定を行った。	1 ・ 目 標 を 達 成	指標 (単位)	障がい児向けサービス利用者数（人）					引き続き、必要な方が必要なサービスを受けられるよう、支給決定を行っていく。
	障がい者福祉課	【概要】 障がい種別（身体障がい・知的障がい・精神障がい）にかかわらず、障がい児が必要とするサービスを利用できるよう、個々の障がいの程度や社会活動、養育環境など、勘案すべき事項を踏まえ、個別に支給決定を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
110	日中一時支援事業	【目的】 障がい者（児）を日常的に介護している家族の一時的な休息を図ることにより、障がい者等の家族を含めた福祉の増進を図ります。	日中一時（一時預かり）のサービスを利用することで、障がい児を日常的に介護している家族の一時的な休息を図ることにより、介護者の負担軽減と、障がい児の日中における活動の場を確保することで障害福祉の増進を図った。 また、市内にサービス提供できる事業所を確保すべく関係法人等に事業所開設を働きかけを実施した。	3 ・ や や 遅 れ て い る	指標 (単位)	登録者数（18歳未満）（人）					日中一時（一時預かり）のサービスを利用することで、介護者の負担軽減と、障がい児の日中における活動の場を確保する。 また、市内にサービス提供できる事業所を確保するため、関係法人等に事業所開設の働きかけを行う。
	障がい者福祉課	【概要】 障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図ることにより、障がい者等の家族を含めた障がい福祉の増進を図り、障がい者（児）の日中における活動の場を確保します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
身体障害者手帳取得者の増加に伴い、補装具を希望する方も増えている。申請者に対し、障害の状況に応じた的確な補装具の支給に努めることができたため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
障害児通所支援の利用者数が、計画値を大幅に上回ったため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
こどもの発達や自立を支援するために児童福祉法による障害児通所支援の利用者が増加しており、その分、日中一時支援事業での登録者は減少したため、実績が目標値に達しなかった。

111	移動支援事業	【目的】 障がい者（児）等の地域での自立生活及び社会参加を促すとともに、福祉の増進を図ります。	屋外での移動が困難である障がい児に対し、外出のための移動支援を行うことで、障がい児の地域での自立生活及び社会参加を促すとともに、障害福祉の増進を図った。 また、就学児に関しては市内に開設された放課後等デイサービス（自立支援事業）の情報を積極的に提供し、移行による効果的で適正なサービス利用を働きかけを実施した。	3・ やや遅れている	指標 (単位)	登録者数（18歳未満）（人）					特に学校が春・夏・冬休の時期には利用量が増える傾向にあるため、障害福祉サービスの行動援護への移行を図りつつ、移動支援の支給量について適切なサービスを提供していけるよう検討を続けていく。
	障がい者福祉課	【概要】 障がい者等の地域での自立生活及び社会参加を促すとともに、障がい福祉の増進を図り、屋外での移動が困難である障がい者等に対し、外出のための移動支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
112	障害者相談支援事業	【目的】 在宅の障がい者等に対し、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用及び社会生活を高めるための支援、ピアカウンセリング、介護相談、情報の提供等を総合的に行うことにより、障がい者及びその家族の地域における生活を支援します。	・北埼玉障がい者生活支援センター（加須市・行田市・羽生市共同設置）にて福祉サービスや障がい・病気等、様々な相談支援に対応 ・社会資源活用支援 ・専門機関等の紹介 ・訪問による継続的な支援	2・ 概ね達成	指標 (単位)	相談件数（児・者含む）（件）					・委託先の支援センターとの連携を密にし、障がい者の相談に的確に対応する。 ・基幹型相談支援センターの設置（令和5年度）
	障がい者福祉課	【概要】 障がい者等の日常生活への支援や自立を促進し、身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者や障がい児の保護者又は障がい者等の介護を行う者に対してさまざまな支援、カウンセリング等を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
113	特別障害者手当等支給事業	【目的】 重度障がい児の介護者等の経済的・精神的負担の軽減を図ります。	在宅の常時介護を要する重度障害児に手当を支給し、経済的・精神的負担の軽減を図った。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	障害児福祉手当支給対象者数（人）					引き続き、請求のあった際には、適正な支給判定を行い、支給対象者に対して2月・5月・8月・11月の支給月に、適格な事務処理を行う。
	障がい者福祉課	【概要】 在宅の常時介護を要する重度障がい児に手当を支給し、経済的・精神的負担の軽減を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

114	在宅重症心身障がい児の家族に対するレスパイトケア事業	【目的】 医療ケアを必要とする重症心身障がい児の短期入所事業、または日中一時支援事業の受け入れを促進する。	期入所事業や日中一時支援事業で対象障がい児を受け入れる事業者に対し、予算の範囲において助成金を交付した。	3・やや遅れている	指標 (単位)	助成金交付人数(人)					引き続き、医療的ケアを必要とする、在宅の重症心身障がい児を介助する家族が、休息をとれるように支援していく。
	障がい者福祉課	【概要】 短期入所事業や日中一時支援事業で対象障がい児を受け入れる事業者に対し、予算の範囲内において助成金を交付します。 ・短期入所事業 超重症心身障がい児1人につき1日当たり20,000円、重症心身障がい児1人につき1日当たり10,000円 ・日中一時支援事業 重症心身障がい児1人につき1日当たり20,000円			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
115	自立支援医療費支給事業(育成医療)	【目的】 日常生活能力や機能を回復・改善するための医療を受ける際の費用を一部助成し、経済的・精神的負担の軽減を図ります。	日常生活能力や機能を回復・改善するための医療を受ける際の費用を一部助成し、経済的・精神的負担の軽減を図った。	2・概ね達成	指標 (単位)	育成医療支給対象者数(人)					引き続き、障害者総合支援法に基づき、適正に実施していく。
	障がい者福祉課	【概要】 日常生活能力や機能を回復・改善するための医療を受ける際の費用を一部助成します。(自己負担は医療費の1割、所得により自己負担上限額あり。18歳以上の身体障害者手帳所持者を対象とする更生医療、18歳未満の身体に障がいのある児童を対象とする育成医療に分類)			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					実績	191	165	124	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 重症心身障がい児への必要な支援の実施により、保護者の心身の負担を軽減することができたものの、新型コロナウイルスの影響による短期入所の受け入れを制限した事業所や、利用をためらう保護者により、件数が計画値を大きく下回ったため。						
					実績	41	65	49	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 日常生活能力や機能を回復・改善するための医療を受ける際の費用を一部助成し、経済的・精神的負担の軽減を図り、育成医療支給対象者数が、概ね計画通りであるため。						

基本目標2 親と子の健康づくり

(1) 親と子の健康づくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評 価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等																								
①子どもや養育者の健康の確保																														
116	育児健康相談事業 (再掲)	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、養育者の育児不安の軽減を図り、乳幼児の健全な発育発達を促す。	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康相談：年27回 ・訪問・面接・電話：随時 	3 ・ や や 遅 れ て い る	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">3～4か月児健診後のフォロー者の割合(%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <th>実績</th> <td>96.3</td> <td>93.4</td> <td>76.9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	指標 (単位)	3～4か月児健診後のフォロー者の割合(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	96.3	93.4	76.9	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・すくすく子育て相談室として、育児支援・虐待予防の強化を図る。
	指標 (単位)	3～4か月児健診後のフォロー者の割合(%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	96.3	93.4	76.9	—	—																									
すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 乳幼児健康相談、訪問、面接、電話などにより、育児や発育・発達に関する相談を行います。	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画値には達しなかったが、支援が必要な親子に対し、子供の発育・発達や育児について支援することができた。 																												
117	幼児発達支援事業 (再掲)	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、幼児期の発達、または養育者の育児の不安などにより、育児支援が必要な養育者と子に対して支援を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・加須親子教室 年12回 ・加須育児教室 年12回 (加須地域は概ね3歳4か月までは親子教室、概ね3歳4か月以降は育児教室として実施) ・騎西親子教室 年12回 ・北川辺親子教室 年12回 ・大利根親子教室 年12回 (騎西、北川辺、大利根地域は年齢に関わらず、親子教室として実施) 	2 ・ 概 ね 達 成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">幼児健診等から紹介された人が教室に参加した割合(%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <td>85</td> <td>85</td> <td>85</td> <td>85</td> <td>87</td> </tr> <tr> <th>実績</th> <td>86.8</td> <td>69.6</td> <td>81</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	指標 (単位)	幼児健診等から紹介された人が教室に参加した割合(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	85	85	85	85	87	実績	86.8	69.6	81	—	—	引き続き、相談・支援を継続する。
	指標 (単位)	幼児健診等から紹介された人が教室に参加した割合(%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	85	85	85	85	87																									
実績	86.8	69.6	81	—	—																									
すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 ことばの遅れや発達、行動面や対人関係等に心配のある幼児や、子どもとの関わりに不安をもっている養育者に対し、遊びを通して発達を促し、養育者の育児不安や育児負担の軽減を図る。	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 成果指標の目標値には到達しなかったが、事業への参加、医療機関への受診勧奨を実施したことにより、概ね達成できた。 																												

118	<p>こころの健康づくり事業 (再掲)</p>	<p>【目的】 市民が心身ともにより健康的な生活を送ることができるよう、心の健康づくりを推進し、精神疾患や自殺の予防を図る。</p>	<p>・こころの健康相談の実施(精神科医師や公認心理師による相談) ・市民相談室と連携し、合同相談日に公認心理師による相談の実施 ・自殺予防に関する啓発(ゲートキーパー研修等) ・こころの体温計の実施 ・こころの健康相談等の広報・周知 ・加須市自殺対策計画の進行管理</p>	2・概ね達成	<p>指標 (単位)</p>	こころの健康相談利用率(%)					<p>・今後も広報紙等で周知を行い、希望者が相談できる体制を維持する。</p>									
	<p>いきいき健康長寿課</p>	<p>【概要】 精神科医師や公認心理士へ相談する機会を提供します。 自殺予防に関する啓発を行います。関係機関と連携し訪問指導を実施します。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>61.9</td> <td>78.3</td> <td>76</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市のホームページにこころの体温計の掲載を継続し、こころの健康づくりへの意識づけに努めるとともに、こころの健康相談の周知に努めた結果、利用率が目標値の8割以上を達成できた。</p>	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度 (目標年)	目標	80	80	80	80	80	実績	61.9
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)															
目標	80	80	80	80	80															
実績	61.9	78.3	76	—	—															
119	<p>骨粗しょう症予防事業</p>	<p>【目的】 要介護の主な原因となる骨折を招く骨粗しょう症予防のため、骨密度測定を実施し、早期から骨量減少への対策を行う。</p>	<p>・骨密度測定、結果説明、個別相談の実施 ・回数を13回から15回へ増やして実施 ・加齢等により骨密度が低下しやすい傾向にある女性の骨粗しょう症の早期発見と予防の取組を促進するため、健康増進法に基づき40歳以上の節目年齢(40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳)の女性に勧奨はがきを送付し、積極的な参加勧奨を実施</p>	1・目標を達成	<p>指標 (単位)</p>	骨密度を受診した20歳～64歳の割合(%)					<p>・骨密度測定により骨粗しょう症予防につながる対象、実施方法や回数の見直しを行う。 ・40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性にはがきを送付し、積極的な参加勧奨を行う。 ・引き続き、見やすい勧奨はがきを作成し、指標の節目年齢女性の参加申込を促す。</p>									
	<p>いきいき健康長寿課</p>	<p>【概要】 骨密度の測定を加須保健センター、騎西・北川辺・大利根健康福祉センターで実施する。 測定後は結果返却と共に結果説明を実施し、要指導域の方及び希望者に対して保健師や管理栄養士による個別相談を行う。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>37.3</td> <td>38.4</td> <td>42.1</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・骨密度測定、結果説明、個別相談 ・実施回数を13回から15回に増加 ・健康増進法に基づいた対象者(節目年齢女性)に対し、個別勧奨通知を実施 ・上記の取組を実施し、実績値が目標値に達した。</p>	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度 (目標年)	目標	40	40	40	40	40	実績	37.3
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)															
目標	40	40	40	40	40															
実績	37.3	38.4	42.1	—	—															
120	<p>妊産婦保健事業 (再掲)</p>	<p>【目的】 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を充実するため、母体や胎児の健康の保持増進を図るとともに、妊娠・出産・子育てに関する正しい知識を習得いただき、安心して出産できるよう支援する。</p>	<p>・妊婦健康診査費用の助成 ・HIV抗体検査、子宮頸がん検診、HTLV-1検査、性器クラミジア検査費用の助成 ・パパママ学級の開催(実践編6回、知識編4回) ・新生児聴覚検査費用の助成 ・産婦健康診査費用の助成</p>	2・概ね達成	<p>指標 (単位)</p>	妊婦健診の受診率(%)					<p>・引き続き、受診促進と妊娠・出産・子育てに関する支援を継続する。</p>									
	<p>すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)</p>	<p>【概要】 妊婦健康診査(14回分のうち1回目14,070円、2回目以降は5,010円、5,710円、8,010円または8,110円を助成)及び関連検査の費用の助成、新生児聴覚検査費用(最大50,000円)の助成、令和4年4月1日以降に受けた産婦健康診査費用(最大50,000円)を助成する。また、パパママ学級を開催し、安心して出産できるよう支援する。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>99.7</td> <td>100.8</td> <td>97.4</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・母子健康手帳の交付時に妊婦健康診査及び関連検査受診券を交付し、定期的な受診の促進と、母体や胎児の健康保持に努めた。</p>	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	99.7
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)															
目標	100	100	100	100	100															
実績	99.7	100.8	97.4	—	—															

121	親子歯科保健推進事業	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、親と子がむし歯、歯並び、歯周疾患について正しい知識を習得する機会を拡充します。	・幼児健診時に歯科診察および歯科保健指導を実施 ・むし歯予防のため、幼児のフッ素塗布を実施	1・目標を達成	指標(単位)	3歳児健診受診者のむし歯のない子の割合(%)					・引き続き歯科保健指導、フッ素塗布を実施する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 幼児健診時に歯科診察および歯科保健指導を実施し、正しい知識の普及を行います。また、2歳児から就学前の幼児を対象とした歯LOW教室、フッ素塗布を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
					目標	86	86	86	86	87	
					実績	87.5	89.1	92.4	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 「3歳児健康診査受診者のむし歯のない子の割合」は目標を達成できている。						
122	予防接種事業	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、予防接種により対象疾病の罹患防止と免疫水準を維持することにより、流行を阻止する。	・小児定期予防接種の全額助成 ・中学校3年生のインフルエンザ予防接種費用の一部助成 ・第5期風しん予防接種及び当該予防接種のための抗体検査	1・目標を達成	指標(単位)	MR(麻しん・風疹混合)第2期接種率(%)					・電算システムの管理台帳により、具体的に未接種者を把握し、乳幼児健診時など直接保護者に接する機会を利用して接種を勧奨する。 ・接種対象者に、通知や健診時に接種を勧奨する。 ・広報誌にて接種を勧奨する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 定期予防接種(BCG、ポリオ、三種混合、四種混合、日本脳炎、麻しん風しん混合、二種混合、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌、水痘、B型肝炎、ロタウイルス)、成人風しん抗体検査及び風しん予防接種の費用を全額助成します。また、中学3年生にインフルエンザ予防接種費用を一部助成します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
					目標	95.4	95.8	96.2	96.6	97	
					実績	95.7	94.4	96.6	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 それぞれの予防接種について標準接種期間に計画的な接種が図られている。						
123	生活習慣病予防事業	【目的】 市民の病気を予防するため、生活習慣病を予防するとともに、健康に関する正しい知識を普及し、市民が「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高める。	・介護予防事業の教室と一体化した生活習慣病予防講座を各地域にて開催(医師出前講座、運動、栄養、歯の講座、病態別出前講座等) ・健康手帳の交付(新40歳への郵送等) ・かぞ健康マイレージの実施 ・新規透析者の人数及び透析原因疾患の集計	3・やや遅れている	指標(単位)	生活習慣病予防講座(健康講座)出席者数(延べ)(人)					今後も引き続き健診等の保健事業の機会を積極的に活用したり、講座等を行うことで、健康に関する正しい知識の普及啓発や生活習慣を見直すきっかけづくりを行っていく。
	いきいき健康長寿課	【概要】 生活習慣病予防講座の開催、健康手帳の交付、かぞ健康マイレージの実施等を通じ、心疾患、脳血管疾患等の生活習慣病を予防するとともに、健康に関する正しい知識を普及します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
					目標	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	
					実績	5,458	7,122	7,634	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座開催時の実施人数を縮小したため実績値が目標値には及ばなかった。						

124	健康づくり地域交流事業	<p>【目的】 地域特性に合わせた交流の場の提供や、愛育班だよりを発行し、市民の心と体の健康増進を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの広場の開催 ・三世代交流会の開催 ・各支部の情報交換 ・愛育だよりの発行 	4 ・大幅に遅れている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標(単位)</th> <th colspan="5">地域交流事業参加者数(人)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>2,200</td> <td>2,200</td> <td>2,200</td> <td>2,200</td> <td>2,200</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>306</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染防止に努め、少人数での開催となったが、世代を超えた交流を図ることができた。</p>	指標(単位)	地域交流事業参加者数(人)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	実績	0	0	306	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・各支部と連携し、地区の実情や特色に合わせた活動を支援し、事業を展開していく。
	指標(単位)	地域交流事業参加者数(人)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)																									
目標	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200																									
実績	0	0	306	—	—																									
すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	<p>【概要】 遊びの広場(子どもを遊ばせながら、母親同士が集いあえる場の提供)、三世代交流会等を実施します。愛育だよりを発行し、健康に役立つ情報を提供します。</p>																													
125	健康相談事業	<p>【目的】 心身とも健康で暮らせるよう、健康に関する様々な悩みことや心配ごとの相談窓口を開設し、その問題解決を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重点健康相談のテーマ別健康相談を実施。加須…高血圧2回、脂質異常症1回、糖尿病1回 騎西・北川辺・大利根…糖尿病各1回 ※北川辺は実施予定であったが、申し込みなしのため実施せず。 ・加須保健センター及び各健康福祉センターにて総合健康相談を実施。 ・適宜、個別の健康相談を実施。 	1 ・目標を達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標(単位)</th> <th colspan="5">重点健康相談に対する利用者の割合(%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>52</td> <td>78</td> <td>107</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・重点健康相談：テーマ別(高血圧2回、糖尿病3回、脂質異常症1回) ・総合健康相談：R4年度で廃止。適宜窓口や電話にて対応していく。 ・上記の取組を実施し、実績値が目標値に達した。</p>	指標(単位)	重点健康相談に対する利用者の割合(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	52	78	107	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き健診等の保健事業の機会やホームページ、広報紙等で周知を行い健康相談への参加を促していく。
	指標(単位)	重点健康相談に対する利用者の割合(%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	52	78	107	—	—																									
いきいき健康長寿課	<p>【概要】 ①重点健康相談 高血圧、脂質異常症、糖尿病、歯周疾患、骨粗しょう症、女性の健康、病態別(肥満、心臓病など)から重点課題を選定して実施します。 ②総合健康相談 健康管理、栄養、歯、血圧測定など総合的な相談を実施します。</p>																													
126	がん検診事業	<p>【目的】 市民の病気を予防するため、各種がん検診を実施し、がんの早期発見、早期治療を促す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個別・集団がん検診の実施 ・けんしんバスポート(無料クーポン)の送付 ・集団検診WEB予約、休日コールセンター実施 ・在宅療養する若年末期がん患者に助成金を交付する ・生活保護者への健康診査の実施 	4 ・大幅に遅れている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標(単位)</th> <th colspan="5">肺がん検診受診率(%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>13.6</td> <td>8.5</td> <td>9.7</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・個別・集団がん検診の実施 ・けんしんバスポート(無料クーポン)の送付 ・集団検診WEB予約、休日コールセンター実施 ・上記の取組を実施し、肺がん検診の受診者はR3年度の6,145人からR4年度7,006人に増加し、受診率も伸びたが、目標値には及ばなかった。 *国の掲げるがん検診の受診率50%は、社保・国保加入の合算の受診率である。</p>	指標(単位)	肺がん検診受診率(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	50	50	50	50	50	実績	13.6	8.5	9.7	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・申込初日はすべて休日のコールセンターとする。 ・電話予約の混雑を避けるためWEB予約方法を周知する。 ・未受診者への再勧奨通知を行う。 ・保健事業のさまざまな機会や、広報紙・SNS等で積極的かつ戦略的に周知に取り組む。
	指標(単位)	肺がん検診受診率(%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)																									
目標	50	50	50	50	50																									
実績	13.6	8.5	9.7	—	—																									
いきいき健康長寿課	<p>【概要】 がんの早期発見のため、胃がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん検診を実施します。健康診査(生活保護者分)は、個別健診として医療機関で実施します。</p>																													

127	国民健康保険特定健康診査等事業	【目的】 国民健康保険に加入する市民の病気を予防するため、内臓脂肪型肥満に着目した健診や保健指導を実施し、対象者への早期介入、行動変容につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の実施 ・特定健康診査の結果から、特定保健指導を実施 ・「健康診断受診率向上特別対策PT」による受診率向上に向けた全庁的な取組の実施 ・人工知能を活用したデータ分析や、集団健診の回数や内容等の改善による受診率向上への取組み 	3・ やや遅れている	指標 (単位)	特定健康診査受診率(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の受診率を向上するため、「健康診断受診率向上特別対策PT」による受診率向上に向けた全庁的な取組を実施する。 ・集団健診の回数の増加や医師会への更なる協力依頼など受診環境の改善や見直しを実施し受診率の向上を図る。 ・人工知能を活用したデータ分析等により、受診勧奨通知やかかりつけ医からのちらし配布などの受診率向上対策を実施する。 								
	いきいき健康長寿課	【概要】 国民健康保険加入者の40歳以上の方を対象として、国保健診(特定健診)を実施します。 国保健診(特定健診)の結果、メタボリックシンドローム及び予備群の方に対し特定保健指導による生活習慣病の予防を支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	45	50	55	60	60	実績	34.8
128	産後サポート事業	【目的】 子育てに関する不安や悩みに対して、専門職が不安や悩みを傾聴し、寄り添いの相談支援を行うことにより、産婦が家庭や地域における孤立感を軽減し、安心して育児に臨めるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・Happyママくらぶ(産後をサポートする教室)の開催 	2・ 概ね達成	指標 (単位)	支援プラン対象家庭の最終割合(3~4か月健診時点)(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、一人ひとりに寄り添った支援を実施する。 								
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 産後の不安や負担軽減のため、集団来所によるHappyママくらぶ(産後をサポートする教室)を月1回開催します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	20	20	20	20	20	実績	23.6
129	産後ケア事業	【目的】 子育てに関する不安や悩みに対して、専門職が不安や悩みを傾聴し、寄り添いの相談支援を行うことにより、産婦が家庭や地域における孤立感を軽減し、安心して育児に臨めるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス型産後ケアの実施 委託医療機関(スピカレディースクリニック・山王クリニック)で産後4か月未満の母子が1日を過ごし、母子の健康状況の確認や育児指導・相談を行う。 ・訪問型産後ケアの実施 委託助産師が、産後1年未満の母子の自宅へ訪問し、健康状況の確認や育児指導・相談を行う。 ・宿泊型産後ケアの実施 委託医療機関(スピカレディースクリニック・山王クリニック)で産後4か月未満の母子が施設に宿泊し、母子の健康状況の確認や育児指導・相談を行う。 	2・ 概ね達成	指標 (単位)	支援プラン対象家庭の最終割合(3~4か月健診時点)(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、産後の支援を継続する。 								
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 産後の不安や負担軽減のため、助産師による家庭訪問や医療機関において、身体的回復のための支援、授乳の指導、乳房ケア等を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	20	20	20	20	20	実績	23.6

130	絵本との親子ふれあい事業 (再掲)	【目的】 親子が絵本をとおしてふれあう時間をもつとともに、親子で本に親しみ、子どもが本の楽しさを知るきっかけをつくることで子どもの読書活動を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の保健センターで実施される9～10か月児健診時に、健診予定者638人中600人に絵本をプレゼントした(後日配布分を含む)。 0歳児から3歳時向けのブックリスト「はじめての本」を配布した。 4歳から6歳向けのブックリスト「図書館おすすめの本」を配布した。 	2・概ね達成	指標 (単位)	絵本を配布した親子の割合(%)					未受診者も図書館に来館することで絵本を受け取れることをさらに周知する。		
	図書館課	【概要】 9～10か月児健診時に乳児とその保護者に絵本と絵本リストをプレゼントし、併せて図書館職員とボランティアによる読み聞かせを行うことによって、親子で絵本に親しむ家庭の割合を高め、乳児の健やかな心の成長を支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	100
131	乳幼児健診事業 (再掲)	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、乳幼児の健診を実施し、乳幼児の健康の保持増進及び虐待予防を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 3～4か月児健診：年12回 9～10か月児健診：年13回 3～4か月児健診、9～10か月児合同健診：年18回 1歳6か月児健診：年17回 2歳児健診：年17回 1歳6か月児、2歳児合同健診：年9回 3歳児健診：年28回 1歳6か月児、2歳児、3歳児合同健診：年6回 内容：身体計測、内科診察、歯科診察(1歳6か月児、2歳児、3歳児健診)、保健相談、栄養相談、歯科相談、心理相談	2・概ね達成	指標 (単位)	3～4か月健診受診率(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・ 騎西、北川辺、大利根地域の乳児健診(3～4か月児、9～10か月児)、騎西大利根地域の幼児健診(1歳6か月児健診、2歳児健診)、北川辺地域の1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診を原則合同健診とする。 ・ 未受診者に対して通知の郵送、電話、訪問等の受診勧奨を行う。 		
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 乳幼児期の疾患や発育異常、親の育児不安等を早期に発見し、育児や生活習慣等の相談支援を行うことで、健全育成を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	100
132	こんにちは赤ちゃん事業 (再掲)	【目的】 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を充実するため、乳児家庭の孤立化を防ぎ、親子の健全な育成環境の確保を図る。また、産後うつ病を防ぎ、適切な養育の実施を確保する。	対象者に対し、保健師、助産師が訪問 <ul style="list-style-type: none"> ・ 乳児の発育発達、養育環境の確認 ・ 親の心身の状態を確認、心配事などへの相談 ・ 市のサービスについて紹介 ・ 未熟児訪問 ・ 養育支援訪問 ・ 妊娠期からの虐待予防強化事業に伴う医療機関との連絡調整、報告 	2・概ね達成	指標 (単位)	生後4か月以内に訪問した割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・ 助産師と連携し、全戸訪問できるよう努める。 ・ 令和5年度生まれから、子育て応援交付金の条件(面談)としての位置づけになるため、周知を徹底する。 		
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 生後4か月までの乳児のいる全ての家庭に助産師、保健師が訪問し、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、母子の心身の状態等の把握及び助言を行います。また、専門的相談指導が必要な家庭に常勤保健師が訪問し、支援を行います。平成25年度から未熟児訪問を実施しています。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	100
					実績	94	93	94	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 検診受診者には、検診当日または後日に絵本を手渡すことができたが、検診受診予定者のうち未受診者が多かったため目標値に届かなかった。		
					実績	96.2	97.3	98.3	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 3～4か月児健診の受診対象者598人に対し、受診者588人と受診率は98.3%であり、概ね達成している。		
					実績	99.4	99.3	99.8	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 目標値には至らなかったが、訪問した割合が99.8%であり、概ね達成している。訪問し相談にのることで、親の育児不安の軽減及び早期に必要な支援に結びつけることができた。 【99.8%=533人/534人】		

133	重症化予防保健指導事業	【目的】 市民の病気の重症化予防するため、心身の状況や生活環境等に応じた保健指導を行う。	・医療機関で特定健診を受診して特定保健指導の対象となったが未参加の者と、集団健診で特定健診を受けて受診勧奨となった者に対して訪問等で保健指導を実施した。	2・概ね達成	指標 (単位)	保健指導対象者に対する被保健指導実施者の割合 (%)					・特定保健指導不参加者や受診勧奨値かつ未受診者等に保健指導を行い、新規透析者の増加抑制に取り組む。
	いきいき健康長寿課	【概要】 特定健康診断結果等から抽出した対象者の家庭を訪問し、保健指導を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
134	あすなろ園管理運営事業 (再掲)	【目的】 母子通園により障がい児の機能訓練や生活訓練を実施し、子どもの発達に合わせた支援とともに親支援を行い、集団保育や就学につなげる。	・施設の維持管理(各種検査・点検、各種清掃・消毒等) ・会計年度任用職員(保育士)の配置及び管理 ・専門家(言語聴覚士、理学・作業療法士)を活用した訓練の実施 ・保育所等における障がい児保育の支援	2・概ね達成	指標 (単位)	あすなろ園通園者数(人)					・個々の障がいに適切に対応できるよう特別支援学校等の巡回相談や研修を通じて、関係機関や庁内関係課との連携・協力関係の強化を図る。 ・母子通園により機能訓練や生活訓練を実施し、子どもの発達に合わせた支援と親支援を行い、集団保育や就学につなげていく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:こども保育課)	【概要】 障がいのある就学前児童の発達支援と同時に、共に通う保護者に対して、家庭における育児の支援(助言・指導)等を行い、集団保育や就学に向けた訓練を行います。 また、幼稚園・保育所における障がい児保育についても、医師や保健センター、特別支援学校等とも連携して支援を行い、就学に向けた保護者への助言、あるいは児童発達支援事業所等の活用につなげます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
135	健康情報活用事業	【目的】 市民の健康データを電子的に管理し、健康づくり事業に反映させることで、埼玉一の健康寿命のまちを目指します。	・健康づくり事業を実施して得られた市民の健康に関するデータを健康管理システムで管理 ・データを市民の健康状態の把握や報告、事業の評価、健診の未受診者、予防接種の未接種者のフォローアップなどに活用 ・予防接種台帳として、定期接種及び臨時接種の情報を登録し、接種券の発送等に活用	1・目標を達成	指標 (単位)	システムを活用している事業数(事業)					・必要に応じシステムの更改作業を実施し、安定的な運用を目指す。
	健康医療推進課	【概要】 「健康かるて」により、乳幼児健診、予防接種等のデータを一元管理し、適切な事業案内や相談・指導を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	14	14	14	14	14	
					実績	14	14	25	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・健康管理システム内のデータを検診の案内や予防接種の勧奨等に活用できた。						

②食育の推進

136	親子の食育事業	【目的】 食に対する意識を高め、正しい食習慣の形成確立を目指し、将来の生活習慣病予防や健康づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・らくらく離乳食教室12回実施 ・学童期の食育事業2校実施 	2・概ね達成	指標 (単位)	乳幼児の栄養や食事づくりについて理解できた参加者の割合 (%)					<ul style="list-style-type: none"> ・食育の普及・啓発は、市民の健康づくりの推進において有効な事業であるため、継続して取り組む。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 講話や調理実習等を通して、栄養バランスのとれた食生活の重要性を伝えます。また、各ライフステージにおける食事づくりのポイントや注意点、情報提供を行い、日常生活に反映できるよう支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
137	給食センター管理運営事業	【目的】 児童生徒の心身の健全な発達に資するため、学校給食センターを適正に管理運営し、栄養バランスに優れた安全安心な学校給食を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・3センターとも衛生管理を徹底した結果、事故等による給食停止は発生せず、安全安心な給食を提供することができた。 	1・目標を達成	指標 (単位)	安全安心な給食の提供日数(率) (%)					<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒園児に安全安心な給食を提供する。 ・安全で安心な給食の提供のために、施設設備の維持管理及び衛生管理の徹底を図る。
	学校給食課	【概要】 各給食センターの施設を最大限に活用し、栄養バランスに優れた安全安心でおいしい給食を継続的に提供する。各給食センターの維持管理及び衛生管理の徹底を図る。また、必要に応じて修繕を行う。地場産野菜使用の拡大を図る。学校給食センターを3センターから2センターに再編するための調整を行う。	給食実施日数、給食提供数 <ul style="list-style-type: none"> ・加須学校給食センター 188日 1,080,074食 ・騎西学校給食センター 188日 489,182食 ・北川辺学校給食センター 188日 120,791食 		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
138	地産地消推進事業	【目的】 地域農産物の地域内消費を促進し、安全・安心を求める消費者ニーズに対応するとともに、生産者の所得向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・加須市内産のお米と野菜を学校給食に提供 	1・目標を達成	指標 (単位)	学校給食に提供した地元産野菜の割合 (%)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き学校給食センター等と連携を図り、出荷可能な農産物や仕入先(生産者等)の情報共有により、地場産野菜の使用量の拡大を目指す。
	農業振興課	【概要】 学校給食へ地元農産物を供給し、児童生徒及び保護者に対する食と農業の理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> じゃがいも： 1,476kg たまねぎ： 3,427kg ねぎ： 4,372kg だいこん： 1,614kg きゅうり： 4,489kg お米： 109,727kg 		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

139	乳幼児健診事業 (再掲)	【目的】 親と子の自主的な健康づくりを推進するため、乳幼児の健診を実施し、乳幼児の健康の保持増進及び虐待予防を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・3～4か月児健診：年12回 ・9～10か月児健診：年13回 ・3～4か月児健診、9～10か月児合同健診：年18回 ・1歳6か月児健診：年17回 ・2歳児健診：年17回 ・1歳6か月児、2歳児合同健診：年9回 ・3歳児健診：年28回 ・1歳6か月児、2歳児、3歳児合同健診：年6回 ・内容：身体計測、内科診察、歯科診察（1歳6か月児、2歳児、3歳児健診）、保健相談、栄養相談、歯科相談、心理相談 	2・ 概ね達成	指標 (単位)	3～4か月健診受診率(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・駒西、北川辺、大和根地域の乳児健診（3～4か月児、9～10か月児）、駒西大和根地域の幼児健診（1歳6か月児健診、2歳児健診）、北川辺地域の1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診を原則合同健診とする。 ・未受診者に対して通知の郵送、電話、訪問等の受診勧奨を行う。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 乳幼児期の疾患や発育異常、親の育児不安等を早期に発見し、育児や生活習慣等の相談支援を行うことで、健全育成を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
				目標	100	100	100	100	100		
				実績	96.2	97.3	98.3	—	—		

③思春期保健対策の充実

140	家庭児童相談事業 (再掲)	【目的】 家庭での子供に関するさまざまな問題に、専門の相談員を配置し、児童の福祉の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭における児童の福祉に関する相談、助言、指導 ・3総合支所担当との連携による家庭訪問 ・虐待通告に対する家庭訪問 ・熊谷児童相談所職員との家庭訪問 ・要保護児童地域対策協議会の実務者会議に出席し関係各機関との連携 	1・ 目標を達成	指標 (単位)	要見守り世帯のうち定期的な見守りの必要なくなった世帯の割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・ケース課題が多岐に渡り、課題の解決が困難化してきている。引き続き関係機関との連携を強化し、児童虐待に対するきめ細かな支援、対応を行っていく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 ・家庭における児童の福祉に関する相談指導業務 ・すくすく子育て相談室で3名の児童相談員が、家庭における児童の養育に関し、相談指導業務を行い、家庭における児童の福祉の向上を図る。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
				目標	30	30	30	30	30		
				実績	33.3	23.4	39.6	—	—		

141	いじめ・不登校対策事業 (再掲)	【目的】 すべての児童生徒が楽しく、安心して学校に通えるように、市立各小・中学校におけるいじめの問題を根絶し、併せて、不登校問題の解消を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 「加須市いじめ防止等のための基本的な方針」に基づく取組の推進 不登校問題対策委員会での情報交換や有効な対応策の検討 教育センターを核とした教育相談活動の実施 スクールカウンセラーやさわやか相談員による教育相談活動の充実 	3 ・ や 遅 れ て い る	指標 (単位)	全児童生徒数に対する不登校児童生徒の割合 (%)					<ul style="list-style-type: none"> さわやか相談員や巡回スクールカウンセラーを配置し、教育相談体制の充実を図る。 中学校の教育相談部会の会議に教育委員会の担当が参加し、支援について助言を行う。
	小学校					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標	0	0	0	0	0						
実績	0.43	0.53	0.78	—	—						
中学校					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
目標	0	0	0	0	0						
実績	3.66	3.93	5.9	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナ禍を経て、児童生徒、保護者の学校を休むことへの意識が変化しており、不登校児童生徒数は増加傾向にあり、対応が遅れている状況である。											
学校教育課 人権・男女共同参画課 子育て支援課	【概要】 各学校において、いじめ・不登校の未然防止策を検討し、校内指導体制を不登校問題対策委員会を定期的に開催し、情報交換及び有効な対応策を検討します。学校や教育センターにさわやか相談員やスクールカウンセラー等を配置し、教育相談体制を充実させます。										

(2) 保健医療の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評 価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
----	----------------	----------------	------------	--------	------------------	-------------------------

①小児医療の充実

142	休日小児科診療事業	【目的】 症状が急変しやすい小児患者などが、多くの医療機関が休診となる休日にも身近な小児科専門医を受診できる体制を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> 休日小児科診療の実施 市民への周知（広報紙、ホームページ、子育てメール、ツイッター、フェイスブック等） 当番日調整会議の開催 	1 ・ 目 標 を 達 成	指標 (単位)	診療実施日数(日)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き小児科医と連携し、受診体制の整備を図っていく。
	健康医療推進課					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
目標	41	39	39	40	44						
実績	41	39	39	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・調整会議を実施し、休日での受診体制を整備することができた。											

143	医療情報提供事業	【目的】 様々な媒体を活用して、市民に分かりやすく情報提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・休日夜間救急診療カレンダーを作成し、毎月広報紙と公式ホームページに掲載 ・お盆、及び年末年始の医療機関休診情報一覧(チラシ)を作成し、市公式ホームページへ掲載するとともに、公共施設に配置 	1・目標を達成	指標(単位)	医療情報の提供(ホームページアクセス件数)(件)					<ul style="list-style-type: none"> ・電子媒体による情報提供をベースに紙媒体で補完
	健康医療推進課	【概要】 地域医療の充実、市民の健康保持・増進を図り、本市の地域医療の構築を図ります。 また、市民に必要なかつ適切な医療情報を提供します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
144	初期・2次・3次救急医療支援事業	【目的】 初期救急医療体制及び第二次救急医療体制を維持、強化するとともに、第三次救急医療体制の早期整備を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅当番医制の実施による休日診療体制の確保 ・病院群輪番制による休日・夜間の二次救急医療体制の整備 ・令和4年6月に開院した埼玉県済生会加須病院が三次救急医療を担う救命救急センターの指定を受けたことに対する補助金の交付 	1・目標を達成	指標(単位)	休日・夜間における第二次救急医療体制の整備率(小児・成人)(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・在宅当番医制及び休日・夜間における初期救急医療体制の確保
	健康医療推進課	【概要】 休日・夜間の初期(軽症)救急患者及び二次(重症)救急患者が受診できる小児救急医療体制の充実を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	

145	地域医療ネットワーク（とねっと）事業	<p>【目的】 地域の限られた医療資源を効率的・効果的に活用し、中核病院と病院・診療所が医療情報を共有することで、市民へ質の高い医療サービスを提供でき、地域全体で市民の医療を完結する「地域完結型医療」を実現する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 協議会事務局費の負担 協議会事務局の支援 システム延長、更新の検討 圏域外を含めた住民、医療機関への普及啓発 国のデータヘルス改革の進捗等の確認 	3・やや遅れている	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標 (単位)</th> <th colspan="5">医療連携ネットワークに参加する子ども（18歳未満）の数 (人)</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>2,900</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2,504</td> <td>2,333</td> <td>2,130</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	医療連携ネットワークに参加する子ども（18歳未満）の数 (人)					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	年度						目標	2,900	3,000	3,000	3,000	—	実績	2,504	2,333	2,130	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き「とねっと」事務局と連携しシステムの適正運用に努める。また、令和5年度末で現「とねっと」システムが終了するため、周知や清算業務を行う。
	指標 (単位)	医療連携ネットワークに参加する子ども（18歳未満）の数 (人)																																	
令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																														
年度																																			
目標	2,900	3,000	3,000	3,000	—																														
実績	2,504	2,333	2,130	—	—																														
健康医療推進課	<p>【概要】 迅速な救急搬送や食物アレルギー対策として、地域医療ネットワークシステム「とねっと」への参加を促進します。</p>	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「とねっと」事務局と連携し参加市民の増加に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により普及活動が実施できなかったこともあり、目標を達成することはできなかった。 																																	
146	子育て支援医療費支給事業（再掲）	<p>【目的】 子育てに係る経済的な支援のひとつとして、医療費の一部を支給することにより、保護者の経済的不安を軽減し、児童の保健の向上と福祉の増進を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援医療費を適正に支給 現物給付を受けられる医療機関等の範囲を「市内」から「県内」に拡大（令和4年10月診療分から） 子育て支援医療費の支給対象とする児童の年齢を「15歳の年度末まで」から「18歳の年度末まで」に引き上げ（令和5年7月診療分から施行） 	1・目標を達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標 (単位)</th> <th colspan="5">適正に支給できた割合（％）</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	適正に支給できた割合（％）					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	年度						目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 住民記録情報との突合等を定期的に実施し、引き続き医療費を適正に支給する。
	指標 (単位)	適正に支給できた割合（％）																																	
令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																														
年度																																			
目標	100	100	100	100	100																														
実績	100	100	100	—	—																														
子育て支援課	<p>【概要】 支給対象年齢：15歳（中学校修了まで） 支給方法：市内医療機関は現物給付。その他は償還払い。</p>	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者に子育て支援医療費を適正に支給することにより、子育て世帯における経済的負担の軽減を図ることができたため。 審査支払事務の一部委託並びに受給資格及び支給履歴をシステム管理すること等により子育て支援医療費を適正に支給することができたため。 																																	
147	ひとり親家庭等医療費事業（再掲）	<p>【目的】 子育て中のひとり親家庭等を経済的に支援し、生活の安定を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭等の対象者に対し、医療費の一部を助成 	1・目標を達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標 (単位)</th> <th colspan="5">適正に支給できた割合（％）</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	適正に支給できた割合（％）					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	年度						目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き医療費を適正に支給する。
	指標 (単位)	適正に支給できた割合（％）																																	
令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																														
年度																																			
目標	100	100	100	100	100																														
実績	100	100	100	—	—																														
子育て支援課	<p>【概要】 ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、子育て中のひとり親家庭を経済的に支援します。 医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、その家庭の福祉の増進を図ります。</p>	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 条例・規則等により適正に医療費を支給することができたため。 																																	

148	小児科医による救急講座・子育て相談事業	【目的】 子育ての一環として、子育て中の方が、将来にわたり安心して医療を受けられる小児医療体制を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> 小児科専門医の講話と相談を内容とする講座の開催 バストラルかぞとwebで開催 新型コロナウイルス感染症対策の手指消毒液、マスク等を用意 	1・目標を達成	指標 (単位)	参加人数(人)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き小児科医と協議、調整し会場実施と動画公開の併用等、より多くの方に参加して頂けるような講座形式を検討していく。
	健康医療推進課	【概要】 小学生までの子どもを子育て中の保護者や学校等の養護教諭等を対象に、小児科医による講話と相談(質疑応答)を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	380	380	400	700	750	
					実績	0	650	690	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、バストラルかぞにおける会場開催とYouTubeによる動画公開とした。						

基本目標3 ワーク・ライフ・バランスの子育て支援

(1) 仕事と子育ての両立

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の実施内容	評 価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の実施内容等	
①仕事と子育ての両立の推進							
149	就学前こども教育・保育認定事業	【目的】 就学前（0～5歳）児童に必要な応じた保育・教育を提供し、保育・教育の適正化と子育て家庭への支援を図ります。	就学前（0～5歳）児童に、必要に応じて教育・保育給付認定決定通知書を交付。認定区分にあわせて適切な保育サービスを提供。支給認定証発行の任意化に対応。	2・概ね達成	指標 (単位)	認定区分児童の就学・就園率（％）	教育・保育給付認定現況届（家庭状況調査書）を活用し、保育の必要性や保育標準時間・保育短時間を適切に把握します。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	
目標	100	100	100	100	100		
実績	90	89	93	—	—		
【指標に関する決算年度の実施内容及び評価に対する分析】 子ども子育て新制度に基づき、保育所入所希望者の入所事務を滞りなく進めることができたため。							
150	民間認定こども園・幼稚園等給付費支給事業	【目的】 就学前（0～5歳）児童に必要な応じた保育・教育を提供し、保育・教育の適正化と子育て家庭への支援を図ります。	保育または教育を提供した民間施設（子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園、認定こども園および地域型保育施設）に対して施設型給付を支払った（法定代理受領）。	2・概ね達成	指標 (単位)	認定区分児童の就学・就園率（％）	適正な施設型給付費の支給を行い、必要な保育サービスを提供することにより、子育て世帯を支援します。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	
目標	100	100	100	100	100		
実績	90	89	93	—	—		
【指標に関する決算年度の実施内容及び評価に対する分析】 施設型給付費・地域型給付費を適正・確実に支払い、幼児教育と保育の振興を図ったため。							

151	ファミリーサポートセンター事業 (再掲)	【目的】 子どもの健やかな成長と女性の社会参画を支援するため、きめ細かい育児サポートを行い、仕事と育児を両立できる環境を整備する。同時にコミュニティー活動等への積極的な参加を促進する。	・制度の周知及び新規会員の募集 ・相互援助活動実施のための調整 ・保育知識の向上を図る養成講習会の開催	3・ やや遅れている	指標 (単位)	ファミリーサポートセンター事業の利用件数 (件)					・会員の高齢化に伴い、協力できる会員数が減少しているため、協力会員養成講座を開催及び募集を行い、新規会員の増加に努める。				
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 育児支援が行える市民とそれを必要とする市民が会員となり、仕事と育児の両立ができる環境を整備することで、特に女性の負担となりがちな子育て支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	5,500	5,500	5,500
152	産後支援ヘルパー派遣事業	【目的】 核家族化や子育ての孤立化が進行する中、産後支援ヘルパーを派遣し、出産後間もない産婦に対し、安心した環境で子育てができるよう支援する。	・申請を受け付け、加須市社会福祉協議会へ委託。 ・利用者数の増加を図るため、具体的な内容のチラシを保健センター、市民課、各総合支所市民福祉健康課へ配布依頼。	2・ 概ね達成	指標 (単位)	利用者数 (人)					・HPやチラシの配布等各種広報手段を通し、事業周知の広報を継続的に行っていく。 ・社会福祉協議会と連携を図りながら、一人ひとりに寄り添った支援を行っていく。				
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 出産後、家事援助が受けられないものに対し、緊急時を含め社会福祉協議会と調整し、1日1回(30回を限度)、午前9時から午後5時までの2時間の間、食事の世話、衣類の洗濯、住まい等の清掃、買い物、沐浴の解除等の支援をする。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	15	15	15
153	子育て短期預かり事業	【目的】 育児疲れや仕事、学校等の公的行事への参加のため、一時的に子どもの養育が困難になったときに市が委託した施設で預かり、養育困難時の子育てを支援することで子育て支援の充実を図ります。	・子どものショートステイ実施 ・子どものトワイライトステイ実施 ・子どものホリデーステイ実施 ・幼稚園・保育所、児童館、子育て支援センター、保健センターへ事業のチラシを配布	1・ 目標を達成	指標 (単位)	利用希望に対応できた割合 (%)					・新型コロナウイルス感染症の流行状況をみながら、感染防止対策を施設側と連携を図り事業を実施していく。				
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 保護者の病気、育児疲れ、冠婚葬祭、事故、出張、転勤、看護及び学校等の公的行事への参加等の事由によって、養育が一時的に困難となった児童を児童福祉施設で預かり、養育困難時の子育てを支援します。 ・ショートステイ…0歳～18歳未満、7日間まで、食事有 ・トワイライトステイ(平日夜間)			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	100	100	100
					実績	3,763	4,358	4,106	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・協力会員数が伸び悩み、新たなサポート依頼への対応が難しくなりつつあるが、コーディネーターが現状の協力会員で賄えるよう調整している。				
					実績	6	10	13	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・目標を達成することはできなかったが、利用者の中には上の子の出産時に利用して満足したので下の子の出産時も利用する方もいるなど、子育て支援という観点での有効性は高い。				
					実績	100	100	100	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・人数制限等のコロナウイルス感染予防対策を講じて実施した。				

154	民間保育所等運営委託事業	【目的】 保育を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するとともに、保育サービスの充実を図ります。	保育を希望する乳幼児の保育を市内外の私立認可保育園等に委託。 令和4年度も待機児童0人を達成しました。	1・目標を達成	指標 (単位)	待機児童数(人)					今後も待機児童数ゼロを維持し、子育て世帯の多様な保育ニーズに対応するため、適正な給付費(委託料)の給付を行います。
	こども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図ります。子育て家庭に対する就労支援を図るため、保育を希望する乳幼児の保育を民間保育所等に委託し、市内外の私立認可保育園等において保育を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年度も待機児童数ゼロを継続することができたため。						
155	長時間保育事業	【目的】 労働環境等の多様化に伴う保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。	保護者の就労形態の多様化と通勤時間の増加等に伴い、認定時間の前後の時間において、さらに延長保育を実施。 令和4年度は、短時間認定児は延べ6,328人、標準時間認定児は延べ29,267人が延長保育事業を利用。	1・目標を達成	指標 (単位)	長時間保育実施か所数(箇所)					今後も長時間保育の需要に対し、保護者の就労支援となるよう、延長保育を行う民間保育所に対して補助を実施します。
	こども保育課	【概要】 延長保育の需要に対応し保護者の就労を支援するため、民間保育所等が11時間を超えて保育に取り組む場合に助成を行うことにより、児童福祉の増進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	16	16	16	16	16	
					実績	16	16	16	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内16園に対し適正な助成を実施し、就労時間等の多様化に対応した保育サービスの充実を図ったため。						
156	一時保育事業	【目的】 家庭保育者の一時的な保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。	家庭において保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を保育所、幼稚園、認定こども園において一時的に預かり、必要な保育を実施。 保育所に在籍していない乳幼児を対象に保育所、認定こども園で一時保育を行う一般型では、延べ691人が利用。 幼稚園に在籍する満3歳以上の幼児で、教育時間の前後または長期休業日等に当該幼稚園で一時保育を行う幼稚園型では延べ5,337人が利用。	2・概ね達成	指標 (単位)	一時保育事業利用児童数(人)					保護者の急病や多様な勤務形態により、一時的に保育を必要とする乳幼児を受け入れる民間保育所等に対して補助を実施します。
	こども保育課	【概要】 保護者の育児疲れ解消、急病や断続的勤務・短時間勤務などの勤務形態の多様化等に伴う一時的な保育に対する需要に対応するため、保育所等が一時的な保育に取り組む場合に助成等を行うことにより、児童福祉の増進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	4,500	7,329	6,775	6,265	5,000	
					実績	4,725	7,466	6,028	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内民間保育所7園(認定こども園を含む)で一時保育を実施した。民間保育所に対し適正に補助金を交付し、保護者の多様なニーズに対応したため。						

157	夜間保育所事業	【目的】 夜間保育（11:00～22:00）を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図ります。	三俣第二夜間保育園に夜間保育を希望する乳幼児の保育を委託し、適切な保育を実施。令和4年度（4月1日現在）は17人の児童が三俣第二夜間保育園を利用。	2・概ね達成	指標 (単位)	夜間保育園入所児童数（人）					三俣第二夜間保育所への実績に応じた委託料を支出します。 夜間保育を必要とする児童のスムーズな入所を実施します。
	子ども保育課	【概要】 子育て家庭に対する就労支援を図るため、夜間保育園において適切な保育の実施を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	30	30	30	30	30	
					実績	22	23	25	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 夜間保育による子育て支援ニーズに応じつつ、実績に応じた運営費を適正に支払、保育サービスの充実を図ったため。						
158	公立放課後児童健全育成事業	【目的】 放課後の時間帯や長期休業期間中の就労等により家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。	・市内15小学校区で放課後児童健全育成室を実施し、待機児童ゼロ維持のための指導員を確保した。	1・目標を達成	指標 (単位)	待機児童数（人）					公立放課後児童健全育成事業については、引き続き指導員の確保しつつ、児童数が増加する見込みがある施設は計画的に対応していく。
	子ども保育課	【概要】 保育の必要性が高い、通年利用希望者及び低学年に配慮の上、長期学校休業日利用希望者へ対応するため、指導員及び施設を確保し、待機児童ゼロの継続を目指します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報かぞ、SNSによる指導員確保や、保育面積確保等により待機児童ゼロを維持することができた。						
159	民間放課後児童健全育成事業	【目的】 放課後の時間帯や長期休業期間中の就労等により家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。	・民間の放課後児童クラブに事業委託等を行い、公設民営、民設民営の合計17事業所21支援単位の運営を支援した。 ・放課後児童支援員の有資格者の処遇改善を実施した。	1・目標を達成	指標 (単位)	待機児童数（人）					市内の児童数や利用需要等の推移を見定め、引き続き、指定管理者や事業委託者と連携し、必要に応じて支援単位を増設するなど、柔軟に事業を実施していく。
	子ども保育課	【概要】 保護者が労働等により昼間家庭にいない就学児童に対し、放課後等に安心・安全に過ごせる場を確保し、児童の健やかな成長を促すため、社会福祉法人等に事業を委託します。 また、必要な支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 指定管理者や事業委託者と連携のうえ、順調に事業を実施することができた。その結果、利用を希望する児童すべてを受け入れることができ目標を達成することができた。						

160	公立保育所管理運営事業	【目的】 公立保育所において、保育を必要とする児童の保育を実施し、子育てと仕事の両立への支援を行う。	・公立保育所の運営管理 ・人権保育推進保育所（騎西）における家庭支援 ・新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備	1・目標を達成	指標 (単位)	公立保育所入所待機児童数（人）					施設設備の補修・更新を行い、入所児童が安心して過ごせるよう保育環境を整備する。 月途中入所に対応するため、引き続き、広報、HP、新聞広告を活用しながら、会計年度任用職員（保育士）の確保に努める。
	こども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、公立の保育所において、保育を必要とする0歳児からの児童の保育を実施します。 また、安全等に十分配慮して保育を実施し、仕事を持つ保護者に対する子育てを支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
161	病後児保育事業	【目的】 保育を必要とする病後児に対する保育サービスの充実を図り、保護者の就労支援を行います。	愛泉乳児園、三俣第一保育園において、病気回復中の乳幼児の保育を実施。 令和4年度は延べ183人の児童が病後児保育を利用。	1・目標を達成	指標 (単位)	病後児保育実施か所数（箇所）					引き続き、病後児保育事業を提供する市内2施設に対して保育を実施します。
	こども保育課	【概要】 病気の回復期にある児童を児童福祉施設で預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
162	低年齢児保育事業	【目的】 乳幼児を含めた多様な年齢の児童を育てる家庭の保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。	安定的に乳児の受け入れができるよう、あらかじめ保育士を確保し、年度途中入所の需要等に対応できる体制を整えた保育所及び1歳児担当保育士を最低基準以上に配置する保育所である市内15施設、市外14施設に対して助成を実施。 令和5年3月1日現在、492人の低年齢児（0、1歳児）が保育施設に入所。	2・概ね達成	指標 (単位)	低年齢児（0、1歳児）入所児童数（人）					今後も安定的に低年齢児への保育サービスが提供できるように、受け入れ体制を整えている保育所に対して助成を行います。
	こども保育課	【概要】 安定的に乳児の受け入れができるよう、あらかじめ保育士を確保し、年度途中入所の需要等に対応できる体制を整えた民間保育所等、及び1歳児担当保育士を最低基準以上に配置する民間保育所等に対して助成を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
保育を必要とする児童の保育を行うことにより、仕事を持つ保護者に対する子育て支援が図られた。待機児童ゼロを維持できた。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
2施設に対し支援を行い、子育てと就労の両立支援を行ったため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
市内15園、市外14園に対し適正な助成をし、低年齢児保育サービスの充実を図ったため。

163	幼稚園預かり保育事業	【目的】 就労など家庭の事情により、保育の延長が必要な幼児に対して、預かり保育を実施することにより、子育てを支援する。	保護者の就労等により利用希望のあった9園で希望者全員（延べ7,360人）の預かり保育を実施した。	3・ やや遅れている	指標 (単位)	実施園数(園)					引き続き、必要に応じて預かり保育を実施し、子育て支援につなげる。 令和5年度は、定期利用希望者が一人でもいれば開設する。
	こども保育課	【概要】 保護者の就労・入通院や家族の看護・介護等により、通常の保育終了後の午後3時から午後4時30分までの間、保育を必要とする幼児を対象に保育を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	13	13	13	13	13	
					実績	9	8	9	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 保育の延長が必要な幼児に対して、市立幼稚園9園で預かり保育を実施した。また、保護者の就労時間により、預かり保育料の無償化の認定を申請、承認することで、子育て支援をすることができた。						
164	認可外保育施設指導監査等事務事業	【目的】 良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資するものです。	<ul style="list-style-type: none"> 4月1日現在の運営状況報告の受理 設置届の受理 ○埼玉県済生会加須病院かぞっこ保育室 事業内容等変更届の受理 廃止届の受理 ○ベビーシッター：1人 立入調査の実施 ○施設型：事業所内保育所 8施設 集団指導の実施（対象者1名のため個別指導） ○居宅訪問型：ベビーシッター 1人 認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書 	1・ 目標を達成	指標 (単位)	立入調査実施回数(回)					適切な保育環境の確保を図るため、引き続き指導監督を実施する。
	地域福祉課	【概要】 安全かつ良好な保育サービスの確保のため、市内の認可外保育施設の開設状況を管理するとともに、児童福祉法に基づく立入調査等を実施し、基準の遵守や保育の質の確保等について必要な指導を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	7	7	7	7	7	
					実績	7	7	8	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 年1回の立入調査（居宅訪問型は集団指導）を実施し、適正な保育環境であることを確認した。実績の増は、埼玉県済生会加須病院かぞっこ保育室が開設し、立入調査を実施したため。						
165	公立保育所施設整備事業	【目的】 公立保育所の施設整備を行い、保育環境の充実を図ることにより、良好な子育て支援を行います。	公立保育所の施設の修繕等を行い、保育環境の整備・充実を図った。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	計画的な施設整備園数(園)					加須市子ども子育て支援計画に基づき、適正規模に満たない施設の統廃合等を検討する。また、老朽化した施設の改修を実施する。
	こども保育課	【概要】 公立保育所の計画的な修繕、改修、改築等を行い、保育環境の充実を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	7	7	7	7	7	
					実績	6	6	6	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 幼児の安全と保育環境の充実を図るため、必要な修繕等を実施したため。第三保育所については、令和2年度から休園中。						

166	民間保育所助成事業	【目的】 保育環境の整備・充実を図り保育サービスの充実に資する。	<ul style="list-style-type: none"> 民間保育所振興費…16園 民間保育所歯科検診費…16園 民間保育所共済加入費…14園 民間保育所施設整備費等…1園 新型コロナウイルス感染症対応備品購入補助…13園 他 適正な助成実施のための民間保育所情報の把握 施設整備費等助成金利用のための相談 	1・目標を達成	指標(単位)	職員処遇改善等実施施設数(か所)					民間保育所の経営状況や保育士の雇用状況を確認し、安定的な運営のため、必要な人材を確保できるよう助成を行う。また、近隣市の補助状況を把握し、多くの保育士に加須市で就労してもらえよう、助成内容の検討を行う。
	こども保育課	【概要】 民間保育所等の運営充実と振興及び職員の給与処遇等を改善することによって、保育環境の整備・充実を図り、保育所入所児童の健全な育成を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
目標	16	16	16	16	16						
実績	16	16	16	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 民間保育所に対し適正に助成を行い、入所児童の健全な育成が図れたため。											
167	母子福祉団体助成事業、保育団体助成事業	【目的】 地域において児童福祉の向上を推進する団体に対する助成を行い、地域における子育て支援を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 加須市大利根母子福祉会へ助成。 騎西地域人権保育推進委員会へ助成。 加須市人権保育推進委員会は加須市立第三保育所が令和2年4月から休止のため、活動無し。 加須私立保育園園長会へ助成。 	2・概ね達成	指標(単位)	助成団体数(団体)					引き続き3団体へ補助金を交付し、母子の福祉向上及び人権保育の促進、私立保育園の連携を図る。
	すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)こども保育課	【概要】 私立保育園園長会、人権保育推進委員会、母子及び寡婦福祉会の児童福祉の向上に取り組む団体に対して活動費等の支援を行い、児童の健全育成に資するものとします。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
目標	4	4	4	4	4						
実績	3	3	3	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 休止している1団体を除き、3団体に対して事業費の補助等、団体運営に協力することにより、会員相互の連携を密にして、母子家庭等の福祉の向上が図られたため。											
168	民間保育所施設整備助成事業	【目的】 保育所に入所を希望する全ての児童が入所できるよう民間保育所整備・充実を促進します。	児童の安全確保を図るため、(福)愛の泉愛泉幼稚園が防犯対策として実施した外構工事(門扉・塀の改修)に対して市及び国の補助金を交付した。	1・目標を達成	指標(単位)	施設整備実施か所数(箇所)					「加須市子ども・子育て支援計画」との整合性を保ちながら助成の必要性を検討し、必要な場合は、計画的かつ適正な助成を図ります。
	こども保育課	【概要】 民間保育所等において行う施設整備に対し、助成を行い、待機児童ゼロを維持します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
目標	0	0	0	0	0						
実績	1	1	1	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 適正な利用定員を確保しており、待機児童ゼロを維持しているとともに、必要に応じた施設整備を支援したため。											

169	子どもふれあいの家管理運営事業	【目的】 地域の子どもたちの交流施設の充実と経費節減を図るため、効率的な施設管理を行う。	・水深小学校第2健全育成室として施設を活用	3・ やや遅れている	指標 (単位)	年間延べ利用者数(人)					・引き続き水深小学校放課後児童第2健全育成室として活用する。
	子育て支援課	【概要】 地域の子育て支援拠点として、施設の貸し出しやイベントの開催、学童保育の実施など、適切な施設運営・管理に努めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・学童としての年間利用者数が、計画値の75.0%にとどまったため。
					実績	5,030	5,555	5,542	—	—	
170	保育所等指導監査等事務事業	【目的】 良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資するものです。	・児童福祉施設変更届出の受理 ・特定子ども・子育て支援施設に関する告示 ・指導監査の実施 ○保育施設指導監査 実地指導：民間保育所 2施設 書面監査：民間保育所 12施設 ○特定教育・保育施設確認監査 実地指導：民間保育所 2施設 書面監査：市立幼稚園 6施設 認定こども園 2施設 ○特定子ども・子育て支援施設等確認監査 実地指導：認可外保育施設 5施設 一時預かり事業 2施設 病児保育事業 2施設 個別指導：認可外保育事業所 (居宅訪問型) 1人 書面監査：市立幼稚園(預かり保育事業) 6施設 認定こども園(預かり保育事業) 2施設	1・ 目標を達成	指標 (単位)	指導監査の実施率(指導監査実施数/指導監査実施計画数) (%) ※令和3年度まで：指導監査の実施施設数(箇所)					適切な保育環境の確保を図るため、引続き指導監査を実施する。
	地域福祉課	【概要】 良好な保育サービスの確保のため、民間保育所の設置認可等、児童福祉法に基づく児童福祉施設指導監査及び子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設、特定子ども・子育て支援施設等の確認監査を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	21	21	100	100	100	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 対象施設(民間保育所14施設、市立保育所7施設)等に対する実地監査及び書面監査等を計画通り実施し、適正な保育環境であることを確認した。 ※令和3年度実績は20箇所であるが、市立第三保育所は休園中であるため、指導監査の実施無し。 ※令和4年度より特定子ども・子育て支援施設等確認監査を実施。1施設で保育施設指導監査、特定教育・保育施設、特定子ども・子育て支援施設に該当する施設有り。
					実績	21	20	100	—	—	
171	放課後児童健全育成事業者指導監査等事務事業	【目的】 良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資するものです。	・前年度実績報告書の受理 ・変更届出書の受理 ・指導監査の実施 ○立入調査 民営学童クラブ：6施設 ○書面監査 民営学童クラブ：11施設 公営学童クラブ：17施設	1・ 目標を達成	指標 (単位)	指導監査の実施施設数(箇所)					適切な保育環境の確保を図るため、引続き指導監査を実施する。
	地域福祉課	【概要】 良好な児童福祉サービスを確保するため、児童福祉法に基づく放課後児童健全育成事業所の立入調査等を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	34	34	34	34	34	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 放課後児童クラブ(民営17施設、公営17施設)に対する立入調査及び書面監査を計画通りに実施し、適正な保育環境であることを確認した。
					実績	34	34	34	—	—	

②働き方の見直しの推進

172	男女共同参画推進事業 (再掲)	【目的】 男女共同参画社会の実現を図るため、積極的な啓発活動や各種相談事業等を充実させ、男女共同参画社会の形成を図る。	・男女共同参画に関するアンケートを実施(平成国際大学地方公務員論、みんなでフォーラムinかぞ、男女共同参画セミナー) ・男女共同参画情報紙「ばれっと」の発行(R4.9.1、R5.3.31) ・女性のための相談室(面接相談)の実施	3・やや遅れている	指標(単位)	男女の地位(家庭・教育・職場・政治・社会通念・地域活動・法律制度)が平等と感じている市民の割合(%)					・今後も目標達成に向け、男女共同参画について、普及、啓発に努めていく。(第2次加須市総合振興計画においては、計画目標を実態に即した数値に変更している。)
	人権・男女共同参画課	【概要】 積極的な啓発活動や相談事業を充実することで、男女共同参画意識や支援体制を高め、地域をはじめ、家庭・教育・職場等での男女を取り巻く諸問題の解決を図り、男女共同参画社会の実現を目指します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
173	就業支援事業	【目的】 市民が安定した生活を営めるよう、厳しい雇用情勢に対応し、求職者の早期就業を支援する。	・就業支援セミナー等の開催・共催 ・就業支援情報の提供 ・内職相談の実施 ・家族のための個別相談会の開催 ・就職面接会の開催	2・概ね達成	指標(単位)	就業支援各種セミナー(年間参加者数)(人)					引き続き、関係機関等と連携し、就業支援セミナーを開催する。
	産業振興課	【概要】 国や県、関係機関と連携し、セミナーや相談会等を開催するとともに、内職相談を実施します。 また、就業支援に関する情報を市ホームページやメール配信などを通じ、広く提供します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
174	市役所業務短期補助事業	【目的】 会計年度任用職員として任用し市政に参画してもらうとともに、市職員の時間外勤務の抑制及び健康増進に資する。	・会計年度任用職員を業務繁忙等により人員を必要としている部署に配置。(3課、6人)	1・目標を達成	指標(単位)	会計年度任用職員を必要とする部署への配置率(%)					・今後も業務繁忙等により人員を必要としている部署に会計年度任用職員を配置していく。
	職員課	【概要】 会計年度任用職員を業務繁忙等により人員を必要としている部署に配置する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 会計年度任用職員を業務繁忙等により人員を必要としている部署に適正に配置した。(3課、6人)						

175	ワーク・ライフ・バランス推進事業	【目的】 働く人が意欲を持って仕事に取り組むことができ、かつ家庭や地域においても役割と責任を果たすことができるよう、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）のとれる男女共同参画社会の構築を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画推進事業所表彰の実施 パネル展示による啓発の実施 広報紙、出前講座等による周知の実施 	3・やや遅れている	指標 (単位)	男女共同参画推進事業所表彰の表彰事業所数（事業所）					<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画推進事業所表彰について周知を図っていく。 	
	人権・男女共同参画課	【概要】 男女共同参画推進事業所表彰を積極的に推進し、仕事と家庭の調和に配慮している該当事業所を拡大していく中で、ワーク・ライフ・バランスの考え方や取組について、市全域への普及を目指します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
					目標	4	4	4	4	4		
					実績	3	2	2	—	—		
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 広報紙、ホームページ、市内企業へのチラシ配布等で募集したが、2事業所の表彰となり、目標値に達しなかったため。							

(2) 子育て安心プランの推進【加須市子育て安心プラン】

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評 価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
----	----------------	----------------	------------	--------	------------------	-------------------------

①保育の充実

176	幼稚園預かり保育事業 (再掲)	【目的】 就労など家庭の事情により、保育の延長が必要な幼児に対して、預かり保育を実施することにより、子育てを支援する。	保護者の就労等により利用希望のあった9園で希望者全員（延べ7,360人）の預かり保育を実施した。	3・やや遅れている	指標 (単位)	実施園数（園）					引き続き、必要に応じて預かり保育を実施し、子育て支援につなげる。 令和5年度は、定期利用希望者が一人でもいれば開設する。	
	こども保育課	【概要】 保護者の就労・入通院や家族の看護・介護等により、通常の保育終了後の午後3時から午後4時30分までの間、保育を必要とする幼児を対象に保育を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
					目標	13	13	13	13	13		
					実績	9	8	9	—	—		
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 保育の延長が必要な幼児に対して、市立幼稚園9園で預かり保育を実施した。また、保護者の就労時間により、預かり保育料の無償化の認定を申請、承認することで、子育て支援をすることができた。							

177	民間保育所等運営委託事業 (再掲)	【目的】 保育を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するとともに、保育サービスの充実を図ります。	保育を希望する乳幼児の保育を市内外の私立認可保育園等に委託。 令和4年度も待機児童0人を達成しました。	1・目標を達成	指標 (単位)	待機児童数(人)					今後も待機児童数ゼロを維持し、子育て世帯の多様な保育ニーズに対応するため、適正な給付費(委託料)の給付を行います。
	こども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図ります。子育て家庭に対する就労支援を図るため、保育を希望する乳幼児の保育を民間保育所等に委託し、市内外の私立認可保育園等において保育を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年度も待機児童数ゼロを継続することができたため。						
178	公立保育所管理運営事業 (再掲)	【目的】 公立保育所において、保育を必要とする児童の保育を実施し、子育てと仕事の両立への支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育所の運営管理 人権保育推進保育所(騎西)における家庭支援 新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備 	1・目標を達成	指標 (単位)	公立保育所入所待機児童数(人)					施設設備の補修・更新を行い、入所児童が安心して過ごせるよう保育環境を整備する。月途中入所に対応するため、引き続き、広報、HP、新聞広告を活用しながら、会計年度任用職員(保育士)の確保に努める。
	こども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、公立の保育所において、保育を必要とする0歳児からの児童の保育を実施します。また、安全等に十分配慮して保育を実施し、仕事を持つ保護者に対する子育てを支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 保育を必要とする児童の保育を行うことにより、仕事を持つ保護者に対する子育て支援が図られた。待機児童ゼロを維持できた。						
179	長時間保育事業 (再掲)	【目的】 労働環境等の多様化に伴う保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。	保護者の就労形態の多様化と通勤時間の増加等に伴い、認定時間の前後の時間において、さらに延長保育を実施。 令和4年度は、短時間認定児は延べ6,328人、標準時間認定児は延べ29,267人が延長保育事業を利用。	1・目標を達成	指標 (単位)	長時間保育実施か所数(箇所)					今後も長時間保育の需要に対し、保護者の就労支援となるよう、延長保育を行う民間保育所に対して補助を実施します。
	こども保育課	【概要】 延長保育の需要に対応し保護者の就労を支援するため、民間保育所等が11時間を超えて保育に取り組む場合に助成を行うことにより、児童福祉の増進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	16	16	16	16	16	
					実績	16	16	16	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内16園に対し適正な助成を実施し、就労時間等の多様化に対応した保育サービスの充実を図ったため。						

180	一時保育事業 (再掲)	【目的】 家庭保育者の一時的な保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。	家庭において保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を保育所、幼稚園、認定こども園において一時的に預かり、必要な保育を実施。 保育所に在籍していない乳幼児を対象に保育所、認定こども園で一時保育を行う一般型では、延べ691人が利用。 幼稚園に在籍する満3歳以上の幼児で、教育時間の前後または長期休業日等に当該幼稚園で一時保育を行う幼稚園型では延べ5,337人が利用。	2・概ね達成	指標 (単位)	一時保育事業利用児童数(人)					保護者の急病や多様な勤務形態により、一時的に保育を必要とする乳幼児を受け入れる民間保育所等に対して補助を実施します。
	こども保育課	【概要】 保護者の育児疲れ解消、急病や断続的勤務・短時間勤務などの勤務形態の多様化に伴う一時的な保育に対する需要に対応するため、保育所等が一時的な保育に取り組む場合に助成等を行うことにより、児童福祉の増進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
181	夜間保育所事業 (再掲)	【目的】 夜間保育(11:00~22:00)を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図ります。	三俣第二夜間保育園に夜間保育を希望する乳幼児の保育を委託し、適切な保育を実施。 令和4年度(4月1日現在)は17人の児童が三俣第二夜間保育園を利用。	2・概ね達成	指標 (単位)	夜間保育園入所児童数(人)					三俣第二夜間保育所への実績に応じた委託料を支出します。 夜間保育を必要とする児童のスムーズな入所を実施します。
	こども保育課	【概要】 子育て家庭に対する就労支援を図るため、夜間保育園において適切な保育の実施を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
182	病後児保育事業 (再掲)	【目的】 保育を必要とする病後児に対する保育サービスの充実を図り、保護者の就労支援を行います。	愛泉乳児園、三俣第一保育園において、病後回復中の乳幼児の保育を実施。 令和4年度は延べ183人の児童が病後児保育を利用。	1・目標を達成	指標 (単位)	病後児保育実施か所数(箇所)					引き続き、病後児保育事業を提供する市内2施設に対して保育を実施します。
	こども保育課	【概要】 病気の回復期にある児童を児童福祉施設で預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

183	低年齢児保育事業 (再掲)	【目的】 乳幼児を含めた多様な年齢の児童を育てる家庭の保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。	安定的に乳児の受け入れができるよう、あらかじめ保育士を確保し、年度途中入所の需要等に対応できる体制を整えた保育所及び1歳児担当保育士を最低基準以上に配置する保育所である市内15施設、市外14施設に対して助成を実施。令和5年3月1日現在、492人の低年齢児(0、1歳児)が保育施設に入所。	2・概ね達成	指標 (単位)	低年齢児(0、1歳児)入所児童数(人)					今後も安定的に低年齢児への保育サービスが提供できるように、受け入れ体制を整えている保育所に対して助成を行います。								
	こども保育課	【概要】 安定的に乳児の受け入れができるよう、あらかじめ保育士を確保し、年度途中入所の需要等に対応できる体制を整えた民間保育所等、及び1歳児担当保育士を最低基準以上に配置する民間保育所等に対して助成を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	522	535	533	531	510	実績	492
184	認可外保育施設指導監査等事務事業 (再掲)	【目的】 良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資するものです。	<ul style="list-style-type: none"> 4月1日現在の運営状況報告の受理 設置届の受理 ○埼玉県済生会加須病院かぞっこ保育室 事業内容等変更届の受理 廃止届の受理 ○ベビーシッター：1人 立入調査の実施 ○施設型：事業所内保育所 8施設 集団指導の実施(対象者1名のため個別指導) ○居宅訪問型：ベビーシッター 1人 認可外保育施設指導監査基準を満たす旨の証明書の交付 	1・目標を達成	指標 (単位)	立入調査実施回数(回)					適切な保育環境の確保を図るため、引続き指導監督を実施する。								
	地域福祉課	【概要】 安全かつ良好な保育サービスの確保のため、市内の認可外保育施設の開設状況を管理するとともに、児童福祉法に基づく立入調査等を実施し、基準の遵守や保育の質の確保等について必要な指導を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	7	7	7	7	7	実績	7
185	公立保育所施設整備事業 (再掲)	【目的】 公立保育所の施設整備を行い、保育環境の充実を図ることにより、良好な子育て支援を行います。	公立保育所の施設の修繕等を行い、保育環境の整備・充実を図った。	1・目標を達成	指標 (単位)	計画的な施設整備園数(園)					加須市子ども子育て支援計画に基づき、適正規模に満たない施設の統廃合等を検討する。また、老朽化した施設の改修を実施する。								
	こども保育課	【概要】 公立保育所の計画的な修繕、改修、改築等を行い、保育環境の充実を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	7	7	7	7	7	実績	6
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内15園、市外14園に対し適正な助成をし、低年齢児保育サービスの充実を図ったため。														
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 年1回の立入調査(居宅訪問型は集団指導)を実施し、適正な保育環境であることを確認した。実績の増は、埼玉県済生会加須病院かぞっこ保育室が開設し、立入調査を実施したため。														
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 幼児の安全と保育環境の充実を図るため、必要な修繕等を実施したため。第三保育所については、令和2年度から休園中。														

186	民間保育所助成事業 (再掲)	【目的】 保育環境の整備・充実を図り保育サービスの充実に資する。	<ul style="list-style-type: none"> 民間保育所振興費…16園 民間保育所歯科検診費…16園 民間保育所共済加入費…14園 民間保育所施設整備費等…1園 新型コロナウイルス感染症対応備品購入補助…13園 他 適正な助成実施のための民間保育所情報の把握 施設整備費等助成金利用のための相談 	1・ 目標を達成	指標 (単位)	職員処遇改善等実施施設数(か所)					民間保育所の経営状況や保育士の雇用状況を確認し、安定的な運営のため、必要な人材を確保できるよう助成を行う。また、近隣市の補助状況を把握し、多くの保育士に加須市で就労してもらえるよう、助成内容の検討を行う。
	こども保育課	【概要】 民間保育所等の運営充実と振興及び職員の給与処遇等を改善することによって、保育環境の整備・充実を図り、保育所入所児童の健全な育成を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
目標	16	16	16	16	16						
実績	16	16	16	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 民間保育所に対し適正に助成を行い、入所児童の健全な育成が図れたため。											
187	母子福祉団体助成事業、保育団体助成事業 (再掲)	【目的】 地域において児童福祉の向上を推進する団体に対する助成を行い、地域における子育て支援を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> 加須市大利根母子福祉会へ助成。 騎西地域人権保育推進委員会へ助成。 加須市人権保育推進委員会は加須市立第三保育所が令和2年4月から休止のため、活動無し。 加須私立保育園園長会へ助成。 	2・ 概ね達成	指標 (単位)	助成団体数(団体)					引き続き3団体へ補助金を交付し、母子の福祉向上及び人権保育の促進、私立保育園の連携を図る。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課) こども保育課	【概要】 私立保育園園長会、人権保育推進委員会、母子及び寡婦福祉会の児童福祉の向上に取り組む団体に対して活動費等の支援を行い、児童の健全な育成に資するものとします。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
目標	4	4	4	4	4						
実績	3	3	3	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 休止している1団体を除き、3団体に対して事業費の補助等、団体運営に協力することにより、会員相互の連携を密にして、母子家庭等の福祉の向上が図られたため。											
188	民間保育所施設整備助成事業 (再掲)	【目的】 保育所に入所を希望する全ての児童が入所できるように民間保育所整備・充実を促進します。	児童の安全確保を図るため、(福)愛の泉 愛泉幼児園が防犯対策として実施した外構工事(門扉・塀の改修)に対して市及び国の補助金を交付した。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	施設整備実施か所数(箇所)					「加須市子ども・子育て支援計画」との整合性を保ちながら助成の必要性を検討し、必要な場合は、計画的かつ適正な助成を図ります。
	こども保育課	【概要】 民間保育所等において行う施設整備に対し、助成を行い、待機児童ゼロを維持します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
目標	0	0	0	0	0						
実績	1	1	1	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 適正な利用定員を確保しており、待機児童ゼロを維持しているとともに、必要に応じた施設整備を支援したため。											

189	保育所等指導監査等事務事業 (再掲)	【目的】 良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資するものです。	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉施設変更届出の受理 特定子ども・子育て支援施設に関する告示 指導監査の実施 <ul style="list-style-type: none"> 保育施設指導監査 <ul style="list-style-type: none"> 実地指導：民間保育所 2施設 書面監査：民間保育所 12施設 特定教育・保育施設確認監査 <ul style="list-style-type: none"> 実地指導：民間保育所 2施設 書面監査：市立幼稚園 6施設 特定子ども・子育て支援施設等確認監査 <ul style="list-style-type: none"> 実地指導：認可外保育施設 5施設 一時預かり事業 2施設 病児保育事業 2施設 個別指導：認可外保育事業所（居宅訪問型）1人 書面監査：市立幼稚園（預かり保育事業）6施設 認定こども園（預かり保育事業）2施設 	1・目標を達成	指標 (単位)	指導監査の実施率（指導監査実施数/指導監査実施計画数） (%) ※令和3年度まで：指導監査の実施設数（箇所）					適切な保育環境の確保を図るため、引き続き指導監査を実施する。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	地域福祉課	【概要】 良好な保育サービスの確保のため、民間保育所の設置認可等、児童福祉法に基づく児童福祉施設指導監査及び子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設、特定子ども・子育て支援施設等の確認監査を行います。			目標	21	21	100	100	100	
					実績	21	20	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 対象施設（民間保育所14施設、市立保育所7施設）等に対する実地監査及び書面監査等を計画通り実施し、適正な保育環境であることを確認した。 ※令和3年度実績は20箇所であるが、市立第三保育所は休園中であるため、指導監査の実施無し。 ※令和4年度より特定子ども・子育て支援施設等確認監査を実施。1施設で保育施設指導監査、特定教育・保育施設、特定子ども・子育て支援施設に該当する施設有り。						

(3) 新・放課後子ども総合プランの推進【加須市新・放課後子ども総合プラン】

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
----	----------------	----------------	------------	----	------------------	-------------------------

①放課後児童健全育成事業（学童保育）の推進

190	公立放課後児童健全育成事業 (再掲)	【目的】 放課後の時間帯や長期休業期間中の就労等により家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。	・市内15小学校区で放課後児童健全育成室を 実施し、待機児童ゼロ維持のための指導員を確保した。	1・目標を達成	指標 (単位)	待機児童数（人）					公立放課後児童健全育成事業については、引き続き指導員の確保しつつ、児童数が増加する見込みがある施設は計画的に対応していく。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	こども保育課	【概要】 保育の必要性が高い、通年利用希望者及び低学年に配慮の上、長期学校休業日利用希望者へ対応するため、指導員及び施設を確保し、待機児童ゼロの継続を目指します。			目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報かぞ、SNSによる指導員確保や、保育面積確保等により待機児童ゼロを維持することができた。						

191	民間放課後児童健全育成事業 (再掲)	【目的】 放課後の時間帯や長期休業期間中の就労等により家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の放課後児童クラブに事業委託等を行い、公設民営、民設民営の合計17事業所21支援単位の運営を支援した。 ・放課後児童支援員の有資格者の処遇改善を実施した。 	1 ・ 目 標 を 達 成	指標 (単位)	待機児童数(人)					市内の児童数や利用需要等の推移を見定め、引き続き、指定管理者や事業委託者と連携し、必要に応じて支援単を増設するなど、柔軟に事業を実施していく。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子ども保育課	【概要】 保護者が労働等により昼間家庭にいない就学児童に対し、放課後等に安心・安全に過ごせる場を確保し、児童の健やかな成長を促すため、社会福祉法人等に事業を委託します。 また、必要な支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 指定管理者や事業委託者と連携のうえ、順調に事業を実施することができた。その結果、利用を希望する児童すべてを受け入れることができ目標を達成することができた。						

②子どもの居場所の確保

192	子どもの居場所づくり事業 (再掲)	【目的】 地域における子育て支援を図るため、放課後や休日の就学児童の居場所を創出する。	<ul style="list-style-type: none"> ・市立児童館等3施設を開設運営 ・北川辺キッズスペースの開設運営 ・放課後子ども教室(学区協議会を含む。)の開催(市内5小学校区) 	1 ・ 目 標 を 達 成	指標 (単位)	小学生の居場所を創出した公共施設の数(箇所)					・放課後子ども教室の取組を促進する。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子育て支援課	【概要】 放課後児童健全育成事業(学童保育)や放課後子ども教室以外の新たな「子どもの居場所」を、地域の公共施設内に創出し、児童館のない地域でも児童館機能の一部を果たしています。これにより、安全で安心な小学生の放課後の過ごし方の選択肢を広げています。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	6	6	6	6	6	
					実績	5	6	6	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加須地域の加須児童館、花崎児童館、利根川こども館、大利根地域の子育て支援センター(びっぴ)、騎西地域のプラザきさい、北川辺地域に北川辺キッズスペースを開設し、加須市全地域に子供の居場所を確保できたため。						
193	民間児童館助成事業 (再掲)	【目的】 児童の健全な育成を促進するために、地域の子育て支援拠点であるみつまた児童館が実施する総合的な事業に対して助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営費補助金を交付(3,189千円) ・物価高騰を踏まえ緊急対策として光熱費支援補助金を交付(81千円) 	2 ・ 概 ね 達 成	指標 (単位)	民間児童館利用者数(人)					・引き続き民間児童館の運営を支援し、子どもの居場所を確保する。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子育て支援課	【概要】 民間の保育所に併設した児童館において、児童健全育成・児童養育等に関する相談援助活動・各種子育て支援サービスの利用促進等を実施し、乳幼児から児童生徒とその保護者が利用できる児童館として活動を充実します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	
					実績	31,608	28,182	27,134	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・みつまた児童館に対し事業運営費を補助することにより、子どもの居場所を確保することができたため。						

基本目標4 教育環境の充実

(1) 学校教育の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評 価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等																								
①確かな学力、豊かな心や健やかな体の育成																														
194	小学校特別支援教育 就学奨励事業	【目的】 特別支援学級に在籍する児童及び学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者のために、通学に係る費用について必要な補助をし、経済的負担の軽減を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 就学奨励費の支弁区分（3段階）の認定 就学奨励費の支給（年3回） 支給額算出のため、給食費の欠食状況や校外活動への参加状況等の調査を実施 	1・目標を達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">就学奨励費の支給率 (%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	就学奨励費の支給率 (%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、制度の周知を徹底する。制度の対象児童については、増加傾向である。
	指標 (単位)	就学奨励費の支給率 (%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	100	100	100	—	—																									
学校教育課	【概要】 特別支援学級へ就学する児童の保護者に対し、所得に応じて、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費等を国の基準により支給します。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、各学校の協力を得ながら制度の周知を行った。 保護者及び学校から提出された資料に基づき、就学奨励費を計算し支給することで、学校生活に係る経費について保護者の経済的負担の軽減を図った。																												
195	中学校特別支援教育 就学奨励事業	【目的】 特別支援学級に在籍する生徒及び学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者のために、通学に係る費用について必要な補助をし、経済的負担の軽減を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 就学奨励費の支弁区分（3段階）の認定 就学奨励費の支給（年3回） 支給額算出のため、給食費の欠食状況や校外活動への参加状況等の調査を実施 	1・目標を達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">就学奨励費の支給率 (%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	就学奨励費の支給率 (%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、制度の周知を徹底する。制度の対象生徒については、増加傾向である。
	指標 (単位)	就学奨励費の支給率 (%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	100	100	100	—	—																									
学校教育課	【概要】 特別支援学級へ就学する生徒の保護者に対し、所得に応じて、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費等を国の基準により支給します。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対し、各学校の協力を得ながら制度の周知を行った。 保護者及び学校から提出された資料に基づき、就学奨励費を計算し支給することで、学校生活に係る経費について保護者の経済的負担の軽減を図った。																												

196	中学校英語教育推進事業	【目的】 外国語について、言語や文化に対する理解を深め、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養います。	<ul style="list-style-type: none"> 英語教育研究員が、全ての市立中学校を計画的に訪問し、英語教員や外国語指導助手の授業支援や指導を行った。 コロナ感染症対策のため、イングリッシュサマーキャンプはオンラインで実施。中学1年生25人、中学2年生13人の生徒が参加した。 	2・概ね達成	指標(単位)	英語検定3級程度の英語力を有する中3生徒の割合(%)					英語教育研究員が全ての市立中学校を学期に1度訪問し、英語教員と外国語指導助手の授業支援や指導を行って授業力の向上を図る。 英語に興味関心が高い生徒をさらに伸ばすため、イングリッシュサマーキャンプを実施する。
	学校教育課	【概要】 市内すべての学校に、外国語指導助手(ALT)を配置します。 英語教育研究員が、市内すべての中学校を計画的に訪問し、英語教員やALTの授業支援や指導を行います。 ALTの授業力向上のための研修会を毎学期行います。 小学校と中学校の連携のための研修会や授業力向上のための研修会を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
197	小学校英語教育推進事業	【目的】 外国語による見方・考え方を働かせ、外国語による言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> 担任と外国語活動指導助手とのTTによる5・6年生の外国語の授業は年間70時間、3・4年生の外国語活動の授業は、年間35時間実施した。 授業の充実を目指し、教材の作成や年間指導計画の改善を図った。 外国語活動指導助手の授業力向上のための研修会を1度行った。 	2・概ね達成	指標(単位)	小学校外国語活動の目標を概ね達成した5・6年生児童の割合(%)					英語教育研究員が小学校を学期に1度訪問し、担任や外国語活動指導助手への授業支援や指導を行う。 3・4年生の外国語活動の授業においては、担任と外国語活動指導助手とのTTを計画的に実施し、年間授業時数35時間を確保できるようにする。 5・6年生の外国語の授業においては、担任と外国語活動指導助手とのTTを計画的に実施し、年間授業時数70時間を確保できるようにする。 英語に興味関心が高い児童をさらに伸ばすため、イングリッシュサマーキャンプを実施する。
	学校教育課	【概要】 市内すべての学校に、外国語指導助手(AFT)を配置します。 英語教育研究員が、市内すべての小学校を計画的に訪問し、担任やAFTの授業支援や指導を行います。 小学校と中学校の連携のための研修会や授業力向上のための研修会を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
198	少人数学級推進事業	【目的】 児童生徒の学力を向上させるために、非常勤講師の配置による学習形態の工夫を図り、児童生徒一人一人の実態に応じたきめ細やかな学習指導の実現を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の小学校の配置基準は、第5学年から第6学年までにおいて36人以上の学級がある学年に1名、中学校の配置基準は、第2・3学年において、39人以上の学級がある学年に1名配置した。 個々へのきめ細やかな学習指導、及び生活指導を実施した。 	1・目標を達成	指標(単位)	小学校3～6年生で36人以上、中学校2・3年生で39人以上の学級編成をせざるを得ない学校に非常勤講師を配置する割合(%)					一学級の人数が多くなる学年に市独自の非常勤講師(教育活動補助員)を配置し、少人数指導や、チームティーチングでつまづいた児童生徒への指導など、きめ細やかな学習指導を実施する。
	学校教育課	【概要】 国や県の制度を補完するため、小学校4学年や中学校2学年など1学級の人数が多くなる学級へのスムーズな移行を図ります。 また、小学校5学年から小学校6学年、中学校2学年から中学校3学年へと継続して個別に応じた、きめ細やかな学習指導、生活指導を行い、学力向上や心の教育の充実を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
					実績	42	33	40	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 英語教育研究員の訪問により、英語教員と外国語指導助手のチームティーチングによる授業が積極的に展開されている。
					実績	90	90	90	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 外国語指導助手の研修会を通して、担当教員との連携が円滑になった。
					実績	100	100	100	100	100	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 年度当初に実施すべき取組を予定通り計画的に行うことができた。

199	学校訪問指導事業	<p>【目的】 幼児、児童生徒に生きる力を育むために、市立幼稚園及び小・中学校への訪問指導を行い、教職員の指導力の向上、学校の教育力の向上を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 管理職や教職員の資質及び能力の向上を図るための、学校管理に関する訪問の実施 公開授業（保育）や研究授業における協議や指導を通じた教育指導に関する学校訪問の実施 人権教育に関する教職員の指導力の向上及び各学校における学校人権教育の充実を図るための学校人権教育計画訪問の実施 初任者の育成状況の確認と指導・助言により職務遂行への威容を高めるための訪問の実施 	2・概ね達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)</th> </tr> <tr> <td></td> <th colspan="5">小学生</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>98</td> <td>97</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <th colspan="5">中学生</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>96</td> <td>95</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 県平均正答率に対する市平均正答率がすべての学年、教科で下回り、目標値に届かなかった。</p>	指標 (単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)						小学生					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	—	100	100	100	100	実績	—	98	97	—	—		中学生					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	—	100	100	100	100	実績	—	96	95	—	—	<p>コロナ禍での市立幼稚園及び小・中学校の訪問では、感染症対策に十分留意しながら、計画通りに訪問を実施した。その結果、教職員への指導・助言を通して、学校の教育力向上につながった。</p>
	指標 (単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)																																																										
	小学生																																																											
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																																							
目標	—	100	100	100	100																																																							
実績	—	98	97	—	—																																																							
	中学生																																																											
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																																							
目標	—	100	100	100	100																																																							
実績	—	96	95	—	—																																																							
学校教育課	<p>【概要】 管理職、教職員の資質や能力の向上、学校の教育力の向上を図り、教育指導及び学校管理に関する訪問を行い、学力向上に向け、教育指導上の課題や管理上の課題の解決を図ります。</p>																																																											
200	あいさつふれあい推進事業	<p>【目的】 心のふれあいまちづくりのために、あいさつを通して、児童生徒の心の教育の推進や地域の防犯意識の高揚を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じた継続的な取組と強化期間を設定しての重点的な取組の実施 市民協働推進課主管の「家族・地域の絆推進運動」の計画を基にした、実働的なあいさつ運動の展開 学校や行政機関へのPRグッズの配布 	2・概ね達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">地域の方にあいさつをしている児童生徒の割合(%)</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>77</td> <td>76</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 本指標の根拠となる「絆アンケート」が、これまでの事業の検証と今後の在り方を見直すとともに、新たな事業展開の手法等を検討するために、令和4年度は実施しなかった。</p>	指標 (単位)	地域の方にあいさつをしている児童生徒の割合(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	95	95	95	95	100	実績	77	76	—	—	—	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、駅での街頭キャンペーンは控えていたが、令和5年度はコロナ禍前の取組を実施し、効果について検証する。また、各学校においても、引き続き工夫してあいさつ運動を展開してもらう。</p>																														
	指標 (単位)	地域の方にあいさつをしている児童生徒の割合(%)																																																										
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																																							
目標	95	95	95	95	100																																																							
実績	77	76	—	—	—																																																							
学校教育課	<p>【概要】 教育機関、地域、行政機関が一体となった市をあげた「加須市あいさつ運動～あいさつ さわやか かそのまち」を推進します。 年間を通じた継続的な取組及び5月と10月に強化月間を設定しての取組を実施します。</p>																																																											

201	学習指導改善研究事業	【目的】 子どもたちに知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成するために、市立幼稚園及び小・中学校の充実した教育活動の実践を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 令和3・4年度の研究委嘱を小学校3校、中学校2校に行った。 令和4・5年度の研究委嘱を小学校3校、中学校2校に行った。 教育課程検討委員会では、ICTの効果的な活用を目指すとともに、学力向上の取組の改善を図った。 令和3年度は4月に全国、5月に県の学力学習状況調査を実施した。 	2・概ね達成	<table border="1"> <tr> <td>指標(単位)</td> <td colspan="5">埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">小学生</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度(目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>98</td> <td>97</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="6">中学生</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度(目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>96</td> <td>95</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="6">【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市の平均正答率が、県・全国を下回っているが、各校へのチャレンジシートの配布やチャレンジテストの実施、小規模校に対する人的支援など、一人一人の児童生徒に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めた。</td> </tr> </table>	指標(単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)					小学生						年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	—	100	100	100	100	実績	—	98	97	—	—	中学生						年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	—	100	100	100	100	実績	—	96	95	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市の平均正答率が、県・全国を下回っているが、各校へのチャレンジシートの配布やチャレンジテストの実施、小規模校に対する人的支援など、一人一人の児童生徒に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めた。						<ul style="list-style-type: none"> CBTによるチャレンジテストや「加須まなびTime」等を実施し、児童生徒の学力向上を図る。 各校において学力分析シートを作成し、自校の課題解決に向けた取組に努める。
	指標(単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)																																																																
小学生																																																																		
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)																																																													
目標	—	100	100	100	100																																																													
実績	—	98	97	—	—																																																													
中学生																																																																		
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)																																																													
目標	—	100	100	100	100																																																													
実績	—	96	95	—	—																																																													
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市の平均正答率が、県・全国を下回っているが、各校へのチャレンジシートの配布やチャレンジテストの実施、小規模校に対する人的支援など、一人一人の児童生徒に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めた。																																																																		
	学校教育課	【概要】 計画的に学校や幼稚園に研究を委嘱するとともに研究や教育実践に関する支援を行い、市全体の小・中学校における教育力の向上と市内教職員の資質向上を図ることで、児童生徒の学力の向上を目指します。																																																																
202	教育センター運営事業	【目的】 不登校児童生徒の学校復帰による不登校解消を図るため、教育相談の充実を図ります。 児童生徒の生きる力を育成するために、教職員の資質向上に向けた研修の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 不登校児童生徒の学校復帰を目指すための「学習室ピア」を運営 わくわくスクール、チャレンジ体験、ボランティア活動、上級学校訪問等の体験活動の実施 教育相談の実施 市内教職員向けの教職員研修を実施（R4は、14講座実施） 	4・大幅に遅れている	<table border="1"> <tr> <td>指標(単位)</td> <td colspan="5">適応指導教室「学習室ピア」に通級する不登校傾向の児童生徒の学校復帰率(%)</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度(目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>89</td> <td>71</td> <td>41</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="6">【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナ禍による児童生徒、保護者の休むことへの意識が変化しており、学校復帰への壁が高くなっている状況である。</td> </tr> </table>	指標(単位)	適応指導教室「学習室ピア」に通級する不登校傾向の児童生徒の学校復帰率(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	89	71	41	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナ禍による児童生徒、保護者の休むことへの意識が変化しており、学校復帰への壁が高くなっている状況である。						<ul style="list-style-type: none"> 学校との連携を密にし、学校復帰にむけた支援の共通理解を図る。 必要に応じて、スクールソーシャルワーカーやすすく子育て相談室、市の福祉部門と連携した支援を実施し、問題の解決を図る。 																														
	指標(単位)	適応指導教室「学習室ピア」に通級する不登校傾向の児童生徒の学校復帰率(%)																																																																
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)																																																													
目標	100	100	100	100	100																																																													
実績	89	71	41	—	—																																																													
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナ禍による児童生徒、保護者の休むことへの意識が変化しており、学校復帰への壁が高くなっている状況である。																																																																		
	学校教育課	【概要】 教育センターの企画立案の下に、各種研修会を実施します。不登校児童生徒の生活改善を図り、学校復帰を目指すため、「学習室ピア」を運営し、対象児童生徒を指導します。 教育相談事業を推進し、教育相談室を運営し、教育相談活動の充実を図ります。																																																																

203	サイエンススクール事業	【目的】 児童の科学や理科への興味・関心を高めるため、加須未来館を活用した理科学習の充実を目指します。	児童の科学や理科への興味・関心を高めるため、加須未来館を活用した理科学習の充実を目指し、小学4年生を対象としたサイエンススクールを実施した。	3・ や や 遅 れ て い る	指標 (単位)	未来館学習を楽しく学習し、理科に興味・関心を示すことができた児童の割合(%)					・児童の発達の段階を踏まえ、興味・関心が高まるよう、各学校の担当者や加須未来館の職員と連携を図り、学習内容や教材を工夫・改善する。 ・新学習指導要領におけるねらいや目標を踏まえて継続的にその実施の在り方について、検討を重ねる。
	学校教育課	【概要】 夜間の天体観測等、学校ではできない学習を行うため、小学校4学年の全児童を対象に、加須未来館においてプラネタリウムや望遠鏡等を活用した理科学習を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
204	学力アップ事業	【目的】 児童生徒の学力向上を図るため、児童生徒の実態に応じたきめ細かな学習指導の展開を目指します。	・人的支援として、非常勤講師を小学校4校に配置済。 ・「加須市チャレンジシート」の作成及び活用を推進した。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中学生学力アップ教室「加須まなびTime」は10月から3ヶ月の実施となった。	2・ 概 ね 達 成	指標 (単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)					・CBTによるチャレンジシートや「加須まなびTime」等を実施し、生徒の学力向上を図る。 ・各校において学力分析シートを作成し、自校の課題解決に向けた取組に努める。
	学校教育課	【概要】 きめ細やかな学習指導を実施するための各種非常勤講師の配置、補習学習等を実施します。			小学生						
					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
		目標			—	100	100	100	100		
		実績			—	98	97	—	—		
		中学生									
		年度			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
		目標			—	100	100	100	100		
		実績			—	96	95	—	—		
		【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市の平均正答率が、県・全国を下回っているが、各校へのチャレンジシートの配布やチャレンジテストの実施、小規模校に対する人的支援など、一人一人の児童に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めた。									

205	小学校健康推進事業	【目的】 学校保健安全法に基づき小学校児童及び教職員の健康管理をすることで、教育環境の充実を図る。	公立小学校に歯科衛生士を派遣し、歯みがき指導を実施。歯みがき指導では、染め出しを使用し、磨けていない歯を確認したり、精度計を使用し糖分の多い飲み物を確認したりして、食と歯の影響についても学び機会となった。	2・概ね達成	指標 (単位)	児童のう歯治療率 (%)					児童の口腔衛生を促進するために、養護教諭の取組や治療勧告の状況などを共有できる研修会等を開催していく。
	学校教育課	【概要】 学校保健安全法に基づく小学校児童及び教職員の健康診断を実施し、潜在病疾患の早期発見に努めます。 フッ素塗布や歯みがき指導を実施し、口腔衛生への関心を高めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
206	中学校健康推進事業	【目的】 学校保健安全法に基づき中学校生徒及び教職員の健康を管理することで、教育環境の充実を図る。	公立中学校に歯科衛生士を派遣し、歯科指導を実施。歯科指導では、ブラークモニターを使用し、口腔内の細菌の観察や、歯周病について学ぶことができた。	2・概ね達成	指標 (単位)	生徒のう歯治療率 (%)					生徒の口腔衛生を促進するために、養護教諭の取組や治療勧告の状況などを共有できる研修会等を開催していく。
	学校教育課	【概要】 学校保健安全法に基づく中学校生徒及び教職員の健康診断を実施し、潜在病疾患の早期発見に努めます。 歯科指導を実施し、口腔衛生への関心を高めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
207	公立幼稚園管理運営事業 (再掲)	【目的】 公立幼稚園(13園)の適正な管理運営を行う。	・公立幼稚園の管理運営 ・新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備	1・目標を達成	指標 (単位)	公立幼稚園入園待機児童数(人)					・産休代員(会計年度任用職員、幼稚園教諭)確保のため、広報やHPを活用する。 ・園児数、学級数、特別支援が必要な園児数に応じて、会計年度任用職員を配置する。
	こども保育課	【概要】 公立幼稚園13園について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費などを適正に管理し、管理運営を行います。			年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	令和6年度 (目標年)	

208	教師用教科書・指導書措置事業	【目的】 小・中学校の公教育としての水準の維持を図るために、教科書、指導書を措置し、児童生徒の基礎学力の確実な定着を目指します。	中学校に、必要数の教師用教科書、指導書を措置した。（教師用教科書は全教員数、指導書は学級数に応じた数） 小学校に、学級の増設等で必要となる教師用教科書及び朱註指導書を措置した。	1・目標を達成	指標 (単位)	指導書・教師用教科書対応率（措置した学校数÷措置を必要とする学校数×100）（％）					学級の増設や教員の増員が必要となる教師用教科書及び指導書の適正な措置を行っていく。
	学校教育課	【概要】 学級の増設及び教員の増員があった小・中学校を対象に、教師用教科書及び指導書を購入し配布します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 学級の増設や教員の増員が必要となった教師用教科書及び指導書の措置した。						
209	学校ICT教育推進事業	【目的】 児童生徒の確かな学力の向上と情報活用能力の育成のために、情報教育環境を整備し、わかる・楽しい授業の実現を目指す。	・各小、中学校において、一人一台端末を活用した授業を推進した。 ・校務系コンピュータの常勤の県費負担教員への配備を完了した。 ・学習用端末の日常的な持ち帰りのため、学習用端末利用規程を改定した。	2・概ね達成	指標 (単位)	ICTを活用して効果的な指導ができる教員の割合（％）					・一人一台端末の学習支援ソフトの契約更新に向けて、検討を行う。 ・次期端末整備計画を策定する。 ・ICT活用推進校を中心にICT授業実践を継続的にを行い、ICTの効果的な活用について追求していく。
	学校教育課	【概要】 ICT機器を活用したわかる・楽しい授業を目標とした授業改善に取り組み、授業の質を向上することで確かな学力の向上を図ります。 情報機器及び教育用ソフト等の情報教育環境を平準化します。校務用PCを配備し、情報セキュリティを確保します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	90	90	90	90	90	
					実績	79	84	81	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 一人一台端末と通信ネットワークの整備を完了するとともに、日常的な端末の持ち帰りを実施することができた。令和3年度と比べると割合は減少したが、令和4年度もICTを活用して効果的な指導ができる教員は8割以上であった。						
210	社会科副読本資料作成事業	【目的】 郷土「加須市」を理解し、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、郷土「加須市」を愛する児童の育成を目指す。	・令和4年度は、社会科副読本の一部改訂を行った。児童はもちろん、先生方が指導しやすいよう改訂を進めていく。 ・記事や写真の変更はもちろん、一部デジタル化を考えながら改訂を進めていく。	2・概ね達成	指標 (単位)	加須市について、理解している児童の割合（％）					指導の手引き、評価テスト、ワークプリントを作成し、市立各小学校へ配布して、その活用を図る。
	学校教育課	【概要】 3年に一度の周期で小学校3・4学年用社会科副読本の改訂を行います。 改定後は指導の手引、評価テスト、ワークプリントを作成し、市内各小学校へ配布して、その活用を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	80	80	80	80	80	
					実績	72	69	69	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 社会科副読本編集委員会を組織し、学習指導要領に準拠した内容の社会科副読本を3,000部（令和5年度、令和6年度及び令和7年度の小学3年生全員分）を作成し、全市立小学校に配布した。 社会科副読本を各市立小学校で活用することで、加須市に対する近いが深まった児童の割合が目標値に近づいている。						

211	中学生夢創造チャレンジ事業	【目的】 生徒の将来の夢や希望を育むため、進路意識の啓発、高揚を図り、中学生が望ましい職業観や働くことの意義、生き方等を学ぶ機会の充実を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・例年、地域の事業所等からの協力をいただいている「職場体験学習」について、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市内8つの公立中学校のうち、2校で実施した。 ・主に地域の方を講師として、生徒・保護者を対象に生き方等を学ぶ機会とする「ふれあい講演会」は、市内中学校4校で実施した。 	1・目標を達成	指標 (単位)	一事業所当たりの受入れ生徒数(人)					<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の職場体験や福祉体験のために必要な保菌検査の実施や損害保険への加入等の支援の実施 ・ふれあい講演会が実施しやすくなるよう、実施可能時期を9月から6月に移行し、夏休み前の実施が可能となるよう対応する。 ・ふれあい講演会は、埼玉県からの補助金(各校5,000円)が平成27年度で終了となった。平成28年度以降は、市費により同額の支援を行っている。講演会は、生徒一人一人の将来の夢や希望について考えることのできるよいキャリア形成の機会となっていることから、今後も支援を継続する。 										
	学校教育課	【概要】 中学生が人とのふれあいを通して「働くことの意義」や「生き方」について学ぶ、市内各中学校が企画する職場体験学習に必要な消耗品費や保菌検査、損害保険加入等を支援します。 地域の方等から生き方や職業についての話を聞く「ふれあい講演会」の支援を行います。			<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.3</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度 (目標年)	目標	3	3	3	3	3	実績	—	—
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																
目標	3	3	3	3	3																
実績	—	—	3.3	—	—																
212	防災教育推進事業(再掲)	【目的】 東日本大震災を受け、本市独自の防災教育を推進し、災害発生時の的確な判断の下に、安全な行動によって生命の確保ができる子どもたちの育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難確保計画作成研修会の実施。 ・防災教育指導資料等を活用した防災教育の実施。 ・防災ノートの活用 	1・目標を達成	指標 (単位)	市内各幼稚園及び小・中学校における防災教育実施率(%)					各校において、防災ノートの活用が図られた。防災ノートを活用した授業実践等を共有し、さらなる活用及び防災教育の充実を図りたい。										
	学校教育課	【概要】 災害発生時の的確な判断のもとに、安全な行動によって生命の確保ができる子どもたちを育成します。			<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	100	100
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																
目標	100	100	100	100	100																
実績	100	100	100	—	—																

②特色ある学校づくり

213	小学校管理運営事業	【目的】 明るく豊かで活力に満ちた児童の健全な育成を目指し、小学校における教育環境の整備を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・保守点検や委託による施設維持管理 ・各小学校管理運営のための配当予算措置 ・学校用務員の任用 ・学校日誌・学級日誌・納入袋・卒業証書等の印刷製本 	2・概ね達成	指標 (単位)	図書整備率100%達成校数(校)					<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の活性化を図りつつ、計画的な図書購入と適正な廃棄を行い、整備率100%を目指していく。 										
	教育総務課	【概要】 小学校22校について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費などの予算執行と施設等の管理運営を行います。			<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度 (目標年)	目標	22	22	22	22	22	実績	22	21
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																
目標	22	22	22	22	22																
実績	22	21	20	—	—																

214	小学校健康推進事業 (再掲)	【目的】 学校保健安全法に基づき小学校児童及び教職員の健康管理をすることで、教育環境の充実を図る。	公立小学校に歯科衛生士を派遣し、歯みがき指導を実施。歯みがき指導では、染め出しを使用し、磨けていない歯を確認したり、糖度計を使用し糖分の多い飲み物を確認したりして、食と歯の影響についても学ぶ機会となった。	2・概ね達成	指標 (単位)	児童のう歯治療率 (%)					児童の口腔衛生を促進するために、養護教諭の取組や治療勧告の状況などを共有できる研修会等を開催していく。
	学校教育課	【概要】 学校保健安全法に基づく小学校児童及び教職員の健康診断を実施し、潜在病疾患の早期発見に努めます。 フッ素塗布や歯みがき指導を実施し、口腔衛生への関心を高めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
215	中学校管理運営事業	【目的】 明るく豊かで活気に満ちた児童の健全な育成を目指し、中学校における教育環境の整備を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・保守点検や委託による施設維持管理 ・各小学校管理運営のための配当予算措置 ・学校用務員の任用 ・学校日誌・学級日誌・納入袋・卒業証書等の印刷製本 	2・概ね達成	指標 (単位)	図書整備率100%達成校数(校)					<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の活性化を図りつつ、計画的な図書購入と適正な廃棄を行い、整備率100%を目指していく。
	教育総務課	【概要】 中学校8校について、必要な消耗品、印刷製本費、光熱費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費などを適切に管理し、管理運営を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
216	中学校健康推進事業 (再掲)	【目的】 学校保健安全法に基づき中学校生徒及び教職員の健康を管理することで、教育環境の充実を図る。	公立中学校に歯科衛生士を派遣し、歯科指導を実施。歯科指導では、ブランクモニターを使用し、口腔内の細菌の観察や、歯周病について学ぶことができた。	2・概ね達成	指標 (単位)	生徒のう歯治療率 (%)					生徒の口腔衛生を促進するために、養護教諭の取組や治療勧告の状況などを共有できる研修会等を開催していく。
	学校教育課	【概要】 学校保健安全法に基づく中学校生徒及び教職員の健康診断を実施し、潜在病疾患の早期発見に努めます。 歯科指導を実施し、口腔衛生への関心を高めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
歯みがき指導等により、口腔衛生の必要性・重要性を理解させる健康教育を実施し、健診等で早期発見に努めている。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
図書整備率は、昨年度からの加須平成中学校が100%を下回ることとなったものの、継続的な図書購入を行った結果、それ以外の7校は引き続き100%を達成することができ、学校図書館の整備充実を図ることができたため、「概ね達成」と評価した。なお、図書購入費は100%執行した

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
各学校では、生徒の健康維持・向上を目指し、歯科指導や学校保健委員会を定期的に開催している。

217	公立幼稚園管理運営事業 (再掲)	【目的】 公立幼稚園(13園)の適正な管理運営を行う。	・公立幼稚園の管理運営 ・新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備	1・ 目標を達成	指標 (単位)	公立幼稚園入園待機児童数(人)					・産休代員(会計年度任用職員、幼稚園教諭)確保のため、広報やHPを活用する。 ・園児数、学級数、特別支援が必要な園児数に応じて、会計年度任用職員を配置する。
	こども保育課	【概要】 公立幼稚園13園について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費などを適正に管理し、管理運営を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立幼稚園において、保育を必要とする幼児の受け入れを行い、待機児童ゼロを維持することができた。						
218	小学校施設整備事業	【目的】 学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。	・4校の漏水調査を行い、施設の適正な維持管理に努めた。 ・元和小学校校舎増築工事に係る調査及び設計の業務委託を行った。 ・3校のプール循環ポンプ等の交換工事を行い、施設の適正な維持管理に努めた。 ・3校の学級数増加に伴う必要な教室整備や元和小学校の駐車場整備を行い適正な学校運営を確保した ・2校の備品を購入した。 ・【繰越】不動岡小学校の老朽化した校舎の環境を改善するため、大規模改造工事の監理業務を行った。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	小学校施設の大規模改造工事実施率(大規模改造工事実施済棟数(2回目含む)÷大規模改造工事が必要な棟数×100)(%) ※築後30年以上の棟数及び2回目の大規模改造が必要な棟数の合計 ※令和3年度まで:大規模改造工事実施率(築後30年を経過した主要な建物の棟数に対する改修工事実施済み棟数の割合)(%)					・長寿命化計画に基づき、全面的なトイレ改修・トイレ洋式化、校舎の木質化やバリアフリー化などを含めた大規模改造工事等を実施する。 ・校舎、体育館等の雨漏り対策について、修繕工事で対応できないものは、適切な手段を選択し対策を講じる。
	教育総務課	【概要】 小学校22校について、環境改善を要する施設を常に把握し、優先度を判断して計画的に修繕、改修工事及び施設備品の購入を行う。	・【繰越】新型コロナウイルス感染症に係る対応としてトイレ手洗い自動水栓化工事の設計業務及びトイレ洋式化改修工事の監理業務を行った。 ・【繰越】5校の学級数増加に伴う必要な教室整備を行い適正な学校運営を確保した。 ・【繰越】不動岡小学校の老朽化した校舎の環境を改善するため、大規模改造工事を行うとともに排水設備の環境を改善するため、浄化槽から公共下水道区域外流入に変更した。 ・【繰越】新型コロナウイルス感染症に係る対応としてトイレ洋式化改修工事、トイレ手洗い自動水栓化工事及び1校のエアコン交換工事を行った。 ・【繰越】学級数増加に伴う必要な備品購入を行い、適正な学校運営を確保した。 ・【繰越】不動岡小学校の老朽化した校舎の環境を改善するため、必要な備品を購入した。		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	77	80	50	54.3	57.4	
					実績	77	77	50	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・大規模改造工事の実施率については、加須市学校施設長寿命化計画に基づき不動岡小学校校舎大規模改造工事を計画通り進め、目標の実施率を達成することができたため、「目標を達成」と評価した。						

219	中学校施設整備事業	<p>【目的】 学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1校の漏水調査を行い、施設の適正な維持管理に努めた。 1校の昇降機改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努めた。 1校の渡り廊下の階段に手摺を設置し、体に不自由がある生徒の安全を確保した。 1校の特別支援教室のカーテンを購入した。 <p>・【繰越】新型コロナウイルス感染症に係る対応としてトイレ手洗い自動水栓化工事的设计業務及びトイレ洋式化改修工事の監理業務を行った。</p> <p>・【繰越】新型コロナウイルス感染症に係る対応としてトイレ洋式化改修工事、トイレ手洗い自動水栓化工事及び1校のエアコン交換工事を行った。</p> <p>・【繰越】学級数増加に伴う必要な備品購入を行い、適正な学校運営を確保した。</p>	1・目標を達成	<p>指標 (単位)</p> <p>中学校施設の大規模改修工事実施率（大規模改修工事実施済棟数（2回目含む）÷大規模改修工事が必要な棟数×100）（%） ※築後30年以上の棟数及び2回目の大規模改修が必要な棟数の合計 ※令和3年度まで：大規模改修工事実施率（築後30年を経過した主要な建物の棟数に対する改修工事実施済み棟数の割合）（%）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化計画に基づき、全面的なトイレ改修・トイレ洋式化、校舎の木質化やバリアフリー化などを含めた大規模改修工事等を実施する。 校舎、体育館等の雨漏り対策について、修繕工事で対応できないものは、適切な手段を選択し対策を講じる。 														
	教育総務課	<p>【概要】 中学校8校について、環境改善を要する施設を常に把握し、優先度を判断して計画的に修繕、改修工事及び施設備品の購入を行う。</p>	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>56</td> <td>56</td> <td>52.6</td> <td>52.6</td> <td>57.6</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>56</td> <td>56</td> <td>52.6</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・大規模改修工事の実施率については、令和4年度の実績はないものの、目標の実施率を達成することができたため、「目標を達成」と評価した。 ・加須西中学校昇降機改修工事など必要な整備を行った。</p>		年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	56	56	52.6	52.6	57.6	実績	56	56
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)															
目標	56	56	52.6	52.6	57.6															
実績	56	56	52.6	—	—															
220	学校グリーンカーテン事業	<p>【目的】 環境問題に真剣に取り組む幼児・児童生徒を育成するために、体験的な環境学習を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ゴーヤ、アサガオ、ヒョウタン等の栽培によるグリーンカーテンの設置 学校ファームにおける活動の推進 	2・概ね達成	<p>指標 (単位)</p> <p>環境に興味を持っている児童生徒の割合（%）</p>	<p>引き続き、各校（園）の実態に応じて、ゴーヤ、アサガオ、ヒョウタン等の栽培によるグリーンカーテンの設置、学校ファームにおける活動を推進する。</p>														
	学校教育課	<p>【概要】 具体的かつ体験的な活動を実施し、環境問題に真剣に取り組む幼児・児童生徒を育成します。 幼稚園・学校にグリーンカーテン等をつくるなどの緑化活動を進め、地球温暖化防止等の環境教育の充実を図ります。</p>	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 アンケートの実施ができなかったが、市内幼稚園、小中学校併せて42校（園）の全てで、グリーンカーテン又は学校ファームを設置することができた。</p>		年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	95	95	95	95	95	実績	0	0
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)															
目標	95	95	95	95	95															
実績	0	0	0	—	—															
221	学校ICT教育推進事業（再掲）	<p>【目的】 児童生徒の確かな学力の向上と情報活用能力の育成のために、情報教育環境を整備し、わかる・楽しい授業の実現を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各小、中学校において、一人一台端末を活用した授業を推進した。 校務系コンピュータの常勤の県費負担教員への配備を完了した。 学習用端末の日常的な持ち帰りのため、学習用端末利用規程を改定した。 	2・概ね達成	<p>指標 (単位)</p> <p>ICTを活用して効果的な指導ができる教員の割合（%）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一人一台端末の学習支援ソフトの契約更新に向けて、検討を行う。 次期端末整備計画を策定する。 ICT活用推進校を中心にICT授業実践を継続的にを行い、ICTの効果的な活用について追求していく。 														
	学校教育課	<p>【概要】 ICT機器を活用したわかる・楽しい授業を目標とした授業改善に取り組み、授業の質を向上することで確かな学力の向上を図ります。 情報機器及び教育用ソフト等の情報教育環境を平準化します。校務用PCを配備し、情報セキュリティを確保します。</p>	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>79</td> <td>84</td> <td>81</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 一人一台端末と通信ネットワークの整備を完了するとともに、日常的な端末の持ち帰りを実施することができた。令和3年度と比べると割合は減少したが、令和4年度もICTを活用して効果的な指導ができる教員は8割以上であった。</p>		年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	90	90	90	90	90	実績	79	84
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)															
目標	90	90	90	90	90															
実績	79	84	81	—	—															

222	市職員マンパワー教育活用事業	【目的】 地域密着型教育推進のために、市職員が有する専門的知識、技術等を学校教育に活用し、教育活動の充実を目指す。	市内小・中学校等からの要請に基づき、教科等の学習活動の支援及び教職員研修等の講師として市職員を派遣する。 ・水書講話 ・動画コンクール講座 ・職業学習講話	3・ やや遅れている	指標 (単位)	市職員の派遣を要請した回数(回)					各学校に本事業の活動事例を周知し、より効果的な人材活用を図るとともに、他課と十分な連携を図る。
	学校教育課	【概要】 市職員が有する専門的知識、技能等を活用した教科等の学習活動の支援及び教職員研修を行い、小・中学校及び幼稚園の教育活動を充実します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
223	保・幼・小中一貫教育事業	【目的】 学校不適合児童生徒の解消のために、保育所(園)、幼稚園、小・中学校相互の滑らかな接続をめざし、教育指導・内容の充実を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各校、各園での交流を控えたり、工夫した取組を実施した。 中学校区の校長が集まり、学習指導や生徒指導等での連携を強めている地域もあった。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	リンクミーティングを今後も継続したいと回答した学校の割合(%)					・リンクミーティング(中学校区の合同会議)を通して保・幼・小中一貫教育の充実を図る。 ・保育所・幼稚園から小・中学校への「縦」の連携に加え、同一小学校区内の保育園と幼稚園、同一中学校区内の小学校といった「横」の連携についても併せて取り組む。 ・年度末に保・幼・小中連携協議会を開催し、リンクミーティングの成果及び交流活動の実績を振り返り、次年度に向けて連携を強化させていく。
	学校教育課	【概要】 幼児・児童生徒間の異年齢集団による活動を通して、豊かな人間性や社会性を育みます。また、教職員が校(園等)種を越えて交流し、互いの指導内容や指導方法を理解しあうことで、教員としての指導力や人間性を高めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

③いじめ・不登校等への取組

224	いじめ・不登校対策事業	【目的】 すべての児童生徒が楽しく、安心して学校に通えるように、市立各小・中学校におけるいじめの問題を根絶し、併せて、不登校問題の解消を目指します。	・「加須市いじめ防止等のための基本的な方針」に基づく取組の推進 ・不登校問題対策委員会での情報交換や有効な対応策の検討 ・教育センターを核とした教育相談活動の実施 ・スクールカウンセラーやさわやか相談員による教育相談活動の充実	3・やや遅れている	指標 (単位)	全児童生徒数に対する不登校児童生徒の割合 (%)					・さわやか相談員や巡回スクールカウンセラーを配置し、教育相談体制の充実を図る。・中学校の教育相談部会の会議に教育委員会の担当が参加し、支援について助言を行う。																																
	学校教育課 人権・男女共同参画課 子育て支援課	【概要】 各学校において、いじめ・不登校の未然防止策を検討し、校内指導体制を不登校問題対策委員会を定期的に開催し、情報交換及び有効な対応策を検討します。学校や教育センターにさわやか相談員やスクールカウンセラー等を配置し、教育相談体制を充実させます。			小学校 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0.43</td> <td>0.53</td> <td>0.78</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> 中学校 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>3.66</td> <td>3.93</td> <td>5.9</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナ禍を経て、児童生徒、保護者の学校を休むことへの意識が変化しており、不登校児童生徒数は増加傾向にあり、対応が遅れている状況である。					年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	0	0	0	0	0	実績	0.43	0.53	0.78	—	—	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	0	0	0	0	0	実績	3.66	3.93
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																						
目標	0	0	0	0	0																																						
実績	0.43	0.53	0.78	—	—																																						
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																						
目標	0	0	0	0	0																																						
実績	3.66	3.93	5.9	—	—																																						
225	教育センター運営事業 (再掲)	【目的】 不登校児童生徒の学校復帰による不登校解消を図るため、教育相談の充実を図ります。 児童生徒の生きる力を育成するために、教職員の資質向上に向けた研修の充実を図ります。	・不登校児童生徒の学校復帰を目指すための「学習室ピア」を運営 ・わくわくスクール、チャレンジ体験、ボランティア活動、上級学校訪問等の体験活動の実施 ・教育相談の実施 ・市内教職員向けの教職員研修を実施 (R4は、14講座実施)	4・大幅に遅れている		適応指導教室「学習室ピア」に通級する不登校傾向の児童生徒の学校復帰率 (%)					・学校との連携を密にし、学校復帰にむけた支援の共通理解を図る。 ・必要に応じて、スクールソーシャルワーカーやすすく子育て相談室、市の福祉部門と連携した支援を実施し、問題の解決を図る。																																
	学校教育課	【概要】 教育センターの企画立案の下に、各種研修会を実施します。不登校児童生徒の生活改善を図り、学校復帰を目指すため、「学習室ピア」を運営し、対象児童生徒を指導します。 教育相談事業を推進し、教育相談室を運営し、教育相談活動の充実を図ります。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>89</td> <td>71</td> <td>41</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナ禍による児童生徒、保護者の休むことへの意識が変化しており、学校復帰への壁が高くなっている状況である。					年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	89	71	41	—	—															
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																						
目標	100	100	100	100	100																																						
実績	89	71	41	—	—																																						

(2) 幼児教育の充実

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等																								
①幼児教育の充実																														
226	公立幼稚園管理運営事業	【目的】 公立幼稚園（13園）の適正な管理運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園の管理運営 新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備 	1・目標を達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">公立幼稚園入園待機児童数（人）</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	公立幼稚園入園待機児童数（人）					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	0	0	0	0	0	実績	0	0	0	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 産休代員（会計年度任用職員、幼稚園教諭）確保のため、広報やHPを活用する。 園児数、学級数、特別支援が必要な園児数に応じて、会計年度任用職員を配置する。
	指標 (単位)	公立幼稚園入園待機児童数（人）																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	0	0	0	0	0																									
実績	0	0	0	—	—																									
こども保育課	【概要】 公立幼稚園13園について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費などを適正に管理し、管理運営を行います。	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立幼稚園において、保育を必要とする幼児の受け入れを行い、待機児童ゼロを維持することができた。</p>																												
227	公立保育所管理運営事業（再掲）	【目的】 公立保育所において、保育を必要とする児童の保育を実施し、子育てと仕事の両立への支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育所の運営管理 人権保育推進保育所（騎西）における家庭支援 新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備 	1・目標を達成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">公立保育所入所待機児童数（人）</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	公立保育所入所待機児童数（人）					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	0	0	0	0	0	実績	0	0	0	—	—	施設設備の補修・更新を行い、入所児童が安心して過ごせるよう保育環境を整備する。 月途中入所に対応するため、引き続き、広報、HP、新聞広告を活用しながら、会計年度任用職員（保育士）の確保に努める。
	指標 (単位)	公立保育所入所待機児童数（人）																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	0	0	0	0	0																									
実績	0	0	0	—	—																									
こども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、公立の保育所において、保育を必要とする0歳児からの児童の保育を実施します。また、安全等に十分配慮して保育を実施し、仕事を持つ保護者に対する子育てを支援します。	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 保育を必要とする児童の保育を行うことにより、仕事を持つ保護者に対する子育て支援が図られた。待機児童ゼロを維持できた。</p>																												

228	民間保育所等運営委託事業 (再掲)	【目的】 保育を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するとともに、保育サービスの充実を図ります。	保育を希望する乳幼児の保育を市内外の私立認可保育園等に委託。 令和4年度も待機児童0人を達成しました。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	待機児童数(人)					今後も待機児童数ゼロを維持し、子育て世帯の多様な保育ニーズに対応するため、適正な給付費(委託料)の給付を行います。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子ども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図ります。子育て家庭に対する就労支援を図るため、保育を希望する乳幼児の保育を民間保育所等に委託し、市内外の私立認可保育園等において保育を実施します。			目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年度も待機児童数ゼロを継続することができたため。						
229	あいさつふれあい推進事業 (再掲)	【目的】 心のふれあいまちづくりのために、あいさつを通して、児童生徒の心の教育の推進や地域の防犯意識の高揚を目指します。	・年間を通じた継続的な取組と強化期間を設定しての重点的な取組の実施 ・市民協働推進課主管の「家族・地域の絆推進運動」の計画を基にした、実働的なあいさつ運動の展開 ・学校や行政機関へのPRグッズの配布	2・ 概ね達成	指標 (単位)	地域の方にあいさつをしている児童生徒の割合(%)					新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、駅での街頭キャンペーンは控えていたが、令和5年度はコロナ禍前の取組を実施し、効果について検証する。また、各学校においても、引き続き工夫してあいさつ運動を展開してもらう。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	学校教育課	【概要】 教育機関、地域、行政機関が一体となった市をあげた「加須市あいさつ運動～あいさつ さわやか かそのまち」を推進します。 年間を通じた継続的な取組及び5月と10月に強化月間を設定しての取組を実施します。			目標	95	95	95	95	100	
					実績	77	76	—	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 本指標の根拠となる「絆アンケート」が、これまでの事業の検証と今後の在り方を見直すとともに、新たな事業展開の手法等を検討するために、令和4年度は実施しなかった。						

230	学習指導改善研究事業 (再掲)	【目的】 子どもたちに知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成するために、市立幼稚園及び小・中学校の充実した教育活動の実践を目指します。	・令和3・4年度の研究委嘱を小学校3校、中学校2校に行った。 ・令和4・5年度の研究委嘱を小学校3校、中学校2校に行った。 ・教育課程検討委員会では、ICTの効果的な活用を目指すとともに、学力向上の取組の改善を図った。 ・令和3年度は4月に全国、5月に県の学力学習状況調査を実施した。	2・概ね達成	指標 (単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)	<ul style="list-style-type: none"> ・CBTによるチャレンジシートや「加須まなびTime」等を実施し、児童生徒の学力向上を図る。 ・各校において学力分析シートを作成し、自校の課題解決に向けた取組に努める。
	学校教育課	【概要】 計画的に学校や幼稚園に研究を委嘱するとともに研究や教育実践に関する支援を行い、市全体の小・中学校における教育力の向上と市内教職員の資質向上を図ることで、児童生徒の学力の向上を目指します。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市の平均正答率が、県・全国を下回っているが、各校へのチャレンジシートの配布やチャレンジテストの実施、小規模校に対する人的支援など、一人一人の児童生徒に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めた。				
231	学校訪問指導事業 (再掲)	【目的】 幼児、児童生徒に生きる力を育むために、市立幼稚園及び小・中学校への訪問指導を行い、教職員の指導力の向上、学校の教育力の向上を目指す。	・管理職や教職員の資質及び能力の向上を図るための、学校管理に関する訪問の実施 ・公開授業（保育）や研究授業における協議や指導を通じた教育指導に関する学校訪問の実施 ・人権教育に関する教職員の指導力の向上及び各学校における学校人権教育の充実を図るための学校人権教育計画訪問の実施 ・初任者の育成状況の確認と指導・助言により職務遂行への威容を高めるための訪問の実施	2・概ね達成	指標 (単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)	<p>コロナ禍での市立幼稚園及び小・中学校の訪問では、感染症対策に十分留意しながら、計画通りに訪問を実施した。その結果、教職員への指導・助言を通して、学校の教育力向上につながった。</p>
	学校教育課	【概要】 管理職、教職員の資質や能力の向上、学校の教育力の向上を図り、教育指導及び学校管理に関する訪問を行い、学力向上に向け、教育指導上の課題や管理上の課題の解決を図ります。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 県平均正答率に対する市平均正答率がすべての学年、教科で下回り、目標値に届かなかった。				

232	公立幼稚園施設整備事業	【目的】 公立幼稚園の施設整備を行い、教育環境の充実を図る。	・公立幼稚園の施設の修繕等を行い、教育環境の整備・充実を図った。	1・目標を達成	指標 (単位)	計画的な施設整備か所数(園)					・加須市立幼稚園再編計画に基づき、加須市学校施設長寿命化計画の施設整備の優先順位を見直し、計画的に整備を進める。
	こども保育課	【概要】 加須市学校施設長寿命化計画に基づき、公立幼稚園の計画的な修繕、改修、改築等を行い、教育環境の充実を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	13	13	13	13	13	
					実績	13	13	13	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 幼児の安全と教育環境の充実を図るため、必要な改修工事等を実施したため。						
233	民間保育所施設整備助成事業(再掲)	【目的】 保育所に入所を希望する全ての児童が入所できるよう民間保育所整備・充実を促進します。	児童の安全確保を図るため、(福)愛の泉 愛泉幼稚園が防犯対策として実施した外構工事(門扉・塀の改修)に対して市及び国の補助金を交付した。	1・目標を達成	指標 (単位)	施設整備実施か所数(箇所)					「加須市子ども・子育て支援計画」との整合性を保ちながら助成の必要性を検討し、必要な場合は、計画的かつ適正な助成を図ります。
	こども保育課	【概要】 民間保育所等において行う施設整備に対し、助成を行い、待機児童ゼロを維持します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	0	0	0	0	0	
					実績	1	1	1	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 適正な利用定員を確保しており、待機児童ゼロを維持しているとともに、必要に応じた施設整備を支援したため。						
234	防災教育推進事業(再掲)	【目的】 東日本大震災を受け、本市独自の防災教育を推進し、災害発生時に的確な判断の下に、安全な行動によって生命の確保ができる子どもたちの育成を目指す。	・避難確保計画作成研修会の実施。 ・防災教育指導資料等を活用した防災教育の実施。 ・防災ノートの活用	1・目標を達成	指標 (単位)	市内各幼稚園及び小・中学校における防災教育実施率(%)					各校において、防災ノートの活用が図られた。防災ノートを活用した授業実践等を共有し、さらなる活用及び防災教育の充実を図りたい。
	学校教育課	【概要】 災害発生時に的確な判断のもとに、安全な行動によって生命の確保ができる子どもたちを育成します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 全ての学校で防災教育が実施できたため。						

235	保・幼・小中一貫教育事業 (再掲)	【目的】 学校不適応児童生徒の解消のために、保育所(園)、幼稚園、小・中学校相互の滑らかな接続をめざし、教育指導・内容の充実を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各校、各園での交流を控えたり、工夫した取組を実施した。 中学校区の校長が集まり、学習指導や生徒指導等での連携を強めている地域もあった。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	リンクミーティングを今後も継続したいと回答した学校の割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・リンクミーティング(中学校区の合同会議)を通して保・幼・小中一貫教育の充実を図る。 ・保育所・幼稚園から小・中学校への「縦」の連携に加え、同一小学校区内の保育園と幼稚園、同一中学校区内の小学校といった「横」の連携についても併せて取り組む。 ・年度末に保・幼・小中連携協議会を開催し、リンクミーティングの成果及び交流活動の実績を振り返り、次年度に向けて連携を強化させていく。 	
	学校教育課	【概要】 幼児・児童生徒間の異年齢集団による活動を通して、豊かな人間性や社会性を育みます。また、教職員が校(園等)種を越えて交流し、互いの指導内容や指導方法を理解しあうことで、教員としての指導力や人間性を高めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
					目標	100	100	100	100	100		
					実績	—	100	100	—	—		
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナの感染防止対策を徹底した上で、各中学校区における交流や連携が戻りつつある。今後はコミュニティスクールを見据え、更なる活動の充実を図る。							
236	総合教育会議運営事業	【目的】 地域の教育の課題やあるべき姿を共有し、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、総合教育会議を適切に運営する。	<ul style="list-style-type: none"> ・次のおり会議を開催 第1回 令和4年11月4日開催 ●幼稚園の適正規模及び適正配置について ●小学校の適正規模について ●本市における部活動の実態及び意識調査の報告等について 	3・ やや遅れている	指標 (単位)	総合教育会議開催回数(回)					総合教育会議を適切に運営し、教育の条件整備や重点的に講ずべき措置について、市長と教育委員会が教育政策の方向性を共有し、一致して執行することを目指す。また、児童・生徒の生命・身体の保護や緊急の場合には、迅速に対応し、必要な措置を講じる。	
	政策調整課	【概要】 市長と教育委員会により構成する、総合教育会議を開催し、以下の事項を協議・調整します。 ①加須市人づくりプランの進行管理 ②教育の条件整備など重点的に講ずべき施策 ③児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置	<ul style="list-style-type: none"> 第2回 令和5年2月7日開催 ●加須市立幼稚園のあり方骨子(案)について ●水泳指導におけるプールの共同利用及び民間委託について ●児童・生徒の学力向上について ●令和5年度からの本市における部活動のあり方について 		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		
					目標	3	3	3	3	3		
					実績	2	1	2	—	—		
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 会議において市長と教育委員会が教育政策の方向性について意見交換を行い、共有を図ることができたが、会議の開催回数が目標を下回ってしまったため。							

(3) 家庭教育への支援

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等																																																						
①家庭教育への支援																																																												
237	学力アップ事業 (再掲)	【目的】 児童生徒の学力向上を図るため、児童生徒の実態に応じたきめ細かな学習指導の展開を目指します。	・人的支援として、非常勤講師を小学校4校に配置済。 ・「加須市チャレンジシート」の作成及び活用を推進した。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中学生学力アップ教室「加須まなびTime」は10月から3ヶ月の実施となった。	2・概ね達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)</th> </tr> <tr> <td></td> <th colspan="5">小学生</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>98</td> <td>97</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <th colspan="5">中学生</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>96</td> <td>95</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	指標 (単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)						小学生					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	—	100	100	100	100	実績	—	98	97	—	—		中学生					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	—	100	100	100	100	実績	—	96	95	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・CBTによるチャレンジシートや「加須まなびTime」等を実施し、生徒の学力向上を図る。 ・各校において学力分析シートを作成し、自校の課題解決に向けた取組に努める。
	指標 (単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)																																																										
	小学生																																																											
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																																							
目標	—	100	100	100	100																																																							
実績	—	98	97	—	—																																																							
	中学生																																																											
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																																							
目標	—	100	100	100	100																																																							
実績	—	96	95	—	—																																																							
学校教育課	【概要】 きめ細やかな学習指導を実施するための各種非常勤講師の配置、補習学習等を実施します。		【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市の平均正答率が、県・全国を下回っているが、各校へのチャレンジシートの配布やチャレンジテストの実施、小規模校に対する人的支援など、一人一人の児童に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めた。																																																									
238	子どもの居場所づくり事業 (再掲)	【目的】 地域における子育て支援を図るため、放課後や休日の就学児童の居場所を創出する。	・市立児童館等3施設を開設運営 ・北川辺キッズスペースの開設運営 ・放課後子ども教室（学区協議会を含む。）の開催（市内5小学校区）	1・目標を達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">小学生の居場所を創出した公共施設の数（箇所）</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	指標 (単位)	小学生の居場所を創出した公共施設の数（箇所）					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	6	6	6	6	6	実績	5	6	6	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室の取組を促進する。 																														
	指標 (単位)	小学生の居場所を創出した公共施設の数（箇所）																																																										
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																																																							
目標	6	6	6	6	6																																																							
実績	5	6	6	—	—																																																							
子育て支援課	【概要】 放課後児童健全育成事業（学童保育）や放課後子ども教室以外の新たな「子どもの居場所」を、地域の公共施設内に創出し、児童館のない地域でも児童館機能の一部を果たしています。これにより、安全で安心な小学生の放課後の過ごし方の選択肢を広げています。		【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加須地域の加須児童館、花崎児童館、利根川こども館、大利根地域の子育て支援センター（びっぴ）、騎西地域のプラザきさい、北川辺地域に北川辺キッズスペースを開設し、加須市全地域に子供の居場所を確保できたため。																																																									

239	子育て支援センター事業 (再掲)	【目的】 地域における子育て支援拠点としてのセンターの充実を図り、子育て支援を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・育児不安等についての相談指導 ・子育てサークル等の育成・支援 ・地域の保育資源の情報提供 ・埼玉県主催による子育て支援センタースタッフ研修に参加 	4 ・大幅に遅れている	指標 (単位)	地域子育て支援センター利用者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、安心安全な施設運営を実施する。 									
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 子育て中の方を対象に親子の交流の場を提供し、親子交流会、育児相談の開催、子育てサークルの育成、子育て情報の提供等を行う。 ・地域子育て支援センター：20か所 一般型：7か所(うち公立2か所) 公立幼稚園：13か所			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	61,000	61,000	61,000	61,000	61,000	実績	8,813	12,590
240	家庭の学びと地域の絆推進事業	【目的】 家庭・地域の絆づくりの一層の推進のため、「家庭の教育力」と「地域の教育力」の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級、子育て学級、親の学習、就学前 子育て講座の開催 ・家庭教育アドバイザーかそ「teとte」と連携 	3 ・やや遅れている	指標 (単位)	講座・学級等延べ参加者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の子をもつ保護者にとって、悩みや不安の解消につなげるために必要不可欠であることから、新型コロナ感染症対策へ配慮し、講座開設を行っていく。 									
	生涯学習課	【概要】 家族や地域の絆を深めるために「就学前子育て講座、親の学習講座、家庭教育学級」を子育て中の保護者を対象に開催するなど、子どもと親の育ちを応援する学びの機会の充実を図ります。 関係団体と連携して絆づくり啓発品を配付しながらあいさつ運動を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	2,215	2,265	2,300	2,300	2,300	実績	431	453
241	図書館管理運営事業	【目的】 高度化・多様化する市民ニーズに応え、一般・児童の利用バランスをとりながら教育の発展に寄与する。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生向けブックリストの発行・配布。 ・ヒブリオバトルの実施。 ・出張図書館見学の実施。 	3 ・やや遅れている	指標 (単位)	児童の図書館利用登録数(人)					<ul style="list-style-type: none"> ・小学校を通して図書館利用を呼びかけ、ブックスタート時に図書館利用者登録をしてもらつように促していけるようになる。 									
	図書館課	【概要】 図書館を適正に管理運営し、図書館サービスの充実を努めます。 図書館情報システムを活用した貸出、返却、予約処理及び返却の督促等を効率的に行います。 時節ごとの展示等を行い、親しみやすい図書館づくりに努めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	7,100	7,200	7,300	7,400	7,500	実績	6,603	6,120
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 各地域に於いて、各種講座等の計画・準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、参加者・スタッフ・関係者の安全面を第一優先に、一部の講座は開設できたが大半は中止とした。					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 通常はブックスタート時に、希望者に対しその場で乳幼児期の新規利用者登録を受け付けしているが、コロナ感染症対策の一環としてほぼ実施できず、子供向けイベントの休止・減少のため来館する機会が少なく、児童の新規登録が少なかったため。										

②家庭、学校、地域との連携

242	学校いきいきステーション事業	【目的】 学校（園）の教育活動の一層の充実と家庭・地域の教育力の向上のため、学校（園）・家庭・地域が一体となって子供の健全育成を目指します。	・「ふれあい推進長」の委嘱と「学校（幼稚園）応援団」の組織 ・「学校（幼稚園）応援団」による学校（園）の教育活動の支援により、学校と家庭、地域が一体となった活動が行われた。 ・子供110番の家の委託	3・やや遅れている	指標（単位）	学校応援団に登録している市民の数（人）					・子ども110番の家の委託数の増加を図るとともに、学校応援団への新規加入者を増やし、活動をより充実させていく。
	学校教育課	【概要】 市立の幼稚園、小・中学校に、学校と家庭、地域社会の橋渡しとなる「ふれあい推進長（学校応援コーディネーター）」を委嘱し、ボランティアからなる「幼稚園応援団」「学校応援団」を組織します。「幼稚園応援団」「学校応援団」を活用しながら学校と家庭、地域社会が一体となってさまざまな教育活動を展開することで、子どもの健全育成を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）	
243	地域密着型教育広報事業	【目的】 地域密着型教育を進展させるために、学校等の情報を広く地域に広報することを目指します。	幼稚園及び各学校の教育活動の様子や成果を各学校のホームページで公開した。各幼稚園及び各学校の教育活動を市役所本庁舎、各総合支所の掲示コーナーで常設展示した。	1・目標を達成	指標（単位）	写真パネルを公開している幼稚園・小中学校数					今後も、定期的に幼稚園、小・中学校の教育活動の様子を紹介し、地域の方々に幼児、児童生徒への教育への関心を育み、地域密着型教育を推進していく。
	学校教育課	【概要】 各学校のホームページ及び庁舎内の掲示コーナーを活用して、各学校（園）の教育活動を市民へ公開し、学校教育に対する理解を深めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）	
244	ブックトーク・おはなし会開催事業	【目的】 子どもが物語や本に親しみながら本の楽しさを知り、心豊かに健やかに成長できるよう支援する。	・小学校から依頼を受けて司書が学校へ出向き、4校・705人の児童を対象にブックトークを実施。	4・大幅に遅れている	指標（単位）	ブックトークの年間実施小学校数（校）					学校支援マニュアルを改訂したので、各小中学校に訪問し内容を周知し、ブックトーク等に興味を持ってもらうよう努める。
	図書館課	【概要】 小学校等から依頼を受け、司書もしくは司書とボランティアが出向いて、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、ブックトークなどを行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）	

245	中学生夢創造チャレンジ事業 (再掲)	【目的】 生徒の将来の夢や希望を育むため、進路意識の啓発、高揚を図り、中学生が望ましい職業観や働くことの意義、生き方等を学ぶ機会の充実を目指します。	・例年、地域の事業所等からの協力をいただいている「職場体験学習」について、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市内8つの公立中学校のうち、2校で実施した。 ・主に地域の方を講師として、生徒・保護者を対象に生き方等を学ぶ機会とする「ふれあい講演会」は、市内中学校4校で実施した。	1・目標を達成	指標 (単位)	一事業所当たりの受入れ生徒数(人)					・生徒の職場体験や福祉体験のために必要な保菌検査の実施や損害保険への加入等の支援の実施 ・ふれあい講演会が実施しやすくなるよう、実施可能時期を9月から6月に移行し、夏休み前の実施が可能となるよう対応する。 ・ふれあい講演会は、埼玉県からの補助金(各校5,000円)が平成27年度で終了となった。平成28年度以降は、市費により同額の支援を行っている。講演会は、生徒一人一人の将来の夢や希望について考えることのできるよいキャリア形成の機会となっていることから、今後も支援を継続する。
	学校教育課	【概要】 中学生が人とのふれあいを通して「働くことの意義」や「生き方」について学ぶ、市内各中学校が企画する職場体験学習に必要な消耗品費や保菌検査、損害保険加入等を支援します。 地域の方等から生き方や職業についての話を聞く「ふれあい講演会」の支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
246	地区文化祭振興事業	【目的】 講座、クラブなどの学習及び活動成果を発表、展示することにより地域住民の学習意欲を高め、生涯学習の振興を図る。	・人数制限や飲食禁止等の多くの規制の中、各地区実行委員会工夫を凝らした文化祭を実施した。 ・文化祭実施地区【7地区】 加須、不動岡、礼羽、水深、樋遣川、志多見、大越	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	地区文化祭来場者数(人)					・今後も、市民の安全が確保される中で、文化・芸術に参加、鑑賞、発表できる機会を充実させ、市民文化の高揚を図り、多くの市民が参加し交流する芸術文化活動を推進する。
	生涯学習課	各地区公民館において文化祭実行委員会を組織し、10月下旬から11月上旬の2～3日間(土日など)文化祭を開催します。 公民館利用者及び公民館講座の受講生等による学習成果の発表や作品の展示などを通じ、地域の学習拠点として来館者や地域等と交流を深め、学習への興味・意欲へつなげます。	・作品展示等実施地区【2地区】 三俣、大桑		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

③地域の教育力の充実

247	文化・学習センター管理運営事業	【目的】 多世代における芸術文化振興と生涯学習課の拠点施設として、地域全体で安心して利用できるよう、管理運営に努める。	・各施設とも計画通りに修繕等を実施できた。(主な修繕 加須：給水ポンプユニット交換等 騎西：多目的室照明電球交換等 大利根：業務用給湯器交換修繕等)	3・やや遅れている	指標 (単位)	施設利用者数(人)					・市民に快適に施設利用がされるよう、引き続き、計画的に施設修繕を進める。 ・市のホームページ(公共施設予約管理システム)により施設の予約状況の確認ができることを周知していく。
	文化・学習センター	【概要】 文化芸術活動及び学習活動の拠点として、多くの市民が活用しやすい施設となるように努めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	245,000	246,000	247,000	248,000	249,000	
					実績	59,944	103,821	159,460	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・施設利用の1年から半年前に施設予約を行うので、イベント等の企画について主催者がコロナによる利用人数等の制限を見込んでいたため、コロナ禍だった数年よりは回復したが、目標は下回った。						

248	加須未来館管理運営事業	【目的】 子どもたちや市民の宇宙や科学に対する関心を高め、科学教育の振興と充実を図るとともに、緑豊かな自然、伝統文化等の諸資源を活用した都市と農村との交流及び地域農業の振興を図り、もって地域文化の創造と活力ある地域社会の形成に資するため、加須未来館の管理運営に努める。	家庭や学校では経験できないような実験・観察等の機会の提供や、実験装置などを活用した科学的体験学習の促進を図るために適切な管理運営を行い、計画的に施設の維持修繕を図った。また、市内小中学生にプラネタリウムの無料優待券付チラシを配付し、プラネタリウム観覧者数の増加を図ることができた。	3・やや遅れている	指標 (単位)	プラネタリウム観覧者数(人)					市広報、HP、SNS、チラシ、ポスター等を活用し、市内外へ効率的な情報発信をする。
	文化・学習センター	【概要】 宇宙・科学を始め、様々なことに興味・関心を抱き、何事にもチャレンジしていく好奇心を養うため、プラネタリウム投影や少年少女発明クラブ、フリー・トライデー、天体学習会等を開催します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
249	文化・学習センター芸術文化振興事業	【目的】 地域住民が一流の芸術作品等に触れる機会を確保し、著名なアーティストやプロの芸術文化団体の公演を通じて、芸術文化の振興を図る。	・市民実行委員会とのコラボによりミュージカルを開催するなど、公演数はコロナ前の水準に近づいた。(7公演)	3・やや遅れている	指標 (単位)	自主公演事業来場者(人)					・小学生とその家族を対象としたクラシックコンサートを開催する。 ・プロのアーティストと地元高校の吹奏楽部のコラボしたコンサートを開催する。 ・プロのアーティストを含む芸術文化団体の公演を誘致する。
	文化・学習センター	【概要】 一流のアーティストや文化団体等の公演を実施し、市民が優れた文化・芸術に触れる機会を提供することにより、教養や創造性の育成とともに、芸術文化の振興を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
250	伝統文化継承支援事業	【目的】 市内の特色ある伝統文化を継承していくため、地域における伝統文化の継承活動を支援する。	・伝統文化保持団体の後継者育成等の活動を支援するため補助金を交付した ・第10回加須市郷土かるた大会の開催 ・小学1年生に加須市郷土かるたを配布	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	加須市郷土かるた大会参加者数(人)					・新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ、これまでの大会収容人数、開催方法の見直しを検討する。 ・郷土かるたを有効に活用し、加須市への郷土愛を一層深めていくための事業展開も検討する。
	生涯学習課	【概要】 伝統文化を継承する保存団体を支援します。 加須市郷土かるたを活用し広く市民に伝統文化を啓発します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、プラネタリウム投影を実施した。長期休みの平日は午前も投影を実施し、HPで周知した。市内小中学校への無料優待券付チラシの配付や、フリーペーパー等への情報提供など情報発信に力を入れ、観覧者数の回復に努めた。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・各公演ごとに主催者が実施したコロナ感染集対策等の影響を受け、来場者については、コロナ禍だった数年よりは回復傾向にはあるが、来場者は目標を下回った。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
大会開催に向けて関係機関と準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、選手・スタッフ・関係者の安全面を第一優先に中止とした。

251	文化財の保存と活用による地域活性化事業	【目的】 市内の文化財を保存・活用することにより、後世へ継承し、市民の文化財愛護に関する意識の高揚と地域活性化を図る。	・窓口や電話等における文化財の質問に対して、必要な資料を収集し、迅速にわかりやすく回答した。	2・概ね達成	指標 (単位)	文化財に関する質問への回答件数(件)					・今後も、市内外に文化財に関する情報を提供し、興味関心をもってもらうように努める。
	生涯学習課	【概要】 市内にある文化財の調査・保護と啓発を行い、多くの人に広く文化財を理解してもらうよう努めます。 貴重な文化財の保護と啓発を通じ、市民に郷土愛や地域の再発見と豊かな人間性の育成を図るとともに、多くの人に見てもらうための環境づくりを行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	93	86	86	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・窓口や電話等における文化財の質問に対して、必要な資料を収集し、迅速にわかりやすく回答した。						
252	騎西・北川辺郷土資料館管理運営事業	【目的】 郷土に対する理解や愛着が深まるよう、郷土史学習の機会を提供する。	天候が悪い日が多く、学校の見学・一般来館者の利用者が目標に達しなかった。	2・概ね達成	指標 (単位)	郷土資料館等来館者数(人)					北川辺郷土資料館については、加須の水辺のくらしについてPRを行う。 騎西郷土史料展示室については、収蔵資料の一部を騎西支所等で公開し、資料の活用と郷土愛の醸成を図る。
	生涯学習課	【概要】 郷土に対する理解や愛着を深めるよう郷土史の学習機会を提供します。 郷土史の学習機会を提供するために、来館者がわかりやすく興味を持って見学できるよう展示・公開を行います。 また、資料保存の場として、資料の適切な保存・管理を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	3,400	3,420	3,440	3,460	3,480	
					実績	240	1,178	3,295	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 北川辺郷土資料館は、新型コロナウイルス感染防止を考慮しながら、小学校の見学等受け入れたが、利用者が目標に達しなかった。 騎西郷土史料展示室は、新型コロナウイルス感染防止を考慮しながら特別公開した。小学校の見学数は減ったが、来館者は概ねコロナ以前に戻りつつある。						
253	加須インターネット博物館管理運営事業	【目的】 市民が郷土の歴史・文化を知り、郷土への理解を深めるため、インターネット上に博物館を構築し、情報を広く発信する。	郷土史料展示室公開日や、玉敷神社神楽の奉納日をインフォメーションに掲載しリアルタイムな情報発信に努めた。アクセス回数は増加傾向であり、より多くの閲覧者に周知ができています。騎西城跡の発掘調査報告書をPDFで掲載し、報告書の閲覧がインターネット上でいつでも可能な環境を整えた。	1・目標を達成	指標 (単位)	インターネット博物館アクセス回数(回)					・各紹介ページのバランスをみながら内容の充実を図る。 ・市内の無形民俗文化財の公開日程などのリアルタイムな情報発信に努める。
	生涯学習課	【概要】 加須インターネット博物館は、原始・古代から現代までの郷土の歴史を網羅した総合博物館や美術館としての機能をもたせる。指定文化財をはじめとする収蔵資料・郷土の偉人等をインターネットを通して市内外に情報発信する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	10,830	10,880	10,930	10,980	11,030	
					実績	14,557	15,490	19,377	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 適宜、必要に応じたコンテンツの更新やリアルタイムな情報発信を行い、加須市の文化財の普及啓発に努めた。新型コロナウイルス感染症の影響で無形民俗文化財の実演の多くが中止となり更新件数は減少したが、目標としていたアクセス件数は達成することができた。						

254	図書館まつり開催事業	【目的】 図書館やボランティア団体等の活動内容を周知し、利用への関心を高め図書館利用者の増加と読書普及活動の推進を図る。	・おはなし会・クイズラリー・ガラボンなど子どもを引き付けるイベントを実施した。	3・ やや遅れている	指標 (単位)	図書館まつりに関する子ども向けイベントの参加者数(人)					今後子どもたちにさらに喜んでもらえるような企画立案をして、興味を持ってもらう。
	図書館課	【概要】 図書館利用への関心を高め、利用者の増加と読書普及活動の推進を図るためのイベント等を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	800	850	900	950	1,000	
					実績	0	0	718	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナのため3年ぶりの開催となり、一部のイベントの変更や人数制限を行ったため全体の来館者数も伸びず、子ども達の参加者数も目標値には届かなかった。						
255	偉人顕彰事業	【目的】 郷土の偉人を顕彰することによって、郷土愛の醸成と芸術・文化の向上を図る。	・郷土の偉人パネル展の実施 ・インターネット博物館掲載用データ作成 ・斎藤与里展の開催 ・偉人に関する資料整理	3・ やや遅れている	指標 (単位)	偉人展回数(回)					・斎藤与里をはじめとする郷土の偉人の資料整理等を進め、加須の偉人を市内外に情報の発信を行っていく。
	生涯学習課	【概要】 郷土の偉人を顕彰することによって、郷土愛の醸成を図り、また、美術・文化の向上を推進します。	・偉人顕彰活動の支援		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	8	8	8	8	8	
					実績	1	2	6	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナウイルス感染症の影響により、パネル展示を実施するイベントの一部が中止となったため。						
256	生涯学習きっかけづくり支援事業	【目的】 地域住民のニーズに沿った生涯学習事業を効果的に展開し、生活文化の振興、福祉の充実を図るための適正な事業及び施設の管理を行う。	・コミュニティセンター講座の開催	2・ 概ね達成	指標 (単位)	コミュニティセンター(旧公民館)主催講座受講率(%) ※令和3年度まで:公民館利用者数(人)					・利用者ニーズに合ったセミナーが実施できるよう情報収集を行い、更なる利用者数の増加を図る。
	生涯学習課	【概要】 コミュニティセンター自主講座の開催や地域活動の拠点施設として、地域に積極的に活用される施設管理を図る。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	136,000	136,000	80	80	80	
					実績	51,203	63,295	72	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 講座の実施に対し新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、物理的な感染対策の実施、また、コロナに伴う事由の際は講座を休むよう注意喚起する中、目標に近い受講率を達成できた。						

257	かぞ子ども大学事業 (再掲)	【目的】 地域で子どもを育てるしくみをつくり、地域の教育力向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 子ども大学かぞ実行委員会を3回、子ども実行委員会を1回開催し、大学や団体、中学生との話し合いの場を設けた。 3年ぶりに5回の講義と1回の修学旅行を開催し、大学キャンパス等で学ぶ喜びを体験してもらうことで、児童の知的好奇心を刺激するきっかけを創った。 	2・概ね達成	指標 (単位)	子ども大学かぞ参加者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> 平成国際大学、加須青年会議所及び加須げんきプラザと協働し、コロナ禍においても安全に楽しめるような講義を企画する。 教育委員会等への後援依頼をはじめ、積極的に広報活動を行う。 				
	子育て支援課	【概要】 大学の学生ボランティアや地域ボランティアの協力を得て、入学・修了式のほかに年間5回程度の講義を行います。また、県内の子ども大学が一堂に会し、事業の成果を発表する「発表・交流会」に参加します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	50	50	50
					実績	29	0	27	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、令和4年度の募集定員を目標値の半数としたが、27人の参加者数となったため、「概ね達成」と評価した。				
258	絵本との親子ふれあい事業	【目的】 親子が絵本をとおしてふれあう時間をもつとともに、親子で本に親しみ、子どもが本の楽しさを知るきっかけをつくることで子どもの読書活動を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の保健センターで実施される9～10か月児健診時に、健診予定者638人中600人に絵本をプレゼントした(後日配布分を含む)。 0歳児から3歳時向けのブックリスト「はじめての本」を配布した。 4歳から6歳向けのブックリスト「図書館おすすめの本」を配布した。 	2・概ね達成	指標 (単位)	絵本を配布した親子の割合(%)					未受診者も図書館に来館することで絵本を受け取れることをさらに周知する。				
	図書館課	【概要】 9～10か月児健診時に乳児とその保護者に絵本と絵本リストをプレゼントし、併せて図書館職員とボランティアによる読み聞かせを行うことによって、親子で絵本に親しむ家庭の割合を高め、乳児の健やかな心の成長を支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	100	100	100
					実績	94	93	94	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 検診受診者には、検診当日または後日に絵本を手渡しすることができたが、検診受診予定者のうち未受診者が多かったため目標値に届かなかった。				
259	環境学習推進事業	【目的】 市民及び事業者全てのエコライフの実現を図るため、環境に配慮したライフスタイルへの転換や環境保全のための主体的な活動が自発的に行われるよう推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 貴重な自然環境や美しい歴史的景観を形成している「浮野の里(加須地域)」「風の里公園(騎西地域)」「オニバス自生地(北川辺地域)」「お花が池(大和根地域)」にて、自然観察会を実施(北川辺地域は中止。職員による生きもの調査を実施) 環境フォーラムは新型コロナウイルス感染症の影響により中止 こどもエコクラブ事務局として、こどもエコクラブ全国事務局と市内エコクラブとの連絡調整を行った。 	2・概ね達成	指標 (単位)	自然観察会等の環境学習講座等の参加者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> 浮野の里等による自然観察会や環境フォーラムを継続して実施すると共に、内容の充実を図る 市が実施する環境学習イベントの機会の拡充 埼玉県環境科学国際センター等が行う環境学習イベントの周知及び情報提供 市内小学校等へこどもエコクラブの参加を推奨 				
	環境政策課	【概要】 広報紙やホームページ等を活用した環境情報の提供や環境フォーラム、自然観察会を開催する。また、こどもエコクラブの活動を支援する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	180	180	180
					実績	32	31	171	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 北川辺地域を除く加須・騎西・大和根地域において自然観察会を実施。目標値には届かなかったもののホームページ等にて周知を図り、目標8割以上の参加者数となったため。				

260	生活困窮者学習支援事業	<p>【目的】 貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、生活保護に至る前の段階の生活困窮者の自立促進を図る。</p>	<p>・対象世帯の生徒に対し、学習支援教室、進路相談、就職支援活動、子どもの居場所の提供、家庭訪問を実施。 ・対象世帯の保護者を含む世帯全体に対し、生活習慣・育成環境の改善による健全育成支援及び健康増進を実施。</p>	1・目標を達成	指標(単位)	学習支援事業参加者(中学3年生)の高校進学率(%)					<p>・本事業を通じて子どもの基礎学力の向上と保護者の貧困状態の改善に努め、生活困窮世帯の自立促進を支援する。 ・中学生の参加者も順調に推移しているが、更なる周知と保護者の理解による参加者の増加を図り、中退防止や進学・就労支援に努める。</p>			
	生活福祉課	<p>【概要】 生活保護受給世帯の中学生、高校生全学年及び就学援助受給世帯の中学3年生を対象に、学習支援等を実施します。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)				
261	夢・未来応援事業	<p>【目的】 加須市の未来を担う若者たちの夢を叶えるための挑戦を市民とともに応援することにより、市全体の活気を盛り上げ、もって元気都市かその実現を目指す。</p>	<p>・若者の夢の実現に向けた挑戦者を募集し、3名を夢チャレンジャーとして採用 ○応募者数：4名 ○1次審査(書類審査) 審査通過者：4名 ○2次審査(公開プレゼンテーション審査) 採用者：3名(1次審査通過者のうち1名辞退) ・令和2年度、令和3年度、令和4年度夢チャレンジャーの支援</p>	1・目標を達成	指標(単位)	支援決定者数(人)					<p>・3年経過後のアフターフォロー等について検討する。</p>			
	市民協働推進課	<p>【概要】 叶えたい夢を持って応募してきた若者たち(市内在住中学生から20歳以下)の挑戦を、一定条件の中で審査し、採用者に夢未来応援助成金(上限20万円)の支給や挑戦を応援してくれる人との繋がりを作るなどの支援をします。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)				
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・個別指導、進路相談、進学セミナーを実施した結果、参加者全員が高校進学しているため。</p>									
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 広報紙による周知や、市内中学校や各高等学校、公共施設への応募用紙とポスターの配布により、設定した目標は達成できたため。</p>									

基本目標5 安全で安心な生活環境の充実

(1) 安全で安心なまちづくり

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の実施内容	評 価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の実施内容等
----	----------------	----------------	------------	--------	------------------	-------------------------

①子ども等の安全の確保

262	交通安全施設整備 事業	市民が交通事故に遭わないようにするため、交通安全施設の整備を図る。 また、交通事故の防止を図るため、緊急に通行の安全を確保する必要性の高い危険箇所について緊急対策としての局部的かつ応急的な工事を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 道路反射鏡や路面標示等の設置基準に基づき要望箇所や事故多発・死亡事故発生箇所に対する交通安全対策を実施した。 交通安全施設等の修繕、維持管理を実施した。 加須市道路交通環境安全推進連絡会議の開催した。 	2 ・ 概 ね 達 成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">交通事故年間件数(人身及び物損事故)(件)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>2,675</td> <td>2,600</td> <td>2,525</td> <td>2,450</td> <td>2,150</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2,285</td> <td>2,277</td> <td>2,591</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	交通事故年間件数(人身及び物損事故)(件)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	2,675	2,600	2,525	2,450	2,150	実績	2,285	2,277	2,591	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設の整備を実施する。 ゾーン30区域について、加須警察署と連携し、事故発生件数などから整備効果を検証し、必要に応じて更なる対策を実施する。
	指標 (単位)	交通事故年間件数(人身及び物損事故)(件)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	2,675	2,600	2,525	2,450	2,150																									
実績	2,285	2,277	2,591	—	—																									
交通防犯課	【概要】 市民(特に児童や生徒)が交通事故に遭わないようにするため、交通安全施設の整備を図ります。特に、道路の危険箇所について、交通安全施設等の整備、充実を図り、快適な交通環境を確保します。また、緊急に通行の安全を確保する必要性の高い危険箇所について緊急対策としての局部的かつ応急的な工事を実施し交通事故の防止を図ります。	<p>【指標に関する決算年度の実施内容及び評価に対する分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治協力団体の要望等に基づく道路反射鏡や路面標示等の交通安全施設工事を実施した。 事故多発箇所や危険箇所について加須市道路交通環境安全推進連絡会議を书面開催し交通安全対策を実施した。 加須地域の4地区(向川岸町、大門町、不動岡、諏訪)でゾーン30(速度30キロ規制)を実施している。 																												
263	防災教育推進事業	【目的】 東日本大震災を受け、本市独自の防災教育を推進し、災害発生時に的確な判断の下に、安全な行動によって生命の確保ができる子どもたちの育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 避難確保計画作成研修会の実施。 防災教育指導資料等を活用した防災教育の実施。 防災ノートの活用 	1 ・ 目 標 を 達 成	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">市内各幼稚園及び小・中学校における防災教育実施率(%)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	市内各幼稚園及び小・中学校における防災教育実施率(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	各校において、防災ノートの活用が図られた。防災ノートを活用した授業実践等を共有し、さらなる活用及び防災教育の充実を図りたい。
	指標 (単位)	市内各幼稚園及び小・中学校における防災教育実施率(%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	100	100	100	—	—																									
学校教育課	【概要】 災害発生時に的確な判断のもとに、安全な行動によって生命の確保ができる子どもたちを育成します。	<p>【指標に関する決算年度の実施内容及び評価に対する分析】</p> 全ての学校で防災教育が実施できたため。																												

264	通学路安全対策事業	<p>【目的】 市内の子どもたちの安心・安全の確保のため、登下校において、事故やけがなどによる負傷を避け、安全に登下校できるよう速やかな対応による通学路環境の改善を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市立各小・中学校による通学路安全点検の実施。 ・市立各小・中学校の報告に基づき、関係各課等と連携した迅速な安全対策。 	1・目標を達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">通学路安全対策事業要望に対する対応割合(%)</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 全ての要望に対して対応を実施、又は関係課に対応を依頼できたため。</p>	指標 (単位)	通学路安全対策事業要望に対する対応割合(%)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	通学路の危険箇所が新たに発生した場合には、随時対応していく。
	指標 (単位)	通学路安全対策事業要望に対する対応割合(%)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	100	100	100	100	100																									
実績	100	100	100	—	—																									
学校教育課	<p>【概要】 事故が発生しそうな所や危険な所の分析を学校に依頼し、改善が必要な箇所を的確に把握します。 その後、要望か所の調査・確認とともに、報告か所に対して100%対応し、優先順位の高いか所から改善します。 速やかな対応・改善によって安全な通学路環境を整備します。</p>																													
265	交通安全団体活動支援事業	<p>【目的】 市民が交通事故に遭うことなく、安全で安心して生活を送れるようにするため、交通安全活動を行う団体を支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各交通安全団体の活動を支援することにより、市内の交通安全が確保され、市民の交通安全意識が高揚されました。 ・交通指導員協議会…朝の学童指導、薄暮時街頭指導 ・交通安全母の会…交通安全啓発品の配布等 ・交通安全協会…交通安全キャンペーンの開催 	1・目標を達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">交通安全母の会による新入学児童交通教室の開催(園・所)</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 わらべ保育園にて新入学児童交通教室を実施した。</p>	指標 (単位)	交通安全母の会による新入学児童交通教室の開催(園・所)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	1	1	1	1	1	実績	0	0	1	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・現職の交通指導員や自治協力団体と協力し、欠員となっている地区の交通指導員の選任について検討する。
	指標 (単位)	交通安全母の会による新入学児童交通教室の開催(園・所)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	1	1	1	1	1																									
実績	0	0	1	—	—																									
交通防犯課	<p>【概要】 交通指導員・交通安全母の会・交通安全協会等の交通安全関係団体等と連携を強化し、交通安全活動を実施することにより、市民(特に児童や生徒)を交通事故から守ります。</p>																													
266	交通安全啓発事業	<p>【目的】 市民が交通事故に遭うことなく、安全で安心して生活を送れるようにするため、交通安全活動を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全啓発事業を実施し、子どもの交通安全意識の高揚を図った。 ・市内の小学4年生全員を対象に、子ども自転車運転免許事業を実施。 ・市内の中学1生全員を対象に、交通安全講習会を開催。 ・新入学児童に対し、交通安全啓発冊子を入学時に配布。 	1・目標を達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">子ども自転車運転免許実施校及び中学校交通安全講習会の開催校(校)</th> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度 (目標年)</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・各交通安全運動期間における交通安全啓発を実施した。 ・子ども自転車運転免許事業(5/10~6/30)を実施した。 ・中学生の交通安全教育(6/29~11/29)を実施した。</p>	指標 (単位)	子ども自転車運転免許実施校及び中学校交通安全講習会の開催校(校)					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	30	30	30	30	30	実績	30	30	30	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、子ども自転車運転免許事業及び中学生交通安全講習会を実施し、子どもの交通事故防止対策に努める。 ・高齢者の交通安全啓発(参加・実践型高齢者交通安全教室の開催、運転免許自主返納の啓発等)を実施する。 ・自転車利用者を対象とした交通安全教育及び自転車の安全利用に関する啓発を実施する。 ・自治会等の会合に市職員が出向き、交通安全と防犯の啓発を併せて行う。
	指標 (単位)	子ども自転車運転免許実施校及び中学校交通安全講習会の開催校(校)																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	30	30	30	30	30																									
実績	30	30	30	—	—																									
交通防犯課	<p>【概要】 市民(特に児童や生徒)を交通事故から守るため、交通ルールやマナーを習得する交通安全教育を実施します。 また、交通事故の減少を目指すため、警察や交通安全関係団体等と連携を図りながら、交通事故防止を目的とした啓発等を実施します。</p>																													

②安心して生活できる環境の整備

267	赤ちゃんの駅事業	<p>【目的】 子育て中の親が安心して外出できるよう、子育て支援の環境を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民への赤ちゃんの駅の周知 備品の修繕 	1・目標を達成	指標(単位)	赤ちゃんの駅整備箇所数(か所)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き周知を図り、活用を促進する。 経年による備品の損耗に対し、修繕や新しい備品の設置を行う。
	すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)	<p>【概要】 1おむつ交換ができる 2授乳ができる 1, 2のどちらかまたは両方の要件を備えた施設を公共的施設を中心に整備し、乳幼児を連れての外出を容易にする。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
268	公共交通バリアフリー化事業	<p>【目的】 年齢や障害の有無に関わらず、誰もが公共交通を利用できるよう、ユニバーサルデザインの考えに基づき、公共交通のバリアフリー化を促進する。</p>	<p>○東武日光線柳生駅のバリアフリー化(エレベーター、多機能トイレの設置)に関する要望活動 ・東武鉄道株式会社に対しての加須市単独の要望活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。 ○埼玉県を通じての鉄道整備要望(令和4年10月 県交通政策課取りまとめ) ※東武伊勢崎線加須駅及び花崎駅への内方線付き点状ブロックは、平成28年3月に設置済み。 ※東武日光線柳生駅のバリアフリー化については、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく「移動等円滑化の促進に関する基本方針」において、一日当たり乗降客数が一定基準(3千人以上)に達していないため、整備対象外駅となっている。</p>	1・目標を達成	指標(単位)	市内4駅のエレベーター及び身体障がい者対応型トイレの設置率(%)					<p>国及び県の補助制度を注視しながら、今後も引き続き柳生駅のバリアフリー化に向けて要望を行う。</p>
	政策調整課	<p>【概要】 東武日光線柳生駅について、ベビーカーの利用者や障がいなど配慮の必要な子どもなどの利便性の向上を図るため、エレベーター及び身体障がい者対応型トイレの設置を促進する。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
269	公共施設バリアフリー化事業	<p>【目的】 誰もが生活しやすい地域環境を形成するため、ユニバーサルデザインを推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大規模改造工事等に併せてバリアフリー化を推進した。 不動岡小学校校舎大規模改造工事 加須市社会福祉協議会本所改修工事 	1・目標を達成	指標(単位)	バリアフリー化した改修工事等のか所数(累計)(か所)					<ul style="list-style-type: none"> 加須市市有施設設計方針に基づき、改修工事等と併せてバリアフリー化を実施する。 令和5年度事業 元和小学校校舎増築増築工事
	建築開発課(令和4年度:建築課)	<p>【概要】 加須市バリアフリー条例、加須市市有施設設計方針及び埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、市有建築物の大規模改修工事等(新築・改築・増築)に併せて、バリアフリー化を推進する。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	

270	民間施設バリアフリー化事業	【目的】 誰もが生活しやすい地域環境を形成するため、ユニバーサルデザインを推進する。	加須市バリアフリー条例及び埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき指導、助言、啓発を行い、バリアフリー化を推進した。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	バリアフリー整備基準に関する指導、助言の回数(回)					・加須市バリアフリー条例及び埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、県と連携し、民間施設のバリアフリー化を推進する。
	建築開発課 (令和4年度：建築課)	【概要】 加須市バリアフリー条例及び埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、県と連携し、民間施設のバリアフリー化を推進する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	20	20	20	20	20	
					実績	22	20	29	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・対象建築物についてバリアフリー整備基準に関する指導、助言を行った。						
271	全職員による青色回転灯パトロール事業	【目的】 市民が犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心して生活を送ることができるようにするため、青色回転灯を装備した車両を使用し、パトロールを実施する。	小学生の下校時である午後3時から午後4時まで、市内全域を青色防犯回転灯を装着した公用車による防犯パトロールを実施し、子どもの犯罪被害の防止に寄与した。 ・防犯パトロール実施日数 227日	1・ 目標を達成	指標 (単位)	職員によるパトロール実施率(%)					・民間パトロール団体との連携など必要に応じて改善を加えながら引き続き実施していく。 ・警察署、地域福祉課と連携し、行方不明者早期発見活動を継続して実施する。 ・警察署や教育委員会から不審者情報が提供された際は、該当箇所を重点的にパトロールを実施する。
	交通防犯課	【概要】 さまざまな犯罪から子どもたちを守るため、下校時間帯にあわせ全職員による青色回転灯パトロールを実施し、安全確保に努めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 予定通りパトロールを実施することができた。また、防犯パトロール実施により、小学生に係る下校中における犯罪被害を未然に防止することができた。						
272	防犯啓発事業	【目的】 市民が犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心して生活を送ることができるようにするため、「自分たちの地域は自分たちで守る」という防犯意識を高揚する。	・犯罪発生情報や防犯情報をホームページや広報誌に掲載する。 ・広報誌にホットメールの利用登録方法を掲載し、利用者の拡大と市民の防犯意識の向上を図る。	2・ 概ね達成	指標 (単位)	警察からの犯罪情報について、情報提供から2時間以内に防災行政無線及びメールを配信した件数の割合(%)					・「かぞホットメール」登録者数の拡大のため、市の発行する情報誌に掲載するほか、転入者へ周知する。 ・自治協力団体の会議など、あらゆる機会に登録の促進を図る。
	交通防犯課	【概要】 市民(特に児童や生徒)を犯罪から守るため、犯罪発生情報や防犯情報をホームページや広報誌に掲載するほか、各種防犯教育活動やイベントでの啓発活動を通し防犯意識の向上を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	
					実績	77.5	86.7	98.7	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須警察署から76件の犯罪・防犯情報を受けて75件(98.7%)を2時間以内に情報提供した。						

273	防犯施設維持管理事業	【目的】 防犯環境の向上を図るため、犯罪が発生しにくい環境づくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> 防犯灯の設置・維持管理 ※設置基数12,122基(R4.3.31現在) 防犯灯LED化完了(H30年度) 騎西地域防犯灯をLED灯具へ交換(R1年度～R3年度) 自治協力団体の要望等があった箇所へ防犯灯を設置 駅前設置の防犯カメラの維持管理 警察署からの照会等に基づく防犯カメラの画像提供 	1・目標を達成	指標(単位)	防犯灯の不点灯の連絡から1週間以内に修理対応した件数の割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> 防犯灯整備方針に基づき防犯灯設置の推進を図る。 防犯カメラ設置費補助により自治協力団体が設置する防犯カメラの推進を図る。 									
	交通防犯課	【概要】 地域での児童生徒に対する見守り活動を推進し、犯罪の未然防止を図るため、自主防犯組織の拡大に努めるとともに、自主防犯活動組織同士の連絡会議等を開催し、活動の促進を図ります。また、自主防犯活動組織への支援として活動費等の補助を行います。	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 全件において、防犯灯の不点灯の連絡から1週間以内に、修繕の手配を行ったため。</p>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)		目標	100	100	100	100	100	実績	100	100
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)															
目標	100	100	100	100	100															
実績	100	100	100	—	—															
274	自主防犯活動組織支援事業	【目的】 市民が犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心して生活が送れるようにするため、防犯組織の体制を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> 新たな設立がなかったため、市内の自主防犯組織の総数は145団体のままであった。 自主防犯組織活動費の補助を行い、また、自主防犯組織が未設置の自治協力団体に対して、設置の働きかけを行った。 	4・大幅に遅れている	指標(単位)	新規組織設立数(団体)					<ul style="list-style-type: none"> 地域における防犯活動の活性化を図るため、加須警察署と連携し、講習会を実施する。 自主防犯団体の組織及び活動状況を把握するため、定期的に調査を行う。 自主防犯組織未設置の自治協力団体へ、引き続き、危機管理防災課と連携し、設立依頼を行う。 									
	交通防犯課	【概要】 <ul style="list-style-type: none"> 地域防犯力を強化するため、自主防犯組織の結成及び活動を支援する。 自主防犯組織への支援として、補助金を交付する。(設立:上限50,000円、パトロール経費:1年目2/3・上限30,000円、2年目以降1/2・上限15,000円) 	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年度は新たな自主防犯組織体が設立されなかった。引き続き危機管理防災課と連携し、設立依頼を行う。</p>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)		目標	4	4	4	4	4	実績	2	6
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)															
目標	4	4	4	4	4															
実績	2	6	0	—	—															
275	かぞホットメール配信事業	【目的】 携帯電話やパソコンのメール機能を利用して行政情報の提供を行い、市民との情報の共有化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心情報、イベント情報、子育て情報、就業支援情報及び学校配信情報等を、登録された市民等の携帯電話やパソコンに情報の種類別に担当課からEメールにて配信 警察等から依頼された犯罪、防犯情報等をメール配信 防災行政無線から、放送内容の自動メール配信 	2・概ね達成	指標(単位)	警察からの犯罪情報について、情報提供から2時間以内に防災行政無線及びメールを配信した件数の割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、警察等から依頼された犯罪、防犯情報等を2時間以内に配信する。 									
	交通防犯課	【概要】 安全安心情報、子育て情報、イベント情報、就業支援情報、幼稚園・小・中学校・保育園からの情報、職員等の緊急招集等のメール配信を行います。また、登録者数の拡大のため、市HPや広報紙に利用案内を掲載するとともに、市転入者にチラシを配布します。	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度(目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>77.5</td> <td>86.7</td> <td>98.7</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須警察署から76件の犯罪・防犯情報を受けて75件(98.7%)を2時間以内に情報提供した。</p>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)		目標	100	100	100	100	100	実績	77.5	86.7
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)															
目標	100	100	100	100	100															
実績	77.5	86.7	98.7	—	—															

276	放置自転車対策事業	<p>【目的】 通行の安全と良好な生活環境を保持するため、加須駅、花崎駅、柳生駅、新古河駅周辺の自転車放置整理区域内における放置自転車の対策を行う。</p>	<p>・駅前放置自転車撤去を4回実施(6/1、8/3、10/11、12/26、2/15) ・放置自転車撤去・移送業務委託を実施</p>	1・目標を達成	指標(単位)	年間放置自転車撤去台数(台)					<p>・啓発看板や警告方法を工夫し、放置抑止を図る。 ・放置自転車の動向を注視し、放置自転車の効率的な減少方法等を検討する。当面は、警告シールによる指導回数を増やして放置抑止に努める。</p>
	交通防犯課	<p>【概要】 通行の妨げとなるだけでなく、若年者による自転車盗などの犯罪を誘発するおそれのある放置自転車(放置自転車整理区域内)について、適切な監視、指導、整理等を行います。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
277	子どもを見守る工事現場事業	<p>【目的】 安心なまちづくりを推進するため、円滑な地域コミュニケーションによる子ども達を見守る体制整備を図る。</p>	<p>・工事中に「子どもを見守る工事現場」であることを示す看板の設置を行い、工事現場における子ども達への声かけ等により、安全なまちづくりを推進 ・対象となった36件すべての工事において、不審者目撃数、助けを求めた子どもの数、警察への通報件数はともに0件</p>	1・目標を達成	指標(単位)	実施率(%)					<p>引き続き、受注者に対する事業の周知の徹底、発注課への事業協力の依頼を進めていく。</p>
	管理契約課	<p>【概要】 子どもの家事業、青色回転灯パトロール事業と連携した「子どもを見守るネットワーク」を形成、市が発注する工事の現場で子どもたちを見守る体制づくりを推進します。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
278	学校いきいきステーション事業(再掲)	<p>【目的】 学校(園)の教育活動の一層の充実と家庭・地域の教育力の向上のため、学校(園)・家庭・地域が一体となって子供の健全育成を目指します。</p>	<p>・「ふれあい推進長」の委嘱と「学校(幼稚園)応援団」の組織 ・「学校(幼稚園)応援団」による学校(園)の教育活動の支援により、学校と家庭、地域が一体となった活動が行われた。 ・子供110番の家の委託</p>	3・やや遅れている	指標(単位)	学校応援団に登録している市民の数(人)					<p>・子ども110番の家の委託数の増加を図るとともに、学校応援団への新規加入者を増やし、活動をより充実させていく。</p>
	学校教育課	<p>【概要】 市立の幼稚園、小・中学校に、学校と家庭、地域社会の橋渡しとなる「ふれあい推進長(学校応援コーディネーター)」を委嘱し、ボランティアからなる「幼稚園応援団」「学校応援団」を組織します。「幼稚園応援団」「学校応援団」を活用しながら学校と家庭、地域社会が一体となってさまざまな教育活動を展開することで、子どもの健全育成を図りま</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(目標年)	
					実績	4,700	4,700	4,700	4,700	4,700	
					実績	4,167	3,888	3,410	—	—	
					<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナ禍において、活動の制限が出る場面もあったが、学校行事や日常の登下校の見守りなど、可能な範囲で活動を実施した。しかし、学校応援ボランティアの人数は、高齢化に伴い減少傾向にある。</p>						

279	市営住宅管理運営事業	<p>【目的】 低額所得者に低廉な家賃で住宅を供給する。 市営住宅（161戸）の適切な維持管理を行う。</p>	<p>・市営住宅161戸（秋葉団地：58戸、三俣団地：28戸、下崎住宅：8戸、天沼団地：57戸、北川辺住宅10戸）の入居管理、施設維持管理を埼玉県住宅供給公社への管理代行委託により行う。 ・北川辺住宅、下崎住宅については、耐用年数を経過し老朽化していることから全戸退去後、解体を予定している。</p>	1・目標を達成	指標 (単位)	入居募集の実施回数（回）					<p>・埼玉県住宅供給公社に対する適正な、指導・監督を継続して行う。 ・秋葉団地の入居率を上げるため、入居者の初期投資となっていた風呂釜等の設置を市設置（R3～）とし、家賃に反映負担とする。</p>
	<p>建築開発課 (令和4年度：建築課)</p>	<p>【概要】 市営住宅の適切な入居管理、施設維持管理を行う。 ひとり親世帯については、募集戸数によって、入居予定者の選定に特例があります。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	2	2	2	2	2	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・定期募集を6月と12月の2回実施した。</p>
					実績	2	1	2	—	—	
280	災害用物資確保事業	<p>【目的】 災害時において避難場所等で必要となる食料や生活必需品等の災害用物資の備蓄管理を行う。</p>	<p>避難場所生活を送るうえで必要となる備蓄を行った。</p> <p>・粉ミルク 40缶（アレルギー対応） ・哺乳瓶 244パック（1パック5本入り） ・乳幼児用オムツ Sサイズ 139パック Mサイズ 141パック Lサイズ 141パック</p>	1・目標を達成	指標 (単位)	乳幼児用の物資備蓄率（％）					<p>避難場所生活を送るうえで必要となる備蓄を行うとともに、適切な管理を行う。</p>
	<p>危機管理防災課</p>	<p>【概要】 災害時に必要な食料や生活必需品などの災害用物資の備蓄を行います。 乳幼児の子育てを行う市民が避難生活を送るうえで必要となるミルクや哺乳瓶、乳幼児用オムツを計画的に備蓄するとともに、適切な管理を行います。</p>			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	100	100	100	100	100	<p>【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 目標どおりの災害用物資の備蓄管理ができた。</p>
					実績	100	100	100	—	—	

(2) 子どもの遊び場の確保

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等																								
①児童館等の充実																														
281	子どもの居場所づくり事業	【目的】 地域における子育て支援を図るため、放課後や休日の就学児童の居場所を創出する。	<ul style="list-style-type: none"> 市立児童館等3施設を開設運営 北川辺キッズスペースの開設運営 放課後子ども教室（学区協議会を含む。）の開催（市内5小学校区） 	1・目標を達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">小学生の居場所を創出した公共施設の数（箇所）</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <th>実績</th> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	指標 (単位)	小学生の居場所を創出した公共施設の数（箇所）					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	6	6	6	6	6	実績	5	6	6	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の取組を促進する。
	指標 (単位)	小学生の居場所を創出した公共施設の数（箇所）																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	6	6	6	6	6																									
実績	5	6	6	—	—																									
子育て支援課	【概要】 放課後児童健全育成事業（学童保育）や放課後子ども教室以外の新たな「子どもの居場所」を、地域の公共施設内に創出し、児童館のない地域でも児童館機能の一部を果たしています。これにより、安全で安心な小学生の放課後の過ごし方の選択肢を広げています。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加須地域の加須児童館、花崎児童館、利根川こども館、大利根地域の子育て支援センター（びっぴ）、騎西地域のプラザきさい、北川辺地域に北川辺キッズスペースを開設し、加須市全地域に子供の居場所を確保できたため。																												
282	民間児童館助成事業（再掲）	【目的】 児童の健全な育成を促進するために、地域の子育て支援拠点であるみつまた児童館が実施する総合的な事業に対して助成する。	<ul style="list-style-type: none"> 運営費補助金を交付（3,189千円） 物価高騰を踏まえ緊急対策として光熱費支援補助金を交付（81千円） 	2・概ね達成	<table border="1"> <tr> <th>指標 (単位)</th> <th colspan="5">民間児童館利用者数（人）</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <td>30,000</td> <td>30,000</td> <td>30,000</td> <td>30,000</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <th>実績</th> <td>31,608</td> <td>28,182</td> <td>27,134</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	指標 (単位)	民間児童館利用者数（人）					年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	目標	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	実績	31,608	28,182	27,134	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き民間児童館の運営を支援し、子どもの居場所を確保する。
	指標 (単位)	民間児童館利用者数（人）																												
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																									
目標	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000																									
実績	31,608	28,182	27,134	—	—																									
子育て支援課	【概要】 民間の保育所に併設した児童館において、児童健全育成・児童養育等に関する相談援助活動・各種子育て支援サービスの利用促進等を実施し、乳幼児から児童生徒とその保護者が利用できる児童館として活動を充実します。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・みつまた児童館に対し事業運営費を補助することにより、子どもの居場所を確保することができたため。																												

②公園の充実

283	公園維持管理事業	【目的】 緑化を推進するため、適正に公園の維持管理を行う。	職員や専門業者による遊具等の点検結果を基に、各地域の危険遊具の修繕を行った。また、公園や緑地の除草、樹木の剪定などを行い、市民の憩いの場として利用できるよう努めた。 ・遊具点検 ・遊具の修繕、撤去、設置 ・公園施設の修繕 ・清掃、除草、樹木剪定	1・目標を達成	指標 (単位)	安全性の確保・遊具点検回数(回)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き遊具等の定期的な点検を行い、安全管理に努める。 公園の設備修繕や園内の清掃、除草、剪定等を適切に実施する。 	
	道路公園課 (令和4年度：まちづくり課)	【概要】 子どもから大人まで安心・安全、満足して利用できる公共空間を確保します。子どもの遊び場や大人の快適な憩いの場を提供するため、遊具などの施設の点検及び修繕を行い公園の適切な維持管理を実施します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		事故0件 点検7
284	公園整備事業	【目的】 自然とふれあえる場としての公園を整備し、憩い・安らぎの場を創出する。	公園形態に合わせて、遊具や設備の撤去、整備等を行った。 ・遊具 栄楽公園 木製ジャングルジム設置 ・設備 騎西総合公園 木製デッキ撤去	1・目標を達成	指標 (単位)	公園全体数に対する児童公園数の割合(%)					「加須市公園維持管理計画」(R3.3.16策定)に基づく再編を行い、安心・安全・快適に利用できるよう利用実態に合わせた公園施設の整備を行う。	
	道路公園課 (令和4年度：まちづくり課)	【概要】 市民の憩いの場としての安全で快適な公共空間を確保するため、利用者や地域や地区のニーズに即した4つの公園形態(①スポーツ・健康づくり型、②遊び型、③自然・文化・歴史型、④コミュニティ・広場型)に分類し、それぞれの公園機能に応じた整備を進める。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		20.9
					実績	24.1	24.1	24.1	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 遊具の点検や修繕等、公園施設の適切な維持管理に努めたため。	
					実績	24.1	24.1	24.1	—	—	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 公園設備の維持管理や遊具の設置を行い、快適な公共空間を確保したため。	

③各種交流活動の充実

285	子育て支援センター事業 (再掲)	【目的】 地域における子育て支援拠点としてのセンターの充実を図り、子育て支援を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 育児不安等についての相談指導 子育てサークル等の育成・支援 地域の保育資源の情報提供 埼玉県主催による子育て支援センタースタッフ研修に参加 	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	地域子育て支援センター利用者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、安心安全な施設運営を実施する。
	年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)				
	目標	61,000	61,000	61,000	61,000	61,000					
	実績	8,813	12,590	15,505	—	—					
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 子育て中の方を対象に親子の交流の場を提供し、親子交流会、育児相談の開催、子育てサークルの育成、子育て情報の提供等を行う。 ・地域子育て支援センター：20か所 一般型：7か所(うち公立2か所) 公立幼稚園：13か所			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ開所した。						
286	子育てサロン事業 (再掲)	【目的】 各地域で活動する子育て支援団体の連携により、子育てに関する情報の共有化を図るとともに、子育て家庭の現状と課題を把握し、地域ぐるみで子育てを支援する体制づくりと意識の醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 子育てサロン運営 親子交流イベント 季節イベント 子育て支援情報提供ほか 	3・やや遅れている	指標 (単位)	子育てサロン利用者数(人)					<ul style="list-style-type: none"> サロン運営を支えるボランティア間の情報共有を図る。 引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、事業を実施する。
	年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)				
	目標	39,500	39,500	39,500	39,500	39,500					
	実績	0	17,042	22,295	—	—					
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 子育て中の親子を対象に子育て相談や情報交換等の場の提供及び子育てサークル等子育てボランティアへの活動の場の提供と支援を図る。			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、状況に応じて一部実施した。						
287	総合型地域スポーツクラブ育成事業	【目的】 多世代にわたる多くの市民が地域で多様なスポーツを自由な時間を楽しめる生涯スポーツの振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 平成国際大学が新たなクラブの設立に向け、検討を進めているが、コロナ禍により進捗が遅れている。 【活動しているクラブ】 埼玉KAZOスポーツクラブ 350人 うち小学生以下のクラブ加入人数 200人 	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	小学生以下の加入人数(人)					<ul style="list-style-type: none"> 平成国際大学を利用したスポーツクラブ設立に向け、平成国際大学教授や関係団体などと検討を重ね、総合型地域スポーツクラブの設置を促進する。
	年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)				
	目標	400	400	400	400	400					
	実績	360	200	200	—	—					
	スポーツ振興課	【概要】 子どもから大人まで気軽にできる複数のスポーツ活動や社会文化的な活動等も視野に入れた総合型スポーツクラブの育成・設立の支援を行います。			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナウイルスの影響を受け、埼玉KAZOスポーツクラブ(旧FC KAZO)が活動の自粛などにより会員数が減少していることや、平成国際大学が新たなクラブの設立に向けて進めているが、コロナ禍により教室などが開催されなかったことによって設立に向けた取り組みが遅れているため。						

288	スポーツ教室等開催事業	【目的】 スポーツへの関心を高め、スポーツ参加機会の拡充を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 児童が参加できるスポーツ教室開催 Jrクライミング教室（前期） 開催日：6月4日～8月21日（10回） 場 所：加須市民体育館 参加者数：14人 Jrクライミング教室（後期） 開催日：1月14日～3月18日（10回） 場 所：加須市民体育館 参加者数：12人 みんなでスポーツなんでもアリーナ 開催日：7月30日（土） 場 所：騎西総合体育館 参加者数：54人 小学生硬式テニス教室 開催日：7月28日～8月25日（4回） 場 所：大利根運動公園 参加者数：15人 初心者スケートボード教室 開催日：11月27日（日） 場 所：加須スケートパーク 参加者数：20人 サイクリング教室 開催日：11月27日（日） 場 所：渡良瀬遊水地 参加者数：48人 	3 ・ や や 遅 れ て い る	指標 (単位)	児童向け教室数（教室）					<ul style="list-style-type: none"> 児童のスポーツに親しむきっかけづくりとなる教室を開催するとともに、参加を促進するよう周知方法などを検討する。
	年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)				
目標	8	8	8	8	8						
実績	2	5	6	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 開催場所などを工夫し、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら各教室を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2事業を中止したため。											
289	スポーツ普及推進事業	【目的】 スポーツ関係団体との連携により、市民スポーツの普及を図る。	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ少年団への補助金交付により活動支援 新入児童や在籍児童に各スポーツ少年団の単位団で作成した募集チラシを配布 ホームページにより単位団の紹介を実施 団員募集案内を全戸配布 	2 ・ 概 ね 達 成	指標 (単位)	小学生の加入率（％）					<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、スポーツ少年団への加入に向けた取り組みを行う。
	年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)				
目標	11	11	11	11	11						
実績	9.8	11.3	10.5	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 習い事の多様化や電子ゲームの普及によるスポーツ参加者の減少、新型コロナウイルス感染症の影響によって、近年はスポーツ少年団の加入率は減少傾向であるが、目標値の9割の実績となったため。											

290	こいのぼりマラソン大会開催事業	【目的】 市民の健康増進や体力の向上を図るとともに、健康で生きがいのある暮らしづくりに寄与するとともに、市のイメージアップを図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止策として、規模を縮小して開催した。 加須こいのぼりマラソン大会 開催日：12月4日 参加者：3,000人	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	親子部門参加組数(組)					対象年齢や距離を含め、コロナ禍に対応したマラソン大会のあり方などを検討し、引き続き全国から参加してもらえる大会にする。
	スポーツ振興課	【概要】 1.5kmの親子部門では、マラソンを通じて健康増進を図るとともに、親子の交流を図り、親子一緒に走ることによる、さらなる“絆”を深めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	350	350	350	350	350	
					実績	0	0	164	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナウイルス感染拡大防止策として、種目により参加者数を制限して開催した。親子部門の参加者数は例年通りとしたが、参加者数が目標を下回ったため。						
291	子どもの居場所づくり事業(再掲)	【目的】 地域における子育て支援を図るため、放課後や休日の就学児童の居場所を創出する。	・市立児童館等3施設を開設運営 ・北川辺キッズスペースの開設運営 ・放課後子ども教室(学区協議会を含む。)の開催(市内5小学校区)	1・目標を達成	指標 (単位)	小学生の居場所を創出した公共施設の数(箇所)					・放課後子ども教室の取組を促進する。
	子育て支援課	【概要】 放課後児童健全育成事業(学童保育)や放課後子ども教室以外の新たな「子どもの居場所」を、地域の公共施設内に創出し、児童館のない地域でも児童館機能の一部を果たしています。これにより、安全で安心な小学生の放課後の過ごし方の選択肢を広げています。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	6	6	6	6	6	
					実績	5	6	6	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・加須地域の加須児童館、花崎児童館、利根川こども館、大利根地域の子育て支援センター(びっぴ)、騎西地域のプラザきさい、北川辺地域に北川辺キッズスペースを開設し、加須市全地域に子供の居場所を確保できたため。						
292	生涯学習きっかけづくり支援事業(再掲)	【目的】 地域住民のニーズに沿った生涯学習事業を効果的に展開し、生活文化の振興、福祉の充実を図るための適正な事業及び施設の管理を行う。	・コミュニティセンター講座の開催	2・概ね達成	指標 (単位)	コミュニティセンター(旧公民館)主催講座受講率(%) ※令和3年度まで：公民館利用者数(人)					・利用者ニーズに合ったセミナーが実施できるよう情報収集を行い、更なる利用者数の増加を図る。
	生涯学習課	【概要】 コミュニティセンター自主講座の開催や地域活動の拠点施設として、地域に積極的に活用される施設管理を図る。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					目標	136,000	136,000	80	80	80	
					実績	51,203	63,295	72	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 講座の実施に対し新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、物理的な感染対策の実施、また、コロナに伴う事由の際は講座を休むよう注意喚起する中、目標に近い受講率を達成できた。						

293	余裕教室等活用事業	【目的】 余裕教室等の有効活用を図り、地域住民の学習と交流の場として提供し、開かれた学校づくりを進める。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、加須市立学校余裕教室等の利用団体募集を見合わせた。	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	余裕教室等活用実人数(人)					各学校における一時利用可能教室数が減少しているため、各学校と調整を図り利用可能校を増やしていく。 利用者を増やすために、更なる周知を図っていく。
	生涯学習課	【概要】 開かれた学校づくりを進めます。余裕教室等の有効活用を図り、地域の住民や施設利用者と児童生徒との交流の場とします。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
目標	135	140	145	150	150						
実績	51	0	0	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ※余裕教室等 2校2教室 2校(礼羽小、北川辺西小)											
294	健康づくり地域交流事業 (再掲)	【目的】 地域特性に合わせた交流の場の提供や、愛育だよりを発行し、市民の心と体の健康増進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの広場の開催 ・三世代交流会の開催 ・各支部の情報交換 ・愛育だよりの発行 	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	地域交流事業参加者数(人)					各支部と連携し、地区の実情や特色に合わせた活動を支援し、事業を展開していく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 遊びの広場(子どもを遊ばせながら、母親同士が集いあえる場の提供)、三世代交流会等を実施します。愛育だよりを発行し、健康に役立つ情報を提供します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
目標	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200						
実績	0	0	306	—	—						
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・新型コロナウイルス感染症防止に努め、少人数での開催となったが、世代を超えた交流を図ることができた。											

基本目標6 子どもの貧困対策の推進【加須市子どもの貧困対策推進計画】

(1) 子どもの貧困対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	事務事業名 所 管 課	事業の目的 事業の概要	令和4年度の取組内容	評 価	成果・目標指標 評価の分析	分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等																													
①教育・保育の支援																																			
295	子育てのための施設等利用費支給事業 (再掲)	【目的】 幼児期の教育及び保育等を行う施設等の利用費を無償化し、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図る。	無償化に必要な施設等利用給付認定を行い、請求に基づき給付費を支払う。 保育所、幼稚園、認定こども園等の保育料のほか、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等の利用料を無償化する。 無償化の対象は3歳児クラスから5歳児クラスの子ども全員と、0歳児クラスから2歳児クラスの住民税非課税世帯の子どもを対象とする。	1・ 目 標 を 達 成	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標 (単位)</th> <th colspan="5">申請に対する認定率 (%)</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	申請に対する認定率 (%)					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	年度						目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	引き続き、適切な認定及び支払いを実施します。
	指標 (単位)	申請に対する認定率 (%)																																	
令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																														
年度																																			
目標	100	100	100	100	100																														
実績	100	100	100	—	—																														
こども保育課	【概要】 無償化に必要な施設等利用給付認定を行い、請求に基づき給付費を支払います。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・認定資格のある申請者を全員認定することができたため。																																	
296	教育・保育に係る教材費等補助事業 (再掲)	【目的】 生活保護世帯の幼稚園・保育所等の利用にかかる実費負担を軽減し、これら世帯の幼稚園・保育所等の円滑な利用を図ります。	令和4年度は当該年度対象者分として、未移行幼稚園利用対象者18人、加須市独自制度対象者26人、生活保護受給世帯対象者2人、合計46人に対して補助を実施した。	1・ 目 標 を 達 成	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標 (単位)</th> <th colspan="5">実費徴収補足給付実施率 (%)</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標 (単位)	実費徴収補足給付実施率 (%)					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	年度						目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100	—	—	引き続き、適切な支払いを実施します。
	指標 (単位)	実費徴収補足給付実施率 (%)																																	
令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																														
年度																																			
目標	100	100	100	100	100																														
実績	100	100	100	—	—																														
こども保育課	【概要】 幼稚園・保育所等を利用する低所得世帯等の副食材料費、教材・行事費等の実費徴収にかかる費用の一部を補助します。	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 申請者について、対象の有無を審査し、該当者に適切に補助を実施したため。																																	

297	幼稚園預かり保育事業 (再掲)	【目的】 就労など家庭の事情により、保育の延長が必要な幼児に対して、預かり保育を実施することにより、子育てを支援する。	保護者の就労等により利用希望のあった9園で希望者全員(延べ7,360人)の預かり保育を実施した。	3・ やや遅れている	指標 (単位)	実施園数(園)					引き続き、必要に応じて預かり保育を実施し、子育て支援につなげる。 令和5年度は、定期利用希望者が一人でもいれば開設する。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子ども保育課	【概要】 保護者の就労・入通院や家族の看護・介護等により、通常の保育終了後の午後3時から午後4時30分までの間、保育を必要とする幼児を対象に保育を行います。			目標	13	13	13	13	13	
					実績	9	8	9	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 保育の延長が必要な幼児に対して、市立幼稚園9園で預かり保育を実施した。また、保護者の就労時間により、預かり保育料の無償化の認定を申請、承認することで、子育て支援をすることができた。						
298	病後児保育事業 (再掲)	【目的】 保育を必要とする病後児に対する保育サービスの充実を図り、保護者の就労支援を行います。	愛泉乳児園、三俣第一保育園において、病気の回復中の乳幼児の保育を実施。 令和4年度は延べ183人の児童が病後児保育を利用。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	病後児保育実施か所数(箇所)					引き続き、病後児保育事業を提供する市内2施設に対して保育を実施します。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子ども保育課	【概要】 病気の回復期にある児童を児童福祉施設で預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援します。			目標	2	2	2	2	2	
					実績	2	2	2	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 2施設に対し支援を行い、子育てと就労の両立支援を行ったため。						
299	一時保育事業 (再掲)	【目的】 家庭保育者の一時的な保育ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。	家庭において保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を保育所、幼稚園、認定子ども園において一時的に預かり、必要な保育を実施。 保育所に在籍していない乳幼児を対象に保育所、認定子ども園で一時保育を行う一般型では、延べ691人が利用。 幼稚園に在籍する満3歳以上の幼児で、教育時間の前後または長期休業日等に当該幼稚園で一時保育を行う幼稚園型では延べ5,337人が利用。	2・ 概ね達成	指標 (単位)	一時保育事業利用児童数(人)					保護者の急病や多様な勤務形態により、一時的に保育を必要とする乳幼児を受け入れる民間保育所等に対して補助を実施します。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
	子ども保育課	【概要】 保護者の育児疲れ解消、急病や断続的勤務・短時間勤務などの勤務形態の多様化等に伴う一時的な保育に対する需要に対応するため、保育所等が一時的な保育に取り組む場合に助成等を行うことにより、児童福祉の増進を図ります。			目標	4,500	7,329	6,775	6,265	5,000	
					実績	4,725	7,466	6,028	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内民間保育所7園(認定子ども園を含む)で一時保育を実施した。民間保育所に対し適正に補助金を交付し、保護者の多様なニーズに対応したため。						

300	ファミリーサポートセンター事業 (再掲)	【目的】 子どもの健やかな成長と女性の社会参画を支援するため、きめ細かい育児サポートを行い、仕事と育児を両立できる環境を整備する。同時にコミュニティ活動等への積極的な参加を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の周知及び新規会員の募集 ・相互援助活動実施のための調整 ・保育知識の向上を図る養成講習会の開催 	3・やや遅れている	指標 (単位)	ファミリーサポートセンター事業の利用件数(件)					<ul style="list-style-type: none"> ・会員の高齢化に伴い、協力できる会員数が減少しているため、協力会員養成講座を開催及び募集を行い、新規会員の増加に努める。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 育児支援が行える市民とそれを必要とする市民が会員となり、仕事と育児の両立ができる環境を整備することで、特に女性の負担となりがちな子育て支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
301	障がい児発達支援(自立支援)事業 (再掲)	【目的】 障がい児が日常生活、又は社会生活を営むことができるよう、必要なサービスに係る給付、その他の支援を行い、障がい児の福祉の増進を図ります。	障がい種別(身体障がい・知的障がい・精神障がい)にかかわらず、障がい児が必要とするサービスを利用できるよう、個々の障がいの程度や社会活動、養育環境など、勘案すべき事項を踏まえ、個別に支給決定を行った。	1・目標を達成	指標 (単位)	障がい児向けサービス利用者数(人)					引き続き、必要な方が必要なサービスを受けられるよう、支給決定を行っている。
	障がい者福祉課	【概要】 障がい種別(身体障がい・知的障がい・精神障がい)にかかわらず、障がい児が必要とするサービスを利用できるよう、個々の障がいの程度や社会活動、養育環境など、勘案すべき事項を踏まえ、個別に支給決定を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
302	教育センター運営事業 (再掲)	【目的】 不登校児童生徒の学校復帰による不登校解消を図るため、教育相談の充実を図ります。 児童生徒の生きる力を育成するために、教職員の資質向上に向けた研修の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童生徒の学校復帰を目指すための「学習室ピア」を運営 ・わくわくスクール、チャレンジ体験、ボランティア活動、上級学校訪問等の体験活動の実施 ・教育相談の実施 ・市内教職員向けの教職員研修を実施(R4は、14講座実施) 	4・大幅に遅れている	指標 (単位)	適応指導教室「学習室ピア」に通級する不登校傾向の児童生徒の学校復帰率(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携を密にし、学校復帰にむけた支援の共通理解を図る。 ・必要に応じて、スクールソーシャルワーカーやすくすく子育て相談室、市の福祉部門と連携した支援を実施し、問題の解決を図る。
	学校教育課	【概要】 教育センターの企画立案の下に、各種研修会を実施します。不登校児童生徒の生活改善を図り、学校復帰を目指すため、「学習室ピア」を運営し、対象児童生徒を指導します。 教育相談事業を推進し、教育相談室を運営し、教育相談活動の充実を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
 ・協力会員数が伸び悩み、新たなサポート依頼への対応が難しくつつあるが、コーディネーターが現状の協力会員で賄えるよう調整している。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
 障害児通所支援の利用者数が、計画値を大幅に上回ったため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
 コロナ禍による児童生徒、保護者の休むことへの意識が変化しており、学校復帰への壁が高くなってきている状況である。

303	学力アップ事業 (再掲)	【目的】 児童生徒の学力向上を図るため、児童生徒の実態に応じたきめ細かな学習指導の展開を目指します。	・人的支援として、非常勤講師を小学校4校に配置済。 ・「加須市チャレンジシート」の作成及び活用を推進した。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中学生学力アップ教室「加須まなびTime」は10月から3ヶ月の実施となった。	2・概ね達成	指標 (単位)	埼玉県学力・学習状況調査の県平均正答率に対する市平均正答率の割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・CBTによるチャレンジシートや「加須まなびTime」等を実施し、生徒の学力向上を図る。 ・各校において学力分析シートを作成し、自校の課題解決に向けた取組に努める。
	学校教育課	【概要】 きめ細やかな学習指導を実施するための各種非常勤講師の配置、補習学習等を実施します。			小学生						
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
			目標	—	100	100	100	100			
			実績	—	98	97	—	—			
			中学生								
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)			
			目標	—	100	100	100	100			
			実績	—	96	95	—	—			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市の平均正答率が、県・全国を下回っているが、各校へのチャレンジシートの配布やチャレンジテストの実施、小規模校に対する人的支援など、一人一人の児童に対してきめ細やかな学習指導を展開し、学力の向上に努めた。								
304	少人数学級推進事業 (再掲)	【目的】 児童生徒の学力を向上させるために、非常勤講師の配置による学習形態の工夫を図り、児童生徒一人一人の実態に応じたきめ細やかな学習指導の実現を目指す。	・令和4年度の小学校の配置基準は、第5学年から第6学年までにおいて36人以上の学級がある学年に1名、中学校の配置基準は、第2・3学年において、39人以上の学級がある学年に1名配置した。 ・個々へのきめ細やかな学習指導、及び生活指導を実施した。	1・目標を達成	指標 (単位)	小学校3～6年生で36人以上、中学校2・3年生で39人以上の学級編成をせざるを得ない学校に非常勤講師を配置する割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・一学級の人数が多くなる学年に市独自の非常勤講師(教育活動補助員)を配置し、少人数指導や、チームティーチングでつまづいた児童生徒への指導など、きめ細やかな学習指導を実施する。
	学校教育課	【概要】 国や県の制度を補完するため、小学校4学年や中学校2学年など1学級の人数が多くなる学級へのスムーズな移行を図ります。 また、小学校5学年から小学校6学年、中学校2学年から中学校3学年へと継続して個別に応じて、きめ細やかな学習指導、生活指導を行い、学力向上や心の教育の充実を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100			
			実績	100	100	100	—	—			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 年度当初に実施すべき取組を予定通り計画的に行うことができた。								

305	保・幼・小中一貫教育事業 (再掲)	【目的】 学校不適応児童生徒の解消のために、保育所(園)、幼稚園、小・中学校相互の滑らかな接続をめざし、教育指導・内容の充実を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各校、各園での交流を控えたり、工夫した取組を実施した。 中学校区の校長が集まり、学習指導や生徒指導等での連携を強めている地域もあった。	1・目標を達成	指標 (単位)	リンクミーティングを今後も継続したいと回答した学校の割合(%)					<ul style="list-style-type: none"> ・リンクミーティング(中学校区の合同会議)を通して保・幼・小中一貫教育の充実を図る。 ・保育所・幼稚園から小・中学校への「縦」の連携に加え、同一小学校区内の保育園と幼稚園、同一中学校区内の小学校といった「横」の連携についても併せて取り組む。 ・年度末に保・幼・小中連携協議会を開催し、リンクミーティングの成果及び交流活動の実績を振り返り、次年度に向けて連携を強化させていく。
	学校教育課	【概要】 幼児・児童生徒間の異年齢集団による活動を通して、豊かな人間性や社会性を育みます。また、教職員が校(園等)種を越えて交流し、互いの指導内容や指導方法を理解しあうことで、教員としての指導力や人間性を高めます。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
306	河野博士育英事業 (再掲)	【目的】 河野省三文学博士の遺徳をたたえ、渡辺喜之助氏、渡辺国雄氏両氏の寄付希望条件にそつため、加須市に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し学資金を給与し、もつて有用人材の育成を目指します。	市内に住所を有する者で高等学校に在学中の者または新年度に高等学校に入学する予定の中学校3年生を対象に実施した。	1・目標を達成	指標 (単位)	支給対象者数(人)					引き続き学力が優秀でありながら経済的理由で就学が困難な生徒に、適正に奨学金を給与する。
	学校教育課	【概要】 高等学校に在籍し、市内に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し、年額12万円を給与します。給与期間は、給与した時から当該校を修了するまでとします。	令和3年度新規認定者数 11人 令和3年度給与者数 27人 令和4年度新規認定者数 15人 令和4年度給与者数 34人		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
307	特別支援教育推進事業 (再掲)	【目的】 児童生徒の教育的ニーズに対応するため、介助を必要とする児童生徒の就学支援体制の充実を図る。	令和4年度は障がい児介助員を計画的に任用し、小学校22校中学校8校全校に60名を任用し、児童生徒の障がいの実態に合わせた配置を行うことができた。	1・目標を達成	指標 (単位)	介助を必要とする児童生徒に対する障がい児介助員の割合(%)					障がい児介助員を年度途中から配置できるよう、人員の募集を行い希望者の登録を随時行う必要がある。
	学校教育課	【概要】 特別支援学級や通常学級で学ぶ児童・生徒の教育活動を支援する障がい児介助員を配置します。 難聴・言語障害通級指導教室(ことばの教育)を運営します。 発達障害・情緒障害通級指導教室を運営します。	難聴・言語障害通級指導教室3教室の運営を行い、構音障害の児童83%が正しい音を出すことができるようになった。 発達障害・情緒障害通級指導教室3教室の運営を行い、障がいの程度に合わせた指導を行うことができた。		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

308	小学校就学援助事業 (再掲)	【目的】 小学校6年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指します。	経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童の保護者に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の必要な援助を行った。保護者に対し、就学援助制度の案内を行い制度の周知に努めた。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	就学援助費の支給割合(%)					引き続き、制度の周知を徹底しながら、迅速で正確な事務処理を努めていく。 令和5年度より支給費目にオンライン学習通信費を追加する。
	学校教育課	【概要】 要保護児童生徒の保護者に対して、修学旅行費及び医療費の援助を行います。主要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童会費等の援助を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
309	中学校就学援助事業 (再掲)	【目的】 中学校3年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指します。	経済的な理由によって、就学が困難と認められる生徒の保護者に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の必要な援助を行った。保護者に対し、就学援助制度の案内を行い制度の周知に努めた。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	就学援助費の支給割合(%)					引き続き、制度の周知を徹底しながら、迅速で正確な事務処理を努めていく。 令和5年度より支給費目にオンライン学習通信費を追加する。
	学校教育課	【概要】 要保護児童生徒の保護者に対して、修学旅行費及び医療費の援助を行います。主要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童会費等の援助を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
310	学校いきいきステーション事業 (再掲)	【目的】 学校(園)の教育活動の一層の充実と家庭・地域の教育力の向上のため、学校(園)・家庭・地域が一体となって子供の健全育成を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 「ふれあい推進長」の委嘱と「学校(幼稚園)応援団」の組織 「学校(幼稚園)応援団」による学校(園)の教育活動の支援により、学校と家庭、地域が一体となった活動が行われた。 子供110番の家の委託 	3・ やや遅れている	指標 (単位)	学校応援団に登録している市民の数(人)					・子ども110番の家の委託数の増加を図るとともに、学校応援団への新規加入者を増やし、活動をより充実させていく。
	学校教育課	【概要】 市立の幼稚園、小・中学校に、学校と家庭、地域社会の橋渡しとなる「ふれあい推進長(学校応援コーディネーター)」を委嘱し、ボランティアからなる「幼稚園応援団」「学校応援団」を組織します。「幼稚園応援団」「学校応援団」を活用しながら学校と家庭、地域社会が一体となってさまざまな教育活動を展開することで、子どもの健全育成を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					実績	4,700	4,700	4,700	4,700	4,700	
					実績	4,167	3,888	3,410	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 コロナ禍において、活動の制限が出る場面もあったが、学校行事や日常の登下校の見守りなど、可能な範囲で活動を実施した。しかし、学校応援ボランティアの人数は、高齢化に伴い減少傾向にある。						

311	子ども食堂・フードパントリー支援事業 (再掲)	【目的】 子ども食堂に関連する活動に対して連携・協力を行う。	・市内で活動する「子ども食堂」や「子育て応援フードパントリー」を実施している団体と情報共有しながら、ネットワーク構築に向けた情報交換会等の実施	1・ 目標を達成	指標 (単位)	情報交換会等開催回数(回)					・引き続き、フードドライブによる市民・団体・企業等からの食品提供について広報活動を行い、ひとり親世帯等へ幅広く食品支援ができる体制づくりに努める。 ・令和5年度から、子ども食堂・フードパントリー団体のネットワーク化を図り、効率的な運営を実施するため、団体連絡会の運営費を補助する。
	子育て支援課	【概要】 市内の子ども食堂に関連する団体と情報交換会等を開催し、活動情報を共有するとともに、利用したい方へ情報が届くよう周知活動を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
312	生活困窮者学習支援事業 (再掲)	【目的】 貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、生活保護に至る前の段階の生活困窮者の自立促進を図る。	・対象世帯の生徒に対し、学習支援教室、進路相談、就職支援活動、子どもの居場所の提供、家庭訪問を実施。 ・対象世帯の保護者を含む世帯全体に対し、生活習慣・育成環境の改善による健全育成支援及び健康増進を実施。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	学習支援事業参加者(中学3年生)の高校進学率(%)					・本事業を通じて子どもの基礎学力の向上と保護者の貧困状態の改善に努め、生活困窮世帯の自立促進を支援する。 ・中学生の参加者も順調に推移しているが、更なる周知と保護者の理解による参加者の増加を図り、中退防止や進学・就労支援に努める。
	生活福祉課	【概要】 生活保護受給世帯の中学生、高校生学年及び就学援助受給世帯の中学3年生を対象に、学習支援等を実施します。			年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	令和6年度 (目標年)	
313	給食センター管理運営事業 (再掲)	【目的】 児童生徒の心身の健全な発達に資するため、学校給食センターを適正に管理運営し、栄養バランスに優れた安全安心な学校給食を提供する。	・3センターとも衛生管理を徹底した結果、事故等による給食停止は発生せず、安全安心な給食を提供することができた。 給食実施日数、給食提供数 ・加須学校給食センター 188日 1,080,074食 ・騎西学校給食センター 188日 489,182食 ・北川辺学校給食センター 188日 120,791食	1・ 目標を達成	指標 (単位)	安全安心な給食の提供日数(率)(%)					・児童生徒園児に安全安心な給食を提供する。 ・安全で安心な給食の提供のために、施設設備の維持管理及び衛生管理の徹底を図る。
	学校給食課	【概要】 各給食センターの施設を最大限に活用し、栄養バランスに優れた安全安心でおいしい給食を継続的に提供する。各給食センターの維持管理及び衛生管理の徹底を図る。また、必要に応じて修繕を行う。 地場産野菜使用の拡大を図る。 学校給食センターを3センターから2センターに再編するための調整を行う。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・子ども食堂・フードパントリーに関連する活動団体とフードドライブを通じて情報共有を図り、ネットワーク構築に向けた情報交換会を必要に応じて実施することができた。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・個別指導、進路相談、進学セミナーを実施した結果、参加者全員が高校進学しているため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
3センターとも衛生管理を徹底した結果、事故等による給食停止は発生せず、目標どおり給食が提供できたため。

②生活の安定に資するための支援

314	子育て総合相談事業 (再掲)	【目的】 安心して子どもを産み育てられるよう、保護者の身近な場所で、子育ての相談や助言、情報提供、関係機関との連携により、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行う。	・相談体制等の適切な管理運営	1・ 目標を達成	指標 (単位)	年間延べ相談件数(子育て世代包括支援センター)(件)					・児童福祉法の改正に伴うことも家庭センター機能の充実を図り、一人ひとりに寄り添った支援を実施する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 すくすく子育て相談室において、妊産婦と乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、必要に応じて支援プランの策定や関係機関との連絡調整を行い、母子保健と子育て支援との一体的な提供を通じて包括的な支援を行う。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
315	家庭児童相談事業 (再掲)	【目的】 家庭での子供に関するさまざまな問題に、専門の相談員を配置し、児童の福祉の向上を図る。	・家庭における児童の福祉に関する相談、助言、指導 ・3総合支所担当との連携による家庭訪問 ・虐待通告に対する家庭訪問 ・熊谷児童相談所職員との家庭訪問 ・要保護児童地域対策協議会の実務者会議に出席し関係各機関との連携	1・ 目標を達成	指標 (単位)	要見守り世帯のうち定期的な見守りの必要なくなった世帯の割合(%)					・ケース課題が多岐に渡り、課題の解決が困難化してきている。引き続き関係機関との連携を強化し、児童虐待に対するきめ細かな支援、対応を行っていく。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 ・家庭における児童の福祉に関する相談指導業務 ・すくすく子育て相談室で3名の児童相談員が、家庭における児童の養育に関し、相談指導業務を行い、家庭における児童の福祉の向上を図る。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
316	こんにちは赤ちゃん事業 (再掲)	【目的】 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を充実するため、乳児家庭の孤立化を防ぎ、親子の健全な育成環境の確保を図る。また、産後うつ病を防ぎ、適切な養育の実施を確保する。	対象者に対し、保健師、助産師が訪問 ・乳児の発育発達、養育環境の確認 ・親の心身の状態を確認、心配事などへの相談 ・市のサービスについて紹介 ・未熟児訪問 ・養育支援訪問 ・妊娠期からの虐待予防強化事業に伴う医療機関との連絡調整、報告	2・ 概ね達成	指標 (単位)	生後4か月以内に訪問した割合(%)					・助産師と連携し、全戸訪問できるよう努める。 ・令和5年度生まれから、子育て応援交付金の条件(面談)としての位置づけになるため、周知を徹底する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度:子育て支援課)	【概要】 生後4か月までの乳児のいる全ての家庭に助産師、保健師が訪問し、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、母子の心身の状態等の把握及び助言を行います。また、専門的相談指導が必要な家庭に常勤保健師が訪問し、支援を行います。平成25年度から未熟児訪問を実施しています。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

317	訪問支援ホームスタート事業 (再掲)	【目的】 6歳以下の未就学児がいる家庭へボランティアが訪問し、子育ての孤立感を解消し、元気に子育てできるように支援します。	・ボランティアによる訪問支援型子育て支援の実施 ・公開講座については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	1・ 目標を達成	指標 (単位)	申請に対する訪問率 (%)					・訪問支援を実施している愛の泉ふれあいホームとの連携を密にし、窓口に来課している妊婦や子育てに悩みを抱える方に周知を行い、利用を促す。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 6歳以下の未就学児がいる家庭へボランティアが無料で訪問する ・週に1回、2時間程度(全6回程度の訪問、達成状況を把握しながら、延長について確認する。) ・地域子育て支援拠点事業補助金の「機能強化型分」を活用し、ホームスタートを実施する関係機関へ助成する。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
318	児童虐待防止等ネットワーク事業 (再掲)	【目的】 保護者からの虐待等で、保護が必要な児童に対して適切な対応を図り、児童の健全育成を図る。	・年1回の要保護児童対策地域協議会代表者会議での情報共有 ・毎月の実務者会議での情報共有と対応協議と実践 ・個別ケース検討会議を随時に開催し対応協議と実践 ・11月の児童虐待防止推進月間に啓発用品の配布	1・ 目標を達成	指標 (単位)	要見守り世帯のうち、定期的な見守りの必要なくなった世帯の割合 (%)					・引き続き、すくすく子育て相談室を中心として関係機関と連携しながら、児童の福祉に関する相談、助言、指導を実施する。
	すくすく子育て相談室 (令和4年度：子育て支援課)	【概要】 虐待防止等ネットワークを構成している期間(要保護児童対策地域協議会)の代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議を開催し、虐待等の予防から早期発見・早期対応、保護・支援・アフターケアまで総合的な支援を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
319	生活困窮者自立相談支援事業	【目的】 生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、就労、福祉、住まいの確保等、包括的に支援し、自立促進を図る。	・生活困窮者世帯が自立した生活が送れるよう、関係機関と連携し、生活基盤の調整、就労支援を実施。	2・ 概ね達成	指標 (単位)	自立支援計画達成率 (%)					・困窮状態が複雑化し、深刻化する前に介入して早期に支援が行えるよう、関係機関等との連携を密にする。
	生活福祉課	【概要】 生活困窮者に対し、面談や訪問を行っているほか、支援プランを作成し、適切なサービスにつなげるなどして自立した生活が送れるよう支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・新型コロナウイルスにより活動が難しくなっているが、愛の泉ふれあいホームを中心に資質向上のための支援活動は継続できている。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・関係機関が連携して継続的に家庭訪問、相談・助言・指導を行い、家庭の安定化に向けて支援した。また、他自治体への転出家庭については、支援が途切れることのないよう、転出先の自治体へのケース移管、情報提供を行った。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・関係機関と連携し、支援プランを作成しているが、相談者の高齢化や相談内容の多様化・複雑化等により、複数年にわたり継続相談・支援するケースがあるため目標を達成できなかったが、おおむね計画どおりの実績となったため。
・支援プラン作成までに至らない短期間での支援を含めると課題解決は全体の9割を超える。

320	生活保護事業	【目的】 最低限度の生活の保障と要保護者の自立を図る。	・生活保護を必要とする者に対し、経済的な支援を行うとともに、心身や生活状況など、個々の状況に応じた支援を行った。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	扶助費の適正支出の割合(%)					引き続き、生活保護を必要とする者に対し、経済及び生活面において、状況に応じた適切な支援を行っていく。 また、不正受給が発生せぬよう、適宜調査を行うなど、適正執行に努めていく。
	生活福祉課	【概要】 生活保護に関する相談、申請受付業務を行うとともに生活困窮の程度に応じた保護の実施及び自立助長のための就労支援を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
321	ふるさとハローワーク事業 (再掲)	【目的】 職業紹介機能を整え、市民の就業機会の増加を図る。	・ふるさとハローワークの維持管理 ・市広報紙や市ホームページによるPR	2・ 概ね達成	指標 (単位)	ふるさとハローワークを活用した就職者数(人)					引き続き、市広報紙や市ホームページを活用した「ふるさとハローワーク」のPRを行い、就職希望者の利用促進を図る。
	産業振興課	【概要】 加須市ふるさとハローワークを国とともに管理・運営し、求職者に身近で便利な就業相談・職業紹介サービスを提供します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
322	公立保育所管理運営事業 (再掲)	【目的】 公立保育所において、保育を必要とする児童の保育を実施し、子育てと仕事の両立への支援を行う。	・公立保育所の運営管理 ・人権保育推進保育所(騎西)における家庭支援 ・新型コロナウイルス感染症に対応した保育や環境整備	1・ 目標を達成	指標 (単位)	公立保育所入所待機児童数(人)					施設設備の補修・更新を行い、入所児童が安心して過ごせるよう保育環境を整備する。 月途中入所に対応するため、引き続き、広報、HP、新聞広告を活用しながら、会計年度任用職員(保育士)の確保に努める。
	こども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、公立の保育所において、保育を必要とする0歳児からの児童の保育を実施します。また、安全等に十分配慮して保育を実施し、仕事を持つ保護者に対する子育てを支援します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

323	民間保育所等運営委託事業（再掲）	【目的】 保育を希望する乳幼児の保育を委託し、子育てと仕事の両立を支援するとともに、保育サービスの充実を図ります。	保育を希望する乳幼児の保育を市内外の私立認可保育園等に委託。 令和4年度も待機児童0人を達成しました。	1・目標を達成	指標（単位）	待機児童数（人）					今後も待機児童数ゼロを維持し、子育て世帯の多様な保育ニーズに対応するため、適正な給付費（委託料）の給付を行います。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）			
	こども保育課	【概要】 子育てと仕事の両立を支援するため、保育サービスの充実を図ります。子育て家庭に対する就労支援を図るため、保育を希望する乳幼児の保育を民間保育所等に委託し、市内外の私立認可保育園等において保育を実施します。			目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年度も待機児童数ゼロを継続することができたため。						
324	公立放課後児童健全育成事業（再掲）	【目的】 放課後の時間帯や長期休業期間中の就労等により家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。	・市内15小学校区で放課後児童健全育成室を実施し、待機児童ゼロ維持のための指導員を確保した。	1・目標を達成	指標（単位）	待機児童数（人）					公立放課後児童健全育成事業については、引き続き指導員の確保しつつ、児童数が増加する見込みがある施設は計画的に対応していく。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）			
	こども保育課	【概要】 保育の必要性が高い、通年利用希望者及び低学年に配慮の上、長期学校休業日利用希望者へ対応するため、指導員及び施設を確保し、待機児童ゼロの継続を目指します。			目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・広報かぞ、SNSによる指導員確保や、保育面積確保等により待機児童ゼロを維持することができた。						
325	民間放課後児童健全育成事業（再掲）	【目的】 放課後の時間帯や長期休業期間中の就労等により家庭保育ができない保護者に代わり、家庭的機能の補完を行いながら児童の生活の場を提供し、子育ての支援及び児童の健全な育成を図る。	・民間の放課後児童クラブに事業委託等を行い、公設民営、民設民営の合計17事業所21支援単位の運営を支援した。 ・放課後児童支援員の有資格者の処遇改善を実施した。	1・目標を達成	指標（単位）	待機児童数（人）					市内の児童数や利用需要等の推移を見定め、引き続き、指定管理者や事業委託者と連携し、必要に応じて支援単を増設するなど、柔軟に事業を実施していく。
	年度	令和2年度			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（目標年）			
	こども保育課	【概要】 保護者が労働等により昼間家庭にいない就学児童に対し、放課後等に安心・安全に過ごせる場を確保し、児童の健やかな成長を促すため、社会福祉法人等に事業を委託します。 また、必要な支援を行います。			目標	0	0	0	0	0	
					実績	0	0	0	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 指定管理者や事業委託者と連携のうえ、順調に事業を実施することができた。その結果、利用を希望する児童すべてを受け入れることができ目標を達成することができた。						

326	子育て短期預かり事業 (再掲)	【目的】 育児疲れや仕事、学校等の公的行事への参加のため、一時的に子どもの養育が困難になったときに市が委託した施設で預かり、養育困難時の子育て支援を支援することで子育て支援の充実を図ります。	・子どものショートステイ実施 ・子どものトワイライトステイ実施 ・子どものホリデーステイ実施 ・幼稚園・保育所、児童館、子育て支援センター、保健センターへ事業のチラシを配布	1・目標を達成	指標 (単位)	利用希望に対応できた割合(%)					・新型コロナウイルス感染症の流行状況をみながら、感染防止対策を施設側と連携を図り事業を実施していく。
	年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)				
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・人数制限等のコロナウイルス感染予防対策を講じて実施した。				
	目標	100	100	100	100	100					
	実績	100	100	100	—	—					
327	市営住宅管理運営事業 (再掲)	【目的】 低額所得者に低廉な家賃で住宅を供給する。 市営住宅(161戸)の適切な維持管理を行う。	・市営住宅161戸(秋葉団地:58戸、三俣団地:28戸、下崎住宅:8戸、天沼団地:57戸、北川辺住宅10戸)の入居管理、施設維持管理を埼玉県住宅供給公社への管理代行委託により行う。 ・北川辺住宅、下崎住宅については、耐用年数を経過し老朽化していることから全戸退去後、解体を予定している。	1・目標を達成	指標 (単位)	入居募集の実施回数(回)					・埼玉県住宅供給公社に対する適正な、指導・監督を継続して行う。 ・秋葉団地の入居率を上げるため、入居者の初期投資となっていた風呂釜等の設置を市設置(R3~)とし、家賃に反映負担とする。
	年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)				
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・定期募集を6月と12月の2回実施した。				
	目標	2	2	2	2	2					
	実績	2	1	2	—	—					
328	生活困窮者住居確保給付事業	【目的】 経済的に困窮し、住居を失った又は失うおそれのある方に対し、住居及び就労機会の確保を目的に家賃相当額を支援する。	・住居を失った又は失うおそれのある生活困窮者に対し、家賃相当の「住居確保給付金」(有期)を支給。	1・目標を達成	指標 (単位)	住居確保給付金受給者の常用就職率(%)					・引き続き、第2のセーフティネットである本事業を通じて低所得者対策の充実を図る。 ・さらなる常用就職率を高めるために就労支援体制を強化し、第2のセーフティネット事業として低所得者対策の充実を図る。
	年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)				
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・就労支援を行った結果、半数が常用就職し、安定した生活につながったため。				
	目標	50	50	50	50	50					
	実績	61	74	50	—	—					

③保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援

329	就業支援事業 (再掲)	【目的】 市民が安定した生活を営めるよう、厳しい雇用情勢に対応し、求職者の早期就業を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 就業支援セミナー等の開催・共催 就業支援情報の提供 内職相談の実施 家族のための個別相談会の開催 就職面接会の開催 	2・概ね達成	指標 (単位)	就業支援各種セミナー(年間参加者数)(人)					引き続き、関係機関等と連携し、就業支援セミナーを開催する。										
	産業振興課	【概要】 国や県、関係機関と連携し、セミナーや相談会等を開催するとともに、内職相談を実施します。 また、就業支援に関する情報を市ホームページやメール配信などを通じ、広く提供します。	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>1,300</td> <td>1,300</td> <td>1,300</td> <td>1,300</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>823</td> <td>817</td> <td>1,051</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	実績	823	817	1,051
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																
目標	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300																
実績	823	817	1,051	—	—																
330	母子家庭等自立支援事業 (再掲)	【目的】 母子家庭及び父子家庭の生活の安定のため、母及び父の就業を支援し、就業に有利な専門技能が持てるよう補助する。	<ul style="list-style-type: none"> 高等職業訓練促進給付金の支給 利用者：1年目3人、2年目2人、3年目0人 自立支援教育訓練給付金の支給 利用者：3人(取得資格：保育士、介護福祉士実務者、大型自動車運転免許) 	1・目標を達成	指標 (単位)	資格取得支援者の就業割合(%)					今後事業を継続し、ひとり親家庭等の生活の安定を図る。										
	子育て支援課	【概要】 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 1年以上の就学で支給期間は上限4年 市民税非課税世帯 月額10万円、課税世帯 月額7万5千円(最終年度加算有) ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 終了した講座の受講料(1万2千円以上)	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	100	100	100	100	100	実績	100	100	100
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																
目標	100	100	100	100	100																
実績	100	100	100	—	—																
331	ふるさとハローワーク事業	【目的】 職業紹介機能を整え、市民の就業機会の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ふるさとハローワークの維持管理 市広報紙や市ホームページによるPR 	2・概ね達成	指標 (単位)	ふるさとハローワークを活用した就職者数(人)					引き続き、市広報紙や市ホームページを活用した「ふるさとハローワーク」のPRを行い、就職希望者の利用促進を図る。										
	産業振興課	【概要】 加須市ふるさとハローワークを国とともに管理・運営し、求職者に身近で便利な就業相談・職業紹介サービスを提供します。	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度 (目標年)</th> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>480</td> <td>480</td> <td>480</td> <td>480</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>357</td> <td>429</td> <td>434</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)		目標	480	480	480	480	480	実績	357	429	434
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)																
目標	480	480	480	480	480																
実績	357	429	434	—	—																

④経済的支援

332	児童扶養手当支給事業 (再掲)	【目的】 子育て中のひとり親家庭等に対する経済的な支援を行い、生活の安定と自立に向けた支援を行います。	・令和5年3月31日現在 支給対象者数 688人 母子家庭 654人 父子家庭 32人 養育者家庭 2人	2・概ね達成	指標 (単位)	児童扶養手当支給率 (%)					・引き続き子育て中のひとり親家庭等に対する経済的な支援を適正かつ円滑に行う。
	子育て支援課	【概要】 ・対象者は18歳までの児童(障害の状態にある場合は20歳未満) ・申請者や扶養義務者の所得により、手当の一部又は全部が支給停止にある場合がある ・受給開始から5年等経過した受給者は、自立に向けた活動等を行わないと手当額の2分の1が支給停止となる。 ・支払月は奇数月の年6回のほか、転出者、喪失者等に対し随時払を行う。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
333	ひとり親家庭等医療費事業 (再掲)	【目的】 子育て中のひとり親家庭等を経済的に支援し、生活の安定を図ります。	・ひとり親家庭等の対象者に対し、医療費の一部を助成	1・目標を達成	指標 (単位)	適正に支給できた割合 (%)					・引き続き医療費を適正に支給する。
	子育て支援課	【概要】 ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、子育て中のひとり親家庭を経済的に支援します。 医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、その家庭の福祉の増進を図ります。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
334	交通遺児支援事業 (再掲)	【目的】 交通遺児を扶養している方の経済的な支援を行い、交通遺児世帯の生活の安定を図ります。	・広報紙等による制度の周知 ・小中学校を通じた交通遺児対象者の把握 ・交通遺児支援金(図書カード)の支給 (小学生1人、中学生1人)	1・目標を達成	指標 (単位)	適正に支給できた割合 (%)					・制度の周知及び小中学校との連携によって対象者を適切に把握する。
	子育て支援課	【概要】 交通遺児を扶養している方からの申請により、図書カードを支給します。 ・支給時期 12月 ・支給額 小学生 10,000円 中学生 20,000円 ・基準日 9月1日			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

335	遺児手当事業 (再掲)	【目的】 遺児の保護者に手当を支給し、子育て中の遺児を経済的に支援し、児童の健全な育成を図る。	・対象者に対し遺児手当を支給 (令和5年3月31日現在) 受給世帯数：42世帯 対象児童数：64人	1・ 目標を 達成	指標 (単位)	適正に支給できた割合(%)					・適切に対象者を把握し、遺児家庭を経済的に支援する。
	子育て支援課	【概要】 父母の一方又は父母がともに死亡した義務教育修了前の児童を監護・養育している方に児童1人につき月額3,000円の手当を支給します。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
336	子育て支援医療費 支給事業 (再掲)	【目的】 子育てに係る経済的な支援のひとつとして、医療費の一部を支給することにより、保護者の経済的不安を軽減し、児童の保健の向上と福祉の増進を図る。	・子育て支援医療費を適正に支給 ・現物給付を受けられる医療機関等の範囲を「市内」から「県内」に拡大(令和4年10月診療分から) ・子育て支援医療費の支給対象とする児童の年齢を「15歳の年度末まで」から「18歳の年度末まで」に引き上げ(令和5年7月診療分から施行)	1・ 目標を 達成	指標 (単位)	適正に支給できた割合(%)					・住民記録情報との合等 等を定期的に実施し、引き続き医療費を適正に支給する。
	子育て支援課	【概要】 支給対象年齢：15歳(中学校修了まで) 支給方法：市内医療機関は現物給付。その他は償還払い。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
337	小学校就学援助事業 (再掲)	【目的】 小学校6年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指します。	経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童の保護者に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の必要な援助を行った。保護者に対し、就学援助制度の案内を行い制度の周知に努めた。	1・ 目標を 達成	指標 (単位)	就学援助費の支給割合(%)					引き続き、制度の周知を徹底しながら、迅速で正確な事務処理を努めていく。 令和5年度より支給費目にオンライン学習通信費を追加する。
	学校教育課	【概要】 要保護児童生徒の保護者に対して、修学旅行費及び医療費の援助を行います。準要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童会費等の援助を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・来庁者への声かけにより申請漏れの防止に努めた結果、遺児家庭を経済的に支援し、児童の健全な育成を図ることができたため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
・対象者に子育て支援医療費を適正に支給することにより、子育て世帯における経済的負担の軽減を図ることができたため。
・審査支払事務の一部委託並びに受給資格及び支給履歴をシステム管理すること等により子育て支援医療費を適正に支給することができたため。

【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】
全校児童生徒への案内チラシの配布、当該年度の受給者への個別の案内通知等、制度の周知を図ることにより、援助を必要とする保護者への支援ができた。

338	中学校就学援助事業 (再掲)	【目的】 中学校3年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指します。	経済的な理由によって、就学が困難と認められる生徒の保護者に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の必要な援助を行った。保護者に対し、就学援助制度の案内を行い制度の周知に努めた。	1・ 目標を達成	指標 (単位)	就学援助費の支給割合(%)					引き続き、制度の周知を徹底しながら、迅速で正確な事務処理を努めていく。 令和5年度より支給費目にオンライン学習通信費を追加する。
	学校教育課	【概要】 要保護児童生徒の保護者に対して、修学旅行費及び医療費の援助を行います。主要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童会費等の援助を行います。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
339	河野博士育英事業 (再掲)	【目的】 河野省三文学博士の遺徳をたたえ、渡辺喜之助氏、渡辺国雄氏両氏の寄付希望条件にそつため、加須市に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し学資金を給与し、もつて有用人材の育成を目指します。	市内に住所を有する者で高等学校に在学中の者または新年度に高等学校に入学する予定の中学校3年生を対象に実施した。 令和 3年度新規認定者数 11人 令和 3年度給与者数 27人 令和 4年度新規認定者数 15人 令和 4年度給与者数 34人	1・ 目標を達成	指標 (単位)	支給対象者数(人)					引き続き学力が優秀でありながら経済的理由で就学が困難な生徒に、適正に奨学金を給与する。
	学校教育課	【概要】 高等学校に在籍し、市内に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し、年額12万円を給与します。給与期間は、給与した時から当該校を修了するまでとします。			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標年)	
					実績	100	100	100	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 全校児童生徒への案内チラシの配布、当該年度の受給者への個別の案内通知等、制度の周知を図ることにより、援助を必要とする保護者への支援ができた。						
					実績	26	27	34	—	—	
					【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 募集要項に基づき、学力優秀で、経済的に就学が困難な生徒に適切に奨学金が給与できている。						

第 3 編

子ども・子育て支援事業計画実施状況

令和4年度 加須市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について【第3編】

計画に示されている各種施策のうち、「量の見込み」及び「確保方策」が示されている事業の数値について進捗状況を報告する。

幼稚園教育・保育所保育の充実【こども保育課】

① 幼稚園・認定こども園(1号認定、3～5歳児)

(単位：人)

		令和4年度計画値	
量 の 見 込 み	1号 ①	1,013	
	市外受託 ②	32	
	市外委託 ③	121	
	小計 (①+②-③)	924	
確 保 方 策	1号認定	市内④	1,545
		他市⑤	121
	確認を受けない幼稚園⑥		210
	小計(④+⑤+⑥)-⑤		1,755
量の過不足(④+⑤+⑥)-(①+②-③)		831	

(単位：人)

令和4年度(R4.4.1)	差
989	△ 24
25	△ 7
142	21
872	△ 52
1,545	0
142	21
210	0
1,755	0
883	52

② 保育所・認定こども園など(2号認定、3～5歳児)

■量の見込みと確保方策

(単位：人)

		令和4年度計画値	
量 の 見 込 み	2号認定 ①	1,196	
	市外受託 ②	31	
	市外委託 ③	34	
	小計 (①+②-③)	1,193	
確 保 方 策	教育・保育	市内④	1,488
		他市⑤	34
	地域型保育 ⑥		
	認可外保育施設 ⑦		34
	小計(④+⑤+⑦)-⑤		1,522
量の過不足(④+⑤+⑥+⑦)-(①+②-③)		329	

令和4年度(R4.4.1)	差
1,244	48
34	3
55	21
1,223	30
1,488	0
55	21
	0
10	△ 24
1,498	△ 24
275	△ 54

③ 保育所・認定こども園など(3号認定、0～2歳児)

■量の見込みと確保方策

(単位：人)

		令和4年度計画値	
		0～2歳	内0歳
量 の 見 込 み	3号認定 ①	715	78
	市外受託 ②	29	3
	市外委託 ③	27	2
	小計 (①+②-③)	717	79
確 保 方 策	教育・保育	市内④	833
		他市⑤	27
	地域型保育 ⑥		0
	認可外保育施設 ⑦		105
	小計(④+⑤+⑥+⑦)-⑤		938
量の過不足(④+⑤+⑥+⑦)-(①+②-③)		221	111

令和4年度(R4.4.1)		差	
0～2歳	内0歳	0～2歳	内0歳
769	92	54	14
16	1	△ 13	△ 2
38	4	11	2
747	89	30	10
833	163	0	0
38	4	11	2
5	1	5	1
46	4	△ 59	△ 23
884	168	△ 54	△ 22
137	79	△ 84	△ 32

地域子ども・子育て支援事業の充実

①利用者支援事業【すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

	令和4年度計画値
量の見込み(か所)	2
確保方策(か所)	2

令和4年度実績(R5.3.31)	差
2	0
2	0

②地域子育て支援拠点事業【すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

	令和4年度計画値	
量の見込み(人回)	2,500	
確保方策	(人回)	2,500
	(か所)	20

令和4年度実績(R5.3.31)	差
646	△ 1,854
646	△ 1,854
19	△ 1

③妊婦健康診査【すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

	令和4年度計画値
量の見込み(人)	648
確保方策	実施場所:医療機関 実施体制:医療機関で実施 検査項目:HIV抗体検査、子宮頸がん検診、風疹ウイルス抗体検査、B型肝炎(HBS)抗原検査等 実施時期:随時

令和4年度実績(R5.3.31)	差
564	△ 84
実施場所:医療機関 実施体制:医療機関で実施 検査項目:HIV抗体検査、子宮頸がん検診、風疹ウイルス抗体検査、B型肝炎(HBS)抗原検査等 実施時期:随時	—

④乳児家庭全戸訪問事業【すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

	令和4年度計画値
量の見込み(人)	595
確保方策	実施体制:18人 実施機関:子育て支援課

令和4年度実績(R5.3.31)	差
530	△ 65
実施体制:12人 実施機関:子育て支援課	—

⑤-1 養育支援訪問事業【すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

	令和4年度計画値
量の見込み(人)	68
確保方策	実施体制:14人 実施機関:子育て支援課

令和4年度実績(R5.3.31)	差
112	44
実施体制:12人 実施機関:子育て支援課	—

⑤-2 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業【すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

	令和4年度計画値
量の見込み	13
確保方策	要保護児童対策連絡協議会:12回 代表者会議:1回

令和4年度実績(R5.3.31)	差
10	△ 3
要保護児童対策連絡協議会:10回 代表者会議:0回	—

⑥子育て短期支援事業【すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

	令和4年度計画値
量の見込み(人日)	110
確保方策(人日)	110

令和4年度実績(R5.3.31)	差
9	△ 101
9	△ 101

⑦ファミリー・サポート・センター(子育て援助活動支援事業)【すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

	令和4年度計画値	
量の見込み(人日)	5,500	
確保方策(人日)	子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業を除く)	500
	子育て援助活動支援事業(就学後)	5,000

令和4年度実績(R5.3.31)	差
4,106	△ 1,394
832	332
3,274	△ 1,726

⑧一時預かり事業【こども保育課・すくすく子育て相談室(令和4年度:子育て支援課)】

幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)

	令和4年度計画値
量の見込み(人日)	5,657
確保方策(人日)	5,657

令和4年度実績(R5.3.31)	差
5,337	△ 320
5,337	△ 320

一時預かり事業(在園児対象型を除く)、子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業を除く)、子育て短期支援事業(トワイライトステイ)

	令和4年度計画値	
量の見込み(人日)	1,323	
確保方策(人日)	一時預かり事業(在園児対象型を除く)	1,118
	子育て援助活動支援事業(病児・緊急対応強化事業を除く)	200
	子育て短期支援事業(トワイライトステイ)	5

令和4年度実績(R5.3.31)	差
756	△ 567
691	△ 427
65	△ 135
0	△ 5

⑨延長保育事業【こども保育課】

	令和4年度計画値	
量の見込み(人)	978	
確保方策	(人)	978
	(か所)	23

令和4年度実績(R5.3.31)	差
616	△ 362
616	△ 362
22	△ 1

⑩病児・病後児保育事業【こども保育課】

	令和4年度計画値
量の見込み(人)	383
確保方策(人日)	383

令和4年度実績(R5.3.31)	差
183	△ 200
183	△ 200

⑪放課後児童健全育成事業【こども保育課】

	令和4年度計画値
量の見込み(人)	1,362
確保方策(人)	1,736
量の過不足②-①	374

令和4年度実績(R4.4.1)	差
1,523	161
1,736	0
213	△ 161

⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業【こども保育課】

	令和4年度計画値
量の見込み(人)	13
確保方策(人)	13

令和4年度実績(R5.3.31)	差
2	△ 11
2	△ 11